臺灣日日新報（夕刊）
三月十八日
夕刊定價一部貳錢

第六十一臨時議會　今十八日召集さる

貴族院は直に成立　衆議院は戰機動く

開會五分で貴院成立

【東京十八日發電通】第六十一臨時議會召集日の十八日午前貴族院は例に依つて[illegible]の午前七時四十八分を先頭に[illegible]登院し九時五分定員に達するを待つて德川議長開會を宣し「諸君の[illegible]は[illegible]のままとする」旨を述べた上去る九日議員にならせられた久邇邦久氏（火曜）を初め新議員九名を議場に紹介し德川議長「各員の部屬は本院規則第六條第二項に依り前議會の部屬を繼續します」と告げ次に「各部長の補缺に就ては本議院規則第五條第二項に依り議長において指名致します」と述べ補缺の指名を爲し「之にて本院は成立しました依つてこの旨を政府及び衆議院に通牒致します」と宣し開會五分にして同十[illegible]散會し議長は貴族院成立の旨を政府及び衆議院に通告した

正副議長とも政友獨占

議長秋田氏　副議長植原氏

【東京十八日發電通】[illegible]政友會が三百三名の絕對多數を獲得して[illegible]第六十一[illegible]入振りに大政友會を誇る第六十一臨時議會は愈々十八日召集、滿洲[illegible]上海事件費の審議を課題として會期は僅か五日間の短期な臨時議會であるが[illegible]二百七十名から百四十四名に減退された野黨民政黨の[illegible]は國際問題を[illegible]に[illegible]上海事件、外交問題に主力を傾注して

攻擊の

[illegible]を[illegible]つべく[illegible]の絕對多數も內閣問題に[illegible]を[illegible]し黨內の內紛表面化し、必ずしも絕對多數の夢まどらかならず、野黨の攻擊に依つて如何なる波瀾を生ずるやも期し難く、事前戰に一抹の暗影を含み兩黨[illegible]の裡に朝野の對峙戰を展開せんとしつつあり、斯くて十八日午前十時二十分召集最初の [illegible]がなつた[illegible]の[illegible]は朝野その地位を代へて議長席前面中央から右にかけて與黨政友會の議席が全議席の三分の二を占め

民政黨

は[illegible]政友會席に[illegible]しんまりと[illegible]ぶ、左方の隅は[illegible]らずの[illegible]が追ひ込まれてゐる。[illegible]と共に野黨席へ入[illegible]し、[illegible]く[illegible]の[illegible]なるを示してゐるが如何せん三百餘名の絕對多數に壓されを[illegible]かれた形である、次で[illegible]も入[illegible]、新米代議士のにこやかな顏が特に眼につく斯くて十時半山口書記官長議長席に着き議院法第三條第二項に依り正副議長の決定まで議長席に著く旨を述べ直ちに正副議長候補者の

選擧に

入り[illegible]に依り[illegible]を[illegible]りとなる、先づ議長候補者として投票總數四百四十[illegible]内有效投票三百八十[illegible]票、無效（白票）二[illegible]票にして

二九〇　秋田　清（政友）
二三六　宮古啓三郎（政友）
二二四　向井　倭雄（政友）
一四一　富田　幸次郎（民政）
一三七　小泉　又次郎（民政）
一三六　佐藤　正（民政）
六　安部　磯雄（社民）

外に[illegible]、木村[illegible]、[illegible]、伊[illegible]太郎、山本[illegible]、小山松壽、大竹貫一、中野正剛各一票あり

斯くて

秋田清、宮古啓三郎、向井倭雄の三氏何れも二百二十一票の過半數以上にて議長候補に當選引續き副議長選擧に移る[illegible]投票總數四百三十票、内

二百八十六票
植原悅二郎
二百四十七票　木[illegible]武大夫
二百四十五票　[illegible]
百三十六票　菊池　良一
百三十五票　[illegible]
百二十四票　[illegible]
四　票　松谷與二郎
二　票　山口　義一

外に[illegible]木、宮川、[illegible]、鈴木、[illegible]、[illegible]氏各一票あり政友會の植原、木[illegible]、[illegible]三氏何れも二百十[illegible]票以上の過半數を獲得し副議長候補に當選

豫想通

り議長副議長共政友會の獨占する所となり一時三分散會した

召集日の衆議院

下院議事日程

交涉會で決定

【東京十八日發電通】衆議院は十八日午前十時から交涉會を開き議事日程を左の如く決定した

一、議長、副議長選擧は第一候補者を選擧し決戰投票を行はざること

一、十九日は午前十時開會、新議長の就任挨拶に對し衆議院を代表して最年長者の祝詞、終つて各部屬を決定、部長及び理事の互選

一、二十日午前十一時貴族院に於て開院式、終つて勅語奉答文起草、滿洲、上海事件費七への[illegible]事、謝文決議、全院委員長及び各常任委員長選擧

一、二十一日兩院休會、二十二日

議長に當選した秋田清氏

貴院各部長

【東京十八日發電通】貴族院各部部長左の如し

第一部　侯爵　[illegible]
第二部　侯爵　大[illegible]
第三部　侯爵　大久保利武
第四部　侯爵　細川　護立
第五部　公爵　[illegible]
第六部　子爵　野村　益三
第七部　侯爵　中御門經恭
第八部　侯爵　佐佐木行忠
第九部　伯爵　[illegible]

より二十四日まで議事、二十五日午前十一時閉院式

正副議長

政友側候補

大養總裁指名

【東京十八日發電通】政友會は十八日午前十時より院內代議士會を開き大養總裁より左の如く正副議長候補者を指名した

議　長　第一候補　秋田　清
第二候補　宮古啓三郎
第三候補　向井　倭雄
副議長　第一候補　植原悅二郎
第二候補　[illegible]
第三候補　木[illegible]武大夫

民政黨側候補

【東京十八日發電通】民政黨は十八日午前十時院內代議士會を開き議長候補者を左の如く決定した

議　長　第一候補　富田　幸次郎
第二候補　[illegible]
第三候補　[illegible]
副議長　第一候補　佐藤　正
第二候補　菊池　良一
第三候補　[illegible]
第三候補　[illegible]

議場雜觀

◇【東京十八日發電通】正副議長選擧の[illegible]となつて民政黨の町田、櫻內、賴母木の巨頭連がぞろぞろ行く內に[illegible]の姿の見えないのは如何にも[illegible]しい

◇[illegible]の[illegible]中野正剛[illegible]して中立席に[illegible]、議長選擧で[illegible]を[illegible]つた三木、清水、安藤等の古參の猛者連が投票[illegible]りに[illegible]に近付いて一々握手して行くのも新議會らしい風景

◇[illegible]の[illegible]な[illegible]で[illegible]下を[illegible]いでゐた[illegible]、元の古巢の[illegible]がなつかしいと見えひよつこり[illegible]に飛び込んだ[illegible]は民政黨の幹部連に[illegible]つてゐたので「オヤ　オヤ」とあわてて[illegible]

その日その日

○
臨時議會召集さる、而も朝野黨の分野が三百三と百四十四、その[illegible]百五十九は未曾有のこと

○
今議會では政策に[illegible]れぬ――は犬養さんチト聞えませぬ、[illegible]の政策本位も[illegible]になる

○
[illegible]に演說だけで[illegible]させてもパッとしない、政友にも民政にも[illegible]みは[illegible]えずか

○
人氣ものの[illegible]一でも[illegible]や[illegible]ばかり[illegible]させて[illegible]てはが[illegible]、治安に頑張れ

○
[illegible]で、[illegible]の[illegible]もピリッとして[illegible]に努めてゐる、一[illegible]が利いた

○
ゼネバの[illegible]も[illegible]の[illegible]も[illegible]らかにお休み

○
上海の日本軍[illegible]を國際[illegible]にする事は[illegible]、日本[illegible]がそこまで[illegible]ドし[illegible]ば大[illegible]

○
[illegible]中に[illegible]大[illegible]二人も[illegible]しダラ[illegible]の[illegible]れる

○
どこの[illegible]もダラダラしてはゐられまいぞ

○
東京の[illegible]一[illegible]が一[illegible]に[illegible]して[illegible]、この一[illegible]る[illegible]へ[illegible]となる

○
[illegible]や[illegible]へ[illegible]からの[illegible]もよくなら、多少は浮かばれる

○
[illegible]の[illegible]も[illegible]この[illegible]で[illegible]之から[illegible]し[illegible]すべきだ

艦齡制限は決定に至らず

軍縮海軍委員會

【ゼネバ十七日發電通】本日から開かれた軍縮會議海軍委員會では[illegible]の代表せらるべき艦齡を限定する筈であつたが[illegible]その運びに至らず、決定は[illegible]休暇後まで延期された、日英兩國は[illegible]の代表は[illegible]制限を軍縮條約案に依る二十年から二十六年に[illegible]せんことを提議し、フランス代表は二十五年說を主張した、フランス代表はその理由として

この[illegible]延長に依つて海軍代表[illegible]を一ケ年[illegible]約する[illegible]めである[illegible]と[illegible]明した、次で海軍委員會委員長コルバン氏は各國政府をして休暇中[illegible]の研究を可能ならしむるため、[illegible]を要求した、[illegible]に於て日本代表澤田節藏氏は次の如く述べた

ロンドン條約に依る海軍休日は事實上[illegible]を二十六年に増加したのと同じことである、從つて軍縮會議に日本のこの延長案に同意されん事を希望する

十九ケ國委員會が果然滿洲問題で決議

祕密會議で二項を採擇

【ゼネバ十七日發電通】本日の十九國委員會は公開會議で、午後三時三十八分（日本時間午後十一時三十八分）から[illegible]の間で開會された、公開會議は午後五時五十一分に打切り、それより日支[illegible]代表を

退席せ

しめて祕密會議に入り、午後七時二十分まで一時間半に[illegible]り滿洲問題の處分について討議し、結局滿洲問題に付き左の二項を決議採擇した

一、聯盟理事會の昨年九月三十日及び十二月十日の決議案に鑑み十九國委員會は聯盟總會に提出する報告書を作製するため日本及び支那に對し滿洲の現在の情勢を報告する樣要求すること

二、十九國委員會は十二月十日の理事會の決議案に從ひ、理事會議長がリットン卿を委員長とする支那調査委員と連絡して滿洲における日本派兵に關する報告を作製することを請求すること

右に依り十九國委員會が上海事件と滿洲事件を

不可分

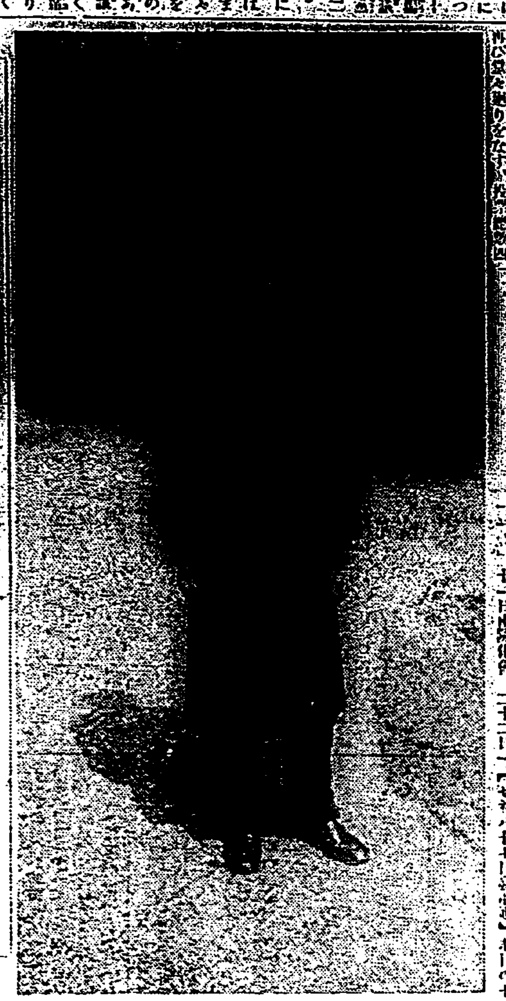
とし、日支兩國關係が[illegible]に[illegible]するには先づ之等の[illegible]が解決されねばならぬとの見解に同意し滿洲問題に對し、決然たる立場を執つたのは注目されてゐる

公開會議に於ても委員の態度强硬

積極的態度を示す

【ゼネバ十七日發電通】本日の聯盟總會十九國委員會は[illegible]に[illegible]し[illegible]を[illegible]し、[illegible]ドイツ、ヒーマン氏初め[illegible]國代表は何れも日支[illegible]を[illegible]し、[illegible]を[illegible]すべきやう[illegible]の[illegible]をなし、其の[illegible]に[illegible]積極的態度をとることを[illegible]し[illegible]本日の會議で[illegible]が日支交涉を回避せんとする[illegible]の[illegible]を[illegible]し、[illegible]を[illegible]させることとせるは[illegible]だが、[illegible]に[illegible]されることの[illegible]性格については依然[illegible]會議內であると[illegible]に[illegible]しながら、午後六時からの祕密會議では果然[illegible]を[illegible]び、[illegible]の[illegible]をなすに至つたことが非常に注目されてゐる

學習院を御卒業の澄宮さま



[illegible]試驗を終らせられ、四年間御通學の目白學習院とお別れさせらることとなつた[illegible]される卒業式に芽出度く御課程を御修了遊ばすはずであるが、殿下にはいよいよ[illegible]て御大學の陸軍士官學校[illegible]に御入學遊ばさるる御豫定である。（寫眞は目白學習院にて拜寫）

『學習院に御在學中の澄宮[illegible]上殿下には十三日を以て第[illegible]内[illegible]の[illegible]を[illegible]

航空委員會

【ゼネバ十七日發電通】軍縮會議航空委員會は左の如き決議案を[illegible]して十七日正午散會した、次回は四月十一日開會の筈

民間航空[illegible]及軍事航空の區別を明確に決定するとともに民間航空を國際化に關する各國提案を[illegible]した文書の研究をなすため[illegible]を開くこと

西公寺公歸京

【東京十八日發電通】時局重大の爲め去る五日上京、犬養首相、若槻民政總裁以下朝野の有力者と會見し內外の情勢に付き[illegible]を聽取しつつあつた西園寺公は、時局も一段落の[illegible]を見るに至つたので十八日午前十時[illegible]の[illegible]、同二十分[illegible]車で[illegible]に赴いた

澎湖本島間の無電修理

今明日中に完成

【馬公電話十八日發】南洋丸は既報の通り去る日來澎湖、安平本島間の海底線修理に從事中であつたが、十七日午後五時から一先づ[illegible]通信が出來ることとなり今明日中には完全に通信し得る豫定である

英蘭銀行

割引步合引下

五厘引下の三步五厘

【ロンドン十七日發電通】英蘭銀行は十七日公定割引步合を四步より三步五厘に引下げた

東京市內小賣物價

【東京十七日發電通】日銀調査に依れば三月十五日現在における東京市中の小賣物價は調査品目の內騰貴十二、低落十四、保合七十六・四を示し二月十五日に比し一分六厘の低落を來すに至つた

人事

▲小林[illegible]太郎氏（東京市[illegible]）去る[illegible]へ[illegible]
▲[illegible]太郎氏（[illegible]）十七日[illegible]より[illegible]
▲[illegible]氏（[illegible]）[illegible]十八日[illegible]へ[illegible]
▲三[illegible]（吉田[illegible]）名十七日[illegible]

無絃琴

○之も[illegible]の[illegible]つ、[illegible]か[illegible]きに[illegible]するか太田さんが去る二月十日所謂「明鏡止水」の心境で上京する當日、[illegible]部[illegible]大總長は[illegible]へ行つた▲その汽車中で[illegible]を[illegible]め乍ら[illegible]ると之を耳にした太田さんは[illegible]らしい[illegible]日さん「[illegible]には[illegible]がよいよ」との[illegible]士も多年の[illegible]である[illegible]の言ふ[illegible]して「それでは一つやつて見ませう」と之も大喜び▲その席に竹內[illegible]官長なども見えて「[illegible]が[illegible]に[illegible]いのですか」と[illegible]との[illegible]的[illegible]係を[illegible]したものだ、すると太田さん[illegible]の[illegible]子で[illegible]るさつて「あめ[illegible]つて[illegible]まるといふではないか」に、[illegible]めて[illegible]大、太田[illegible]も[illegible]じやれと[illegible]人が[illegible]い▲その[illegible]の[illegible]れたのでもあるまいが、[illegible]長その[illegible]がますますよくなり下引つ[illegible]つて[illegible]を[illegible]みてゐるさうだが、さりとて太田さんの[illegible]あをアノ[illegible]にしておくのも[illegible]とて何とか[illegible]をやるべく[illegible]中だといふが其の中に「[illegible]つて[illegible]まると、[illegible]に[illegible]へられ」とでもやり[illegible]と[illegible]中とある。

火の鳥

（41）

中村星湖作
吉本雅生畫

美しい子供（七）

「おい、秋山君、起きろよ。」

[illegible]の[illegible]にかれ[illegible]たが、ほかの人たちも[illegible]に起きてしまつたらしかつた。[illegible]には[illegible]かさうに[illegible]が[illegible]けでもするのか[illegible]と水の[illegible]れる[illegible]が[illegible]てゐた。

「[illegible]の[illegible]は[illegible]たからね」と[illegible]の[illegible]で[illegible]つた[illegible]れ[illegible]した[illegible]はつづけた。

「[illegible]つても何もないんだ、パンとコオヒイだけだが、[illegible]と一緒に來て食べてくれ給へ。」

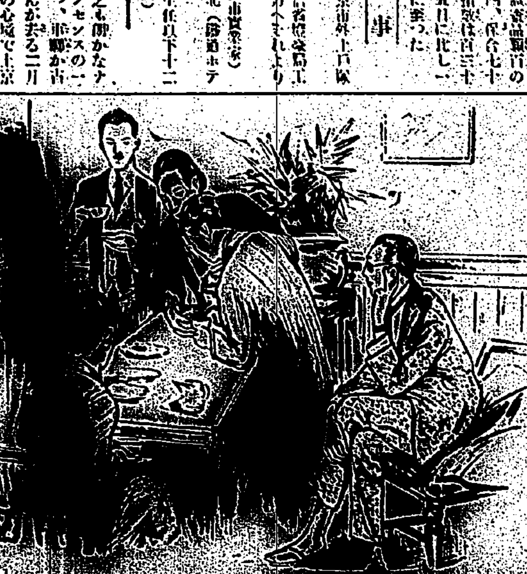
「は、有りがたう」と答へながら秋山は[illegible]を見た、もう九時過ぎだつた。

[illegible]だけちよつとアトリエの[illegible]を[illegible]つて、かれは[illegible]の[illegible]へ行つた。[illegible]せい三間ばかりの小さな[illegible]の家[illegible]

「[illegible]な[illegible]だな！」

「[illegible]といふ[illegible]が[illegible]つて日本か[illegible]に[illegible]して[illegible]た[illegible]を[illegible]から[illegible]せび[illegible]つたのだからね」

「[illegible]だよ。[illegible]大抵の日本人が、[illegible]や[illegible]の[illegible]に[illegible]らず、何か一つの[illegible]の[illegible]に[illegible]をやるやうになつたら[illegible]がするといふ[illegible]もすくなくなるし、デモクラチックの社會は[illegible]に[illegible]るだらうと[illegible]ふんだ[illegible]が[illegible]たりする社會は[illegible]、さうすれば[illegible]して[illegible]の[illegible]もすくなくなる。」



「デュアメルの小說にある、[illegible]しの[illegible]人などは、ちよつと[illegible]の言ふ[illegible]だな。外國人にはあるいふのが割に多いが、日本人には[illegible]まうすくない。[illegible]も、外國に[illegible]ればこそ、どんな[illegible]でも[illegible]はずやる[illegible]になる。さうでなければ[illegible]まで行けないから……だが、[illegible]へ[illegible]るとこれでもなるたけ[illegible]士らしい。[illegible]をしたい。[illegible]とは反對に、[illegible]が外國もしくは外國人を[illegible]むはさういふ[illegible]で[illegible]だからでもあるのだよ。」

「さういふ[illegible]は、日本だつて、[illegible]んださうなるさ。[illegible]の[illegible]は、さうなるのはさうならずにはゐない。[illegible]的[illegible]の[illegible]しむ[illegible]は[illegible]だ」と[illegible]は[illegible]ふ。

「[illegible]だが、今の日本のやうな社會[illegible]だと、一度や二度は[illegible]でもした人間でないと、[illegible]は[illegible]にそ[illegible]こまで[illegible]を[illegible]せないのだよ」

「[illegible]てこそ[illegible]だな」と古人は言つたが、[illegible]だな」

「うむ」

二人がそんな話をしてゐる[illegible]は[illegible]を[illegible]べた、秋山は[illegible]人の[illegible]に[illegible]反對にはなかつたが、[illegible]を[illegible]すとか[illegible]を[illegible]くとかいふ[illegible]はまだ[illegible]くて[illegible]十になつたばかりのかれにはまだ[illegible]つたりと[illegible]に來なかつた。

「さあ、あれで大きくなつた」と[illegible]は[illegible]たつた。[illegible]へ入つたが[illegible]子の姿は見えなかつた[illegible]に[illegible]の女のことを訊ねるのは[illegible]たので、[illegible]は[illegible]子供のことを訊ねてみた。

「お嬢さん大きくなつたでせうね？」

「さあ、あれで大きくなつたといふのかね？」と[illegible]は[illegible]で[illegible]いふ[illegible]

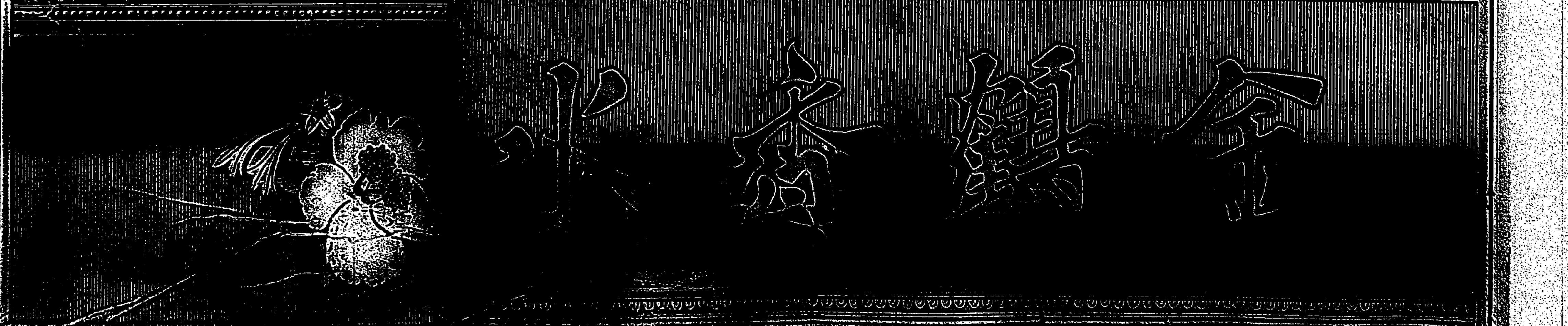
秋山は子供のことを訊ねてみた。[illegible]はいつも小さく見えるが、ねえ」

「[illegible]にゐらつしやいますか？」

「[illegible]にパンを[illegible]つたり[illegible]を[illegible]いでやつたりしながら[illegible]つた「[illegible]の日[illegible]をしてから[illegible]を[illegible]こしに[illegible]し[illegible]た時、お[illegible]の自動車で[illegible]れて行つた。」

「[illegible]子供はなかなか[illegible]に[illegible]てるね」と[illegible]氏が[illegible]しながら[illegible]入れた「[illegible]へ自動車で[illegible]り[illegible]するのかい？」

「わざわざ[illegible]で[illegible]するのではないよ。[illegible]何かのついでに[illegible]せて行つたり[illegible]つたりしてやるんだよ。今朝も[illegible]が[illegible]て[illegible]いところを[illegible]見ると、あれはその[illegible]の[illegible]か[illegible]を[illegible]でもしに[illegible]つたのかも[illegible]ぐるのだらう。[illegible]自家用にもし、[illegible]用にもするのだらう。」



武勳輝く下元○團
上海から故國に凱旋
○○、○○二日に亙つて

【上海十七日發電】二月七日以降呉淞に敵前上陸以來堅固なる防禦陣地に[illegible]敵大軍と激戰、[illegible]して遂に南翔まで長驅し、有ゆる苦難を[illegible]して大勝し、再び○○○に引揚げ[illegible]に就いてゐた下元○團は愈々功成り名遂げて○○日と○○日の二日に亙り上海發凱旋の途に就くに決した、第一回凱旋部隊として○○日出帆する部隊は次の如くで午○○時より乘船を開始し午○○時頃出帆○○に向ひ[illegible]の上○○○日門司入港凱旋の豫定

○○○埠頭出帆の○○丸で○團司令部、小倉岡本○隊、○○出帆の○○丸で福岡從○隊及び岡本○隊一部、同○○丸で○聯隊の○大隊

第二回分○○日發部隊は次の如くで○○○日門司上陸凱旋し、之で下元○團の凱旋は完了する豫定

○○より出帆の○○○丸で重見大尉の獨立戰車○中隊、小倉○團の○輜重隊、○○出帆の第六○○丸で四十六○隊の○大隊、久留米湯淺○隊、工兵十八○隊の○中隊、○團衛生隊、○○出帆の第二○○丸で臨時派遣○兵無線○○○、○○○、○○○戰隊、第○○團の第○兵站司令部、第三○團の○輜重隊、野戰豫備病院

厚東○團も近く凱旋
○○○日までに上海に集結

【[illegible]十七日發電】去る三月一日午前五時半瀏河上流に於て敵前上陸を敢行し、[illegible]に參加して[illegible]の勳功を作つた厚東○團は○○日山田○團と[illegible]より○○○、○○○衛隊引揚を開始し、○○○日迄に上海に集結を終り內地に凱旋することに決定した

日支停戰協定行惱む
試驗的議題の代案に對して
支那側が絕對反對

【上海十七日發電】[illegible]重光公使[illegible]左の三項目の[illegible]を[illegible]し、本省の[illegible]を待ち午後四時より引續き會議を[illegible]に決定してゐたが、その後日本側にて第三項に關して代案を作り本省には右代案を[illegible]したが、支那側は代案に絕對反對を[illegible]

試驗的議題案

第一項　支那軍隊は現在線に留ること

第二項　日本軍は共同租界に撤退する、但し多數部隊にて一時に[illegible]するものである

第三項　日支共同委員と中立國委員[illegible]

軍司令部に集つて
極祕に重要會議
重光、松岡、白川三氏が

【上海十七日發電】重光公使、松岡[illegible]氏は十七日午後二時半軍司令部に白川軍司令官を訪問重要協議を遂げ三時半辭去した、會議內容は極祕に付せられ停戰交涉に關する經過及び本省の回訓に付き兩氏より詳細說明し軍事、外交の兩面的立場より意見交換せるものと見らる

聯盟調查委員は參加しない
日支停戰交涉に

【上海十七日發電】日支停戰交涉に聯盟調查委員も參加すべしとの說が一部に唱へられたが、右に付き聯盟調查委員は語る　調查委員は日支停戰交涉に關係せぬ心算である、然し若し兩國の交涉決裂した場合は聯盟決議に反するからそれを[illegible]の上和平促進を勸告せねばならぬが、今は割込む意思を持たぬ

上海全市の電燈消ゆ
謠言忽ち起る

【上海十七日發電】十七日午後五時半より[illegible]上海全市の電燈[illegible]不通となり、[illegible]

山東獨立か
韓復榘が洛陽政府に
本兼各職辭職の通電

【青島十七日發聯合特電】山東の韓復榘は十四日付を以て洛陽政府に山東省首席を民政廳長李樹春に、又第二十九路軍總指揮職を第二十二師長[illegible]にゆづり、本兼各職を辭する旨の通電を發した、右に付き消息通は韓復榘が山東の獨立を計る第一步で中央との絕緣手段だと語つた

分蜜糖分割
供給棚上案

【東京十七日發電】[illegible]

國粹社會黨が
伯林占領の計畫
大統領選擧當日に
プロシヤ政府大彈壓を開始

【ベルリン十八日發聯合】[illegible]國粹社會黨が大統領選擧當日を期し[illegible]プロシヤ政府は[illegible]本部支部の一齊手入れを行つたが、プロシヤ政府の公表に依ればヒットラー派が來月十日の第二回大統領選擧の[illegible]

【ベルリン十七日發電】[illegible]

英の金本位停止
御裁可を得
一ヶ年の延長案
上院を通過して

【ロンドン十七日發電】[illegible]

外山新司令官
十九日著任
猪股前知事
新竹を出發
堵列部隊の儀禮を受く

外山新臺灣軍司令官は十九日午後二時五十五分臺北驛著列車にて[illegible]

【新竹電話】猪股前新竹州知事は十九日午前九時三十四分發列車にて[illegible]

自分の彈丸命中
北一中生が慘死
銃獵中に誤つて
河野新莊郡守の長男

【新竹電話】臺北州新莊郡守河野[illegible]十郎氏長男臺北一中四年生河野[illegible]

歸還す

[illegible]

銃口を[illegible]

[illegible]

臺銀の行員
短銃自殺
神經衰弱から

臺北市東門町一二〇番地[illegible]

內海新知事
廿一日著任

【新竹電話】內海新竹州知事は二十一日午後一時四十分著列車にて著任

爆竹會社女工
一齊に復業
口約を得て

[illegible]

殖產局の
退官者
技師は六名

[illegible]

釋尊降誕
花まつり
來月十日擧行

[illegible]

榮臻が總指揮で
進擊の計畫
綏中方面に向つて
便衣隊も送出さん

【北平十七日發電通】[illegible]

臺北青年訓練
所開所式延期

臺北市青年訓練所開所式は二十一日に擧行の豫定[illegible]

黑澤愼介氏廿
三日離臺

[illegible]

軟式野球大會
番組決定
十七日抽籤

臺北軟式野球聯盟主催第二回軟式野球大會は三十二團體の參加を得て愈々二十日より新公園及び築地町球場に於て開催せらるるが十七日本社樓上に於て試合番組の抽籤をした結果、左の如く決定した、[illegible]

◇二十日（新公園）

[illegible]

通遼堡驛に
匪賊が襲來
死傷七名を出す

【奉天十八日發聯合】[illegible]

蒙古の大都會を
匪賊が占領
大部隊が襲擊して

【[illegible]十七日發特電】[illegible]

春期リーグ
審判員決定

【東京十八日發電通】[illegible]

會合と催し物

[illegible]

社會事業協會で
座談會

[illegible]

レコードと
舞踊の夕

コロンビア・レコードと舞踊の夕が[illegible]

純金小判付き
松井の賣出し

[illegible]

原敎授危篤

[illegible]

基隆で市民劇

[illegible]

ウエルカム

[illegible]

天氣槪況

[illegible]

各地氣溫

[illegible]

商況　十八日

米況

[illegible]

大阪期米

[illegible]

株況

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

旭金庫大賣出
原價以下ノ投賣
臺北市京町四ノ一

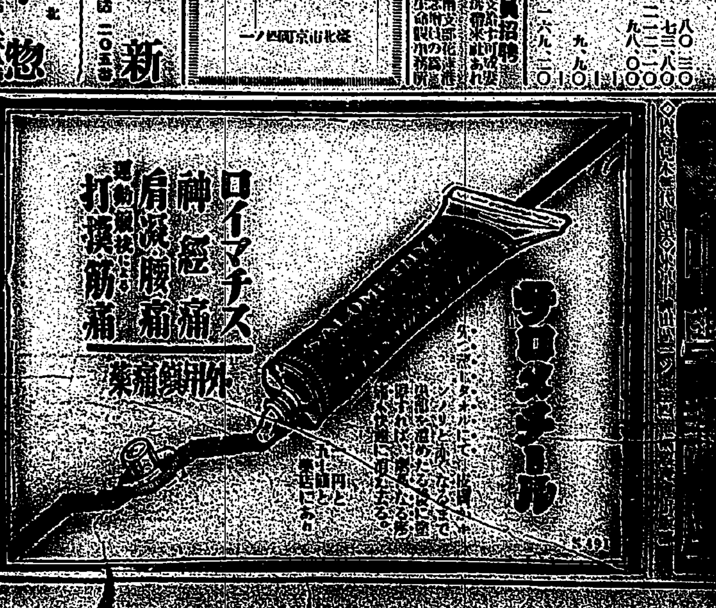
高級外務社員招聘
[illegible]

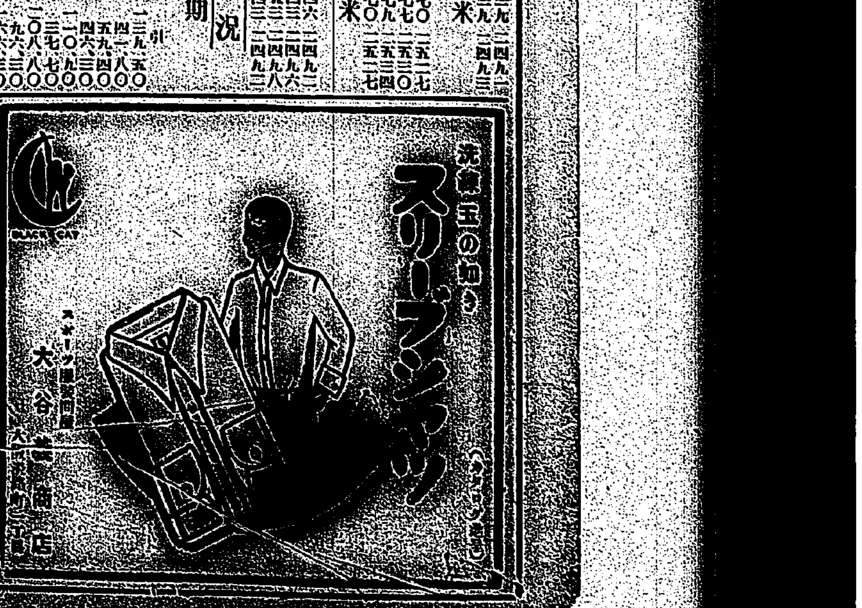
割烹　丸新　電話二〇五番
蒲燒　天ぷら　寄せなべ　中惣　電話八六八番
割烹　梅本　電話五五二番
割烹　新喜樂　電話一四三七番
割烹すき燒　小永樂　電話二八四番
割烹　梅屋敷　電話九七六番
割烹　梅の家　電話八七八番
御料理　竹の家　電話三六八番

生徒募集
京都中學校
京都市[illegible]

治淋新藥
ウラルゴール
日英米佛特許
合理的な化學的療法
東京市日本橋區本町　友田合資會社

小資本で[illegible]
人絹友仙
松原商店

ロイマチス　神經痛　肩凝　腰痛　打撲　筋痛

サロメチール
外用鎭痛藥


洗練玉の如き
スリープ[illegible]
大谷[illegible]商店

殘月譜（132）

志乃田迪司作
清水三重三畫

分限者（一四）

「そんなら、あの時、あの人が助けて伴れてくれたのは——」

「さうさ、あたしが泣いて頼んだからさ」

「うーむ」——

耽三は唸つてしまつた。

「俺らあ、家から出なければよかつたんだ！」

「へん！今更、そんなことを云つたつて、駄目のことさ、中將者！」

「何、中將者！」

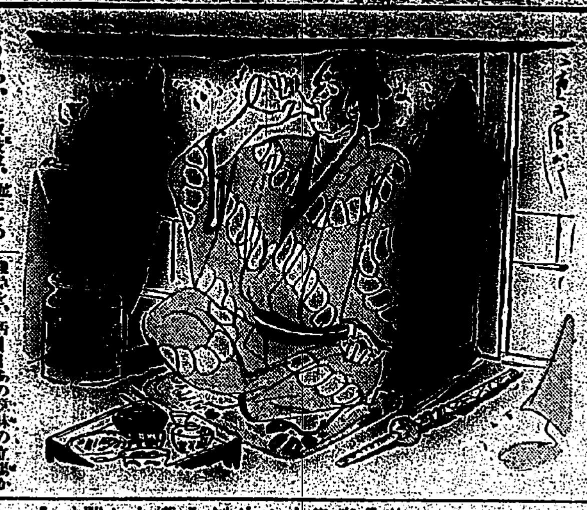
「ほほほ、あの晩、あの[illegible]踊りの三浦十八中將とあたしに關られてから、やつと[illegible]出してくれたのさ」

「ええ、その時、わしを、誰れだと云つたのだ？」

「知れてるぢやないか、亭主が惡者扱にされましたので——と、ごま化したのさ」

「亭主？」

「今更らしく、何だね」



きりりつ、と教枝は、耽三をつめつた。

「いたたつ！」

つねられた腕を撫でながら、耽三は眼を見つて、教枝の顔を見た。

「お前、そんなことを云つて、いいのかい？」

「とは——」

「わたしを亭主にさせたのは、お前ぢやないか！」

耽三は詰問するやうに云つた。教枝は、もう、男振りを縮めて居る。

「一度はすつかり諦めて居るのだ。三千ケ浦だけが、眼を光らせて居る。

「お前さん、そんな、ごま化しを云つたつて駄目さ、あの時は、あれが攫らせたに極つて居るぢやないか。あたしは、あの夜きりで、あの男とはきつぱり切れたのさ」

「切れたのかい？」

狂氣に、耽三は問ひ返した。

「さうか」

漸く、安堵の色が、耽三の顔に出て來た。

「さ、それから、あたしは、お前さんが死んだのではないかと、川股を尋ね廻つたんだよ。そして、何處にも土左衛門がないと知つて安心したのさ」

「縁起の惡いことを云ふない」

[illegible]耽三が、洟をすすりながら云つた。

「おほ、[illegible]、本當に、今夜から天下晴れての夫婦になるんだものね、御目出度うありがたう」

教枝は、につこりして、

「あなた、耽ちやん、さあ、みんな店のものを呼んでおくれよ」

「どうするんだい」

「判つてるぢやないか、丸跡の女房だと披露してくれるのさ」

「え、そんな——」——

教枝が涙のある眼で叫んだ。

「まさか、眼だとは仰つしやるまいね。」

「それは——」

「生命の恩人だよ、あたしは——」

耽三は首垂れた。

ほほ、と微笑をした。

「ちえつ！羨ましいことをやつてやがらあ！」

三千ケ浦が、徳利から冷えたのを、ラッパ飲みにした。

「うむ、押しかけ女房、確かに承知した！」

泣くやうな聲で耽三は云つた。

ぽん〳〵手を叩いて店の者を呼びながら、耽三は、教枝がおてるさまに似て居るから、我慢してしまへ、と、胸の中で——。

東京の横顔（二）

淺草・オペラ館（ピエル・ブリヤント）その他

米村耿二

一九三一年の暮れ近くなつた頃である。淺草のレヴュー界に、疾風雨を呼んだとり〴〵の噂か、しきりと潮きはじめたものである。その噂

淺草を、否——[illegible]の立場から云へば、我邦レヴュー界を断然おさへて、人氣の頂上にあつた玉木座（プペ・ダンサント——このプペの名付親は、音樂批評家伊庭孝なのである）樂屋から

× × ×

或はまた、曾ては淺草レヴューの生みの親でもあり、一説は物凄い[illegible]の中に王座せし歴史的存在でもある、かの水族館（カジノ・フォーリー。——川端康成作『淺草紅團』によつて俄然全國的に有名となつた）の客席の廊下から

× × ×

そして、それらの人達、玉木座だの、水族館だの、或は旅先きの巡業中等々から搔き集めて、突然飛び出して來た金龍館の新しい舞臺裏の樂屋のかげから

× × ×

暮に迫つた十二月を間近く控へて、淺草のレヴュー界に、荒れて來るだらう疾風雨について、みんなは飛躍の[illegible]を轟かせながら、續々ひそ〳〵の噂話をしたものである。

× ×

「プペのエノケン（榎本健一）がペエちやん（二村定一——ビクターの君戀しの唄によつて、いつぺんにみなさんは御承知と相成つたる幸福の男）と一緒に、カジノへ逆戻りするさうだ！」

「おや、榎田貞一はどうなるんだ？」

「貞ちやん、プペへ捗へ。」

「その昔のオペラ時代に弟子だつた健坊が、師匠より偉くなつてるんだから、やつぱり貞ちやん、面白くないだらうな。」

「あたりめえよ——エンコ（淺草）ぢや、なんてつたつて、健坊の人氣に叶ふ奴は無エんだからな！」

× ×

當時の玉木座が、榎本健一と二村定一を失つたら、それこそ文字通り火の消えたやうな有様である事は、誰よりもいちばんよく、觀客がしつてゐた。それに、この二人の行くところには、淺草新興レヴュー・ガールの、三人の人氣者が、當然そのあとに續く。嘗ては初期の水族館で踊つてゐた彼女、そして現在は金龍館の[illegible]でもある花島喜代子。一人は、[illegible]日名子喜三氏をして、惜しみなき讃辭を捧げられたことのある開闢の裸體美舞踊高清子

× ×

榎本健一、二村定一、花島喜代子、高清子——と、かうしたエキスパートを失つた玉木座には、その頃はもう、返り咲きの老プリマドンナ木村のお時（木村時子ですぞ。古い古いそのかみのオペラ華やかなりし頃の花形——思ひ出される方々も多いことと思ひます）も居なくなつてたし、クラシックな踊りでは何といつても大御所だつた澤モリノおばさんも、懐い踊との愛の生活のために、大きくなり出したお腹を抱へては踊れないとあつて、舞臺を退いてしまつたし……

× ×

ともかくも、淺草[illegible]街のから[illegible]した噂を耳にして、大慌てに慌て出したのは、誰よりもいちばん、玉木座の支配人佐々木千里である（オペラ時代の月山千里、有名なる[illegible]の一人娘おきくさんの愛婿たる彼氏。古きオペラファンよ！このローマンスを思ひ出してなつかしがり給へ。）

× ×

だが、佐々木千里の大狼狽も效無く、突如——それこそ文字通り突如として、玉木座の一座は分裂、榎本健一、二村定一の連中が、新興オペラ館（ピエル・ブリヤント）へ據つて旗揚げの宣言をやつてのけた。淺草の油の[illegible]、S・Pチェーンの直營封切館大勝館のすぐ前に、オペラ館は新設された劇場なのである。これが一九三一年十二月十六日のことである。

× ×

玉木座は、愕然となつた。文藝部長サトウ・ハチローと支配人佐々木千里、大籠となつて立廻つた結果、引込んでゐた木村時子をまたまたもつてきたり、旅へ出てゐたレヴュー・ガール石川[illegible]子（彼女は今度、[illegible]のマキノ御室撮影所なる富岡キネマで、江戸川亂歩作『石川[illegible]子』に主演する筈）を連れ戻したり。

× ×

ところで、新興オペラ館は、[illegible]、斷然淺草のレヴュー界をおさへてしまつた。そのエキスパートの顔觸れを、ちよいと撮り返つてみただけでも——

× ×

[illegible]名なナンセンス役者には、榎本健一、カジノ・フォーリーから馳せ參じた中村是好（諸君よ、そのかみの東京市長中村是公氏ではゆめ〳〵ありませんぞ）ヴァラエティの振り付けは國野五三郎（同じくカジノより）その第一線を花島喜代子が飾りまはる。喚ひ手とると斷然ピカ輝ひである。[illegible]千枝子（カジノのピカ一女優だつた彼女——そして川端の『淺草紅團』のヒロインでもある彼女）が、はねまはる。二村定一が、伊達なタキシード姿で、かのモーリス・シュバアリエもどきに『陽氣な中尉さん』をうたへば、丸山和歌子（彼女はたしかついこのほど、[illegible]のり子等と本島を歌つて廻つた筈、みなさん御存じの彼女）は、『お江戸日本橋』を、聲高くうたふ。——と言つた有様。師走興行から正月興行へかけての、押れるやうなごつた返しの客席の中に、文壇の大御所菊池寛だの、新潮社の『文學時代』の編輯者佐々木俊郎が、かのナンセンス作品中村正常と二人で、そつとしのんでゐたり素晴らしい景氣だつた。

× ×

分裂、旗揚げ、競演々々。何しろ十二月十六日に旗揚げ[illegible]たので、それも文字通り疾風迅雷的。二十三日か二十四日を過ぎると、[illegible]の保安課で、二月興行の[illegible]をしてくれない。文藝部の[illegible]を受持つてた僕など、淺島草次郎（彼氏は奇しくも、僕と同じく、死んだ小山内薫オヤヂに師事してゐたといふ因縁の先輩）君と、遂に本興作に部員一同を督勵しての徹夜の徹夜に、くたくたになつたものだつた。

——僕は、二月初め、拙作『[illegible]込みのエロ、グロ、[illegible]』十一景なる上演をあとに、退然淺草と、銀座とに、しばしの訣れを告げて、南への旅に出たのでしたが——

× ×

正月になつて、金龍館は[illegible]した。カジノは[illegible]によつて昔の面影もなく細々と生き伸び、淺草松竹座また[illegible]の有様、淺草松竹座に據つた松竹樂劇部も、どうやら下向き氣味となつて、オペラ館のみレヴュー[illegible]としての存在を續けてゐる次第。

× ×

淺草ではないが、正月になつて玉木座の[illegible]者大[illegible]木興行部の手で、新宿に、ムーラン・ルージユなるレヴュー劇場が出來た。

× ×

その昔淺草のオペラ華やかなりし頃の彼——そして、ずうつと時代劇映畫にナンセンス卿の畑として輝いてゐた中根龍太郎を一枚看板に、歌姫[illegible]衣歌子を引ッ張り出したりして、山ノ手方面のプチ・ブル諸級のハーフ・インテリ向きにやり出したが、新興新宿街とは謂へ、思つたほど景氣は出てゐない。どうやら下火になつて來たレヴューなんかよりも、同じ新宿でも映畫常設館や武藏野館、或はまた新設の新宿座館ダンス・ホールの方が、榮えてゐるのも、東京らしいウービー時代相と言へやう——である。

× ×

で、これはつけたりではあるが、嘗て淺草をおさへてゐた頃の、あの思ひ出の玉木座の、[illegible]歌を紹介しませう。

× ×

作詞はサトウ・ハチロー、作曲は榎田で作曲もやればトランペットも吹き、ヴァイオリンもよくするといふ同座の榎田貞一

一、首をかしげて脚をあげ
うたふ小唄と戀のかず
あの人どなた誰なのよ
あなたのいい人まあ素敵
明日もほんとに來て頂戴
素通りなんて罪ですよ
睫毛と瞳をうるませて
戀と惱みのひとしづく
あの人どなた誰なのよ
あなたのいい人まあ素敵
明日もほんとに來て頂戴
素通りなんて罪ですよ。

（つゞく）

（寫眞は玉木座の人達）

榮冠に涙あり

不二映畫特作
原作……久米正雄氏
監督……鈴木重吉氏

—キヤスト—

由利孝一	鈴木傳明
其姉直江	英百合子
南四郎	高田稔
その兄一郎	小石新一郎
其父十郎	木村健二
佐原屋娘俊子	河上喜代子
選手人見	[illegible]
同川島	吉谷久雄
學生平田	石田良吉
監督	山本冬郷

略筋

T大學のボートの選手達の樂しい思ひ出を生むものは選手達である。隅田川を遡る若人のオール持つ手から聞えて來る[illegible]の[illegible]。佐原屋の娘俊子は教室選手達のアイドルであつた。

× ×

由利孝一、南四郎の二人は殊に俊子をいとしいと思つてゐたので[illegible]の秋のレースを前にしての選選にも佐原へと通つたのであつた。天[illegible]の俊子の戀情が果して由利と南の何れを[illegible]好きだ、といふ[illegible]たる[illegible]に二人は失笑したが何れが[illegible]の勝利者にならうとも、その敗北者は快よく葬らうと誓つた

× ×

由利の姉直江は、或るダンス・ホールのダンサーとして働いた金を、由利の學資に當て、只管弟の出世を祈つて居た直江には戀人があつた。それは南の兄一郎であつたが四郎も孝一もこれを知らなかつた。

× ×

俊子は憧れの東京へ二人を頼つて見物に出て來た最初の一夜を南の廣大な邸で明かした。美しい彼女には餘りの豪奢な生活が恐ろしくて、由利の下宿の氣安さに親しさを持つ様になつた。一郎が[illegible]と結婚する事が新聞で報じられた。

× ×

直江は一郎に會つて自分と結婚して呉れと迫つたがきき入れられないので孝一に手紙を殘して俊子と共に寂しく都會から去つた。[illegible]事情を知つた孝一は若者の情熱から一図に南を呪ひ其弟で親友である四郎にまで逆襲した。

× ×

何故に由利が怒つたかわからぬがこれも直感した。斯くする内選手の選抜レースの日が來た、心の解けぬ二人が一つのボートに乘つた、母校の爲めに互ひの僻思の心を洗ひ去り[illegible]一致して遂にレースに勝つた。南は自ら氷解した二人の友情に感激して父は一郎と直江との結婚を許した。そして永遠の俊子は矢張り二人にとつて永遠の天使であつた。（新世界上映）

（寫眞傳明の由利其他）

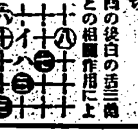
臺日聯珠

「三貂角」正解

陳先生選　[illegible]

▲（三）より「イロ」の四五の役「ヘ」の三禁にて勝ち

本策は四五二回の役白の活三禦と黑の三々禁との相關作用により達三禁を生じたるもので之れは四五の後三々が出來た時と同等の威力を保つ勝形である



正解者多數に付抽籤の上〇印に呈賞

[illegible]（廣島）〇吉田幸吉（[illegible]）[illegible]（[illegible]）〇[illegible]（[illegible]）〇[illegible]（[illegible]）[illegible]

臺日案内

書籍　臺日新辭書　[illegible]

藥種商　にんにくエキス　[illegible]

内地土産　ネオエルビン　[illegible]　芭蕉煎餅　下江商店　[illegible]

製靴商　ヒコウ運動靴　[illegible]

紙文房具　萬年筆大勉強　[illegible]　洋書材料に　小塚支店　[illegible]

寫眞　○寫眞速成　[illegible]

食料品　十錢辨當　[illegible]

旅館　頂北投溫泉　[illegible]

治療所　土肥タンク　[illegible]

雜件　大理石各種　[illegible]　まさかや　[illegible]　ラワン及オーク材　[illegible]　土地建物管理　[illegible]　麻雀　特價拾圓　[illegible]

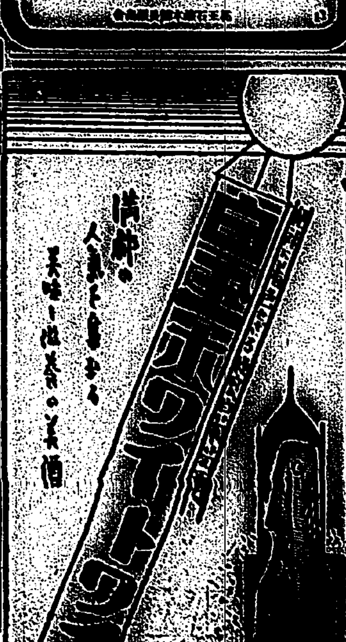
家庭常備藥　化粧と外傷　[illegible]

建築　[illegible]　東京神田　帝國建築協會

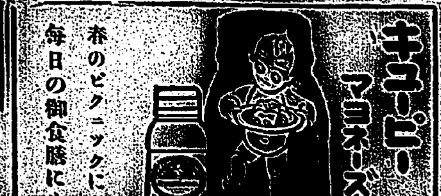
本邦唯一の精良品　サック　[illegible]　丁子堂

美味の一杯で
胃腸が丈夫に……
骨格が逞しく……
便通が順調に……
健康が増進いたします
品質第一
美味・榮養・殺菌・整腸…の嗜好飲料
レッ[illegible]
[illegible]

ツバメ石鹸
肌に一寸の美を欲へば
肌に一寸の眼が退く！
微笑に正確に
自然美を生かす
ツバメ石鹸に
ひそめる力！
定價一個十錢


情緒の人氣を呼ぶ
美味と滋養の美酒
[illegible]ワイン

●ガオガン服めば頭ハツキリ齒痛も治る●


キユーピー
マヨネーズ
春のピクニックにも
毎日の御食膳にも

のみのコバタ
カモス齒磨
ホホホホホ
と笑ふても
齒が黑うては
フフフフフ

無害に
きいて
賣れる
ライオン
かとり線香
渦巻形・巴形・的[illegible]

漢文臺灣日日新報

日華停戰協定議題
第三項我國作成代案
中國絕對反對

十七日上海電。確聞十五日。在英總領事館會見。重光公使。郭泰祺。羅文幹諸氏之間。左記三項目之試驗的議題案。已見一致。昨日待回訓。午後四時起擬開會議。此後日本一逢。關第三項。作成代案。代案打電於本省。仰其回訓。中國既接此報告。主張代案絕對反對。至十七日午後四時。猶無開催會議形勢。

試驗的議題案

第一項 中國軍隊。止於現在線。

第二項 日本軍撤退於共同租界。但多數部隊。一時不能撤退於租界。故或駐屯於租界附近地域。

第三項 日華共同委員。與中立國參加員。決定撤退。

重光公使。於請訓本省之代案。乃第三項。共同委員及中立國家委員。爲實行第一、第二項。協定一般撤退所關事項。監視其後狀況。

日華停戰交涉
聯盟調查員不參加

十七日上海電。日華停戰交涉。聯盟調查員亦參加之說。由中國一方傳聞。據某調查員曰。調查委員不干涉日華停戰交涉。然若兩國交涉決裂時。有階險決議。故調問於當局。或助長其和平促進。然目下尙無參加之意也。

汕頭平穩

據最近汕頭。向市內某處情報。汕頭中華人之對日感情。漸見轉好。臺銀支店長避難以來。外人如中華人間。同情者多。間有一部。且起發行制止運動。中華官憲。亦在力維持治安。日前發行事件後。臺銀汕頭支店。中華人拉無出入。然至最近。漸復舊態。復見出入。目下之處。已見平穩云。

重光松岡白川三氏
到軍令部重要會議
似係停戰所關

十七日上海電。重光公使。松岡洋右氏。十七日午後二時半。到軍司令部。訪問白川派遣軍司令官。重要協議。三時半辭去。協議內容附諸極祕。似係停戰交涉所關經過。本省回訓之事。由兩氏詳細說明。以軍事外交家門的地位。交換意見者也。

軍司令官
檢閱臺南部隊

爲臨時檢閱臺南衛戍部隊之阿部軍司令官。小杉參謀長。浦高級參謀。小林高級副官。村田參謀。宮下少佐。宮內副官。佐藤主計正。木村軍醫正等一行。去十六日下午三時三十五分列車抵南。受軍部幹部並在井內務部長。安村市尹等出迎入東屋旅館。十七、八兩日午前八時起。查閱臺南聯隊並類。及教育狀態等。十八日正午告畢。同日下午二時。檢閱衛戍病院。翌十九日上午九時。赴偕行社。發表檢閱總評。終訓示一場。搭同九時四十分發列車向高雄。

英蘭銀行
復再降利

十七日倫敦電。英蘭銀行十七日公定割引步合。自四分降五厘。爲三分五厘。此乃昨年九月二十一日金本位制停止後第三次之降利也。

設滿洲國中央銀行
關係者最後協議

十七日奉天電。滿洲國中央銀行設立所關。十五日以來。東三省官銀號總辦吳恩培氏。吉黑兩省官銀號關係者。參集長春。作最後的協議。吉黑兩省官銀號。一時與中央銀行併合。設分店于吉林。齊々哈爾。實際上生種種困難。中央銀行之開設。遂不能急速實現。故以過渡的辦法。來吉黑三省。各設以中央設務發行爲目的之中央銀行。其後乃合併三行也。

謠言又起
上海電燈忽滅
乃動力線故障

十七日上海電。十七日午後五時半。約半時間。上海全市電燈消滅。電話不通。電車一齊不往來。時値夜間。遂有各種謠言。市中一時不安。後知楊樹浦發電所動力線故障。未幾復舊。市民始安堵云。

血盟團
暗殺計畫

十七日東京電。血盟團暗殺計畫。因谷田、田中兩帝大生出現。其可戰慄之內容遂暴露。彼等血盟團。第一段謀暗殺政界、財界名士。第二段謀暗殺其同意不傾理論家。某々等三氏。不經自白。使係官一同啞然。聞此計畫。彼等自己。欲掌握天下。組織內閣。占首相以下各閣僚椅子。又與田中。共凝之親友帝大生岩田謙(二五)就田中所攜參。號處置向前。或田中與古內。井上連絡時。協力補佐。田中之事明瞭。十七日午前九時將登校時。被警視廳逮捕取調中。

下元○團於○○○○日
上海出發凱旋歸國

十七日上海電。下元○團。於二月七日雨雪之日。于吳淞敵前上陸以來。與堅固防禦陣地盤居中之吳淞敵。大演苦戰。突破蘊藻濱鎭堅壘。卒長驅至南翔。耐苦以博大勝。再歸○○○。當吳淞一帶守備。茲已功成名遂。○○○日及○○日兩日間。由上海發。決定凱旋。

第一回凱旋部隊。○○日出帆之部隊如左。午○○時起乘船。午○○時直出帆。向○○檢疫後。按○○○日門司入港凱旋。

○○○○埠頭出帆之○○丸。載○團司令部。小倉岡本○隊。○○出帆之○○丸。載福岡旋○隊及岡本○隊一部。同○○丸。載○聯隊○大隊。

第二回分○○日發。部隊如左。此亦發○○○日門司上陸凱旋。於是下元○團之凱旋完了。

○○出帆之○○○丸。載東見大尉之獨立戰車○中隊。小倉○聯團之○個輜送隊。○○出帆之第六○○丸。載四十六○隊之○大隊。久留米湯淺○隊工兵十八○隊之○中隊。○團衞生隊。○○出帆之第三○○丸。載臨時派遣○兵無線○○○、○○○、○○○戰隊。第○○團第○兵站司令部。第三○團之○個輸送隊。野戰豫備病院。

警務局長
初巡南部
十七夜出發

友部警務局長。決定初巡日程如次。十七日午前十時半臺北出發。翌朝八時八分抵高雄。巡視州廳。壽山。港灣。及市街。屏東郡役所、飛行聯隊。製糖會社。投宿港口官舍。十九日午前十一時四十五分抵恆春(晝食)。視察郡役所。午後一時四十五分抵鵝鑾鼻。視察燈臺。鯨會社。種畜場。林業試驗場。投宿四重溪。二十日視察石門。十二時十四分到潮州。經高雄。後壁。國宇高。新營。二十一日午前六時十九分抵北。

厚東○團
至○○日齊集上海
決定凱旋內地

十七日劉河鎭電。厚東○團。去三月一日午前五時半。在吳淞上流。上敵前上陸。參加總攻擊戰。作敵軍總退却動機。○○日由由川○兩奈○隊。退于○○○○守備隊。至○○○日。上海集結終了。決定凱旋內地云。

組大北民衆救國會
便衣隊多送于滿洲
分兩路軍進擊

十七日北平電。北平綏靖公署。新組織大北民衆救國會。錦州政權中心之榮臻氏。爲總指揮。編制第一總路。第二總路軍。第一路自北寧線。第二路自石山。將衝綏中方面。又山東河南方面。亦將募集紅槍會員。將以充食于滿洲之苦力狀態。送出多數便衣隊云。

東京督府出張所
兩局長初次登廳
各定下旬出發赴任

十七日東京特電。堀內新交通局總長。岡田新財務局長。昨于同日登督府出張所。先問堀內總長。總長欣然云。此次之任官。非不豫知。惟無確定的之言。余從來歷任滋賀。茨城。群馬。千葉等知事。所謂內務事務。而土木事務。有多少經驗。故于土木者番之鐵道遞信方面。更無經試。擬于赴任後研究之也。至于赴任。因有兒孫學校關係。意欲單身赴任。該地出發按二十二日。于二十三日乘神戶出帆大和丸赴任。

次岡田財務局長談云。十五日閣議決定。是日所問。是日因有事赴鄉村不在。是日歸京。余長時。曾一到臺灣。前局長自阿部氏以來。川池田兩君均相識。事務引繼尙未完。擬先一次赴任臺灣。顧臨時議會其他雖有事務。然未悉臺灣。終不能任事。余因無子。赴任甚易。出發期按本月末。

臺南州早稻
在來種良好
內地種不佳

據臺南州早季水稻豐凶考照試驗第一成績。本島種一月十七日。內地種二月九日。播種完了。至挿秧之氣象。本島種。播種後晴天。日照時數多。氣溫亦高。然其後爲寒氣所襲。較前年及常年。稍見低溫。又內地種。播種後低溫。頗受寒氣影響。雖然。本島種。播種後。發芽良好。秧苗期之前半。因受天候恩惠。生機頗旺。唯其後半。爲低溫生育稍見阻礙。然却無影響。唯內地種。同以上天候關係。秧苗不良云。

臺灣俱樂部歡迎
總督以下新任者
並臺灣關係代議士

十七日東京特電。臺灣俱樂部。對南總督以下新任局長知事。並代議士當選者祝賀會。是日正午。假丸之內會館。盛大舉行。出席者來賓。則南總督。安武文教。岡田財務。堀內交通。川端事務。竹下今川兩知事。能澤事務官。池田祕書官。及竹內。東鄉。喜多。樋口各代議士。主人則內田會長。上山。川村前總督。原脩次郎。中村啓次郎。島田松木諸氏等知名之士八十餘名。酒酣。內田會長先爲總督各局長知事諸氏就任。並當選祝賀致禮。繼以南總督推薦爲名譽會長。諸問一同。滿場一致決定。對此南總督代表新任官一同謝詞如左。

臨席此榮譽祝賀會。衷心感謝。關臺灣經驗極寡乏。而將來應乘事業甚夥。然此等大事業。而且乏經驗者臨之。其得以議足與否。殊堪懸念。唯幸今日係顧深經驗之諸出席。吾等因欲爲臺灣盡最善之努力。故望諸位之後援。最後謝推擧爲名譽會長。

次竹內代議士。代表出席代議士一同。先謝祝賀會招待。次述本席被招待。覺如使吾等爲臺灣貢獻之意味者。由來臺灣之前有。乃于議會制度尙未健全之時代。而歷代總督。辛擧其治績。此因其當時。將議會力有余活用而然也。現議會政治全完備。此完備議會力卽使吾等爲臺灣十分盡其職責。然而臺灣總督。每遇政變。務避其頻繁更迭也。而爲臺灣爲邦家爲議會政治。希望利用之也。又安武文教局長。于二十四日出發。與總督一行同時赴任云。

南師卒業式

臺南師範學校第十一回演習科卒業並講習科修了證書授與式。去十七日午前十時。在同校講堂擧式。有長官代理井上視學官等臨席。君代歌合唱後。田中校長捧讀勅語。次授與卒業及修了兩證書。皆勤精勤者十一名賞品賞狀後。述訓告。次井上視學官。代讀總務長官訓示。石非內務部長。代理知事述祝辭。卒業生總代新功坤氏答辭。井上視學官。對卒業生。授與免狀後。述爲學校教員之旨任重大等。簡單告辭。式畢。

久留島氏陪馬賊頭
被縛於馬背而拉致
遼陽煙臺警官追尋中

十七日奉天電。久留島氏。欲與蟠居煙臺東方之馬賊頭目吳國興會見。十七日朝六時。率通譯二名。從煙臺出發。據目擊當時狀況之中國人所談。久留島氏一行。午前八時。在范拉山子。被六十名之騎馬賊隊包圍。縛在馬背而拉致之。又遼陽。煙臺各警察急派警官。目下追尋其賊云。

金刀比羅社
祭典籌備
蘇澳官民妥議

蘇澳金刀比羅神社。例年於四月十日。舉行大祭典。本年期日將屆。去十四日午後七時。假公會堂爲會場。熊谷庶務課長。其他官民。二十餘名列席。磋商一切事項。至九時餘散會。舉菊池郡守。爲祭典委員長。小辻庄長。爲副委員長。熊谷庶務課長。蘇澳補視學。爲典禮係。蘇澳之部。負擔祭典費三十五圓。南方澳負擔二十五圓。其他地方有志寄附。每漁船寄附一圓。聞蘇澳是日公開活寫。內臺人假裝。及演戲。晝夜煙火各十發。南方澳漁人角力。均爲餘興。又蘇澳。是日擬迎天上聖母參加熱鬧云。

聯吟會及寄附

全島聯吟會。其後陸續寄附者。臺北市永樂町合盛芳陳得勝氏。金十圓。瀛社友部福日氏。亦寄贈美麗白雪水。外川龍腦散。明治解熱散各百斤云。

臺北聯隊二中隊
挾河對抗演習

臺北聯隊第五、六二個中隊。於金瓜石行軍歸途。即自十七日午後四時起。約三十分間。在基隆市內旭川運河。舉挾河對抗演習。機關銃小銃之聲。驚動市民。兩岸觀客蝟集如山。極呈雜踏。又演習後兩中隊。入第一小學校雨天體操場宿營。十八日午前六時出發。行軍歸臺北。

大甲漢藥組
役員改選

大甲郡漢藥業組合。去十五日午後一時。假沙鹿公會堂。開第三回總會。並改選役員。定刻監督官廳西村部長。高倉取締巡查立會。投票結果。理事陳基森。林助六氏。監事黃海泉。林生。廖蔡欽棟。三氏當選。次開宴懇親。至七時盡歡散會。

醫專畢業生就職難
臺北醫專六十五名
卒業生中半數未定

臺北醫專卒業生。已入就職難時代。例若去十七日現在。卒業生六十五名中。其就職狀況。陸軍醫三名。海軍醫二名。赤十字醫院六名。臺北醫院三名。其他地方病院六名。內地病院一名。臺北醫院見習三名。未定三十一名。然就此據堀內校長談曰。本年不景氣影響較少。未決者雖尙存其半。然皆爲考及將來。欲向有利方面。故不得就職。若不問條件。其中應不難。現若對中部病院。月給百圓之要求。則拒絕之。欲於近無月給之赤十字病院研究。而澎湖島。亦會要求月給二百圓。然希望者。不乏其人。又若船醫。收入則在此之上。且歐洲航路。頗受優遇。然希望者却仍少。爲軍醫屬委託生。月支五十圓。本年卒業。爲三等軍醫。可入軍醫學校。故此方面之志望者。最近較多。唯委託生。要相當試驗。但以前則不然。號不爲軍醫。仍有々利地位。故志望者少數。要之。醫生局要自開業。於當年之時。研鑽。期將來之發展。是爲其第一基礎。故皆於卒業之時。勤務病院。不論給料如何。寧以研究爲重。爲是。附屬病院之赤十字醫院。研究希望者殊多云々。

兩無賴漢
受人買囑行凶

嘉義市西門町三丁目大前科三犯蔡再成。年二十。及同市埤子頭人前科一犯高炎山。年二十。皆兩無賴漢。現住所不定。到處被人託爲行兇。因而獲利。今回被嘉義署探知。十六日渡逸。張兩刑事。將兩無賴拘入司法。十七日由鈴木司法主任訊問經過。各處違例。留置二十日間。

是々非々

當集々線與子頭出札係。對一般乘客。更加一層親切。蝶溪琢硯。雖曰風雅。假時爲之何如。(一常出入者)枋橋附近村庄。所有郵便通信。皆不能直接配達。全部託村人代交。常見失誤。或至遲延數天。望當局設法改善。(便中之不便)欲運動爲缺員中之助役。學識固必要。若治家無力。亦一缺點也。(庄民私議)後湖庄人某。患重性梅毒。尙欲強迫其妻。其妻不肯。即縊於防風林內。此種人徹底的爲性慾之犧牲者。(變態的末路)

澳底水產會社
創立總會

基隆郡貢寮庄澳底。因其漁獲物。全部要搬至基隆水產市場。不便殊甚。是故昨年來。由有力者間。背謀運動設立水產會社。及水產市場。此次具體案告成。決以資金五萬圓。組織澳底水產株式會社。於去二月杪。得應募四百三十株。訂來三十日。開創立總會。郡當局。曾計畫同地爲漁港。於昨年度末。向州當局。請求支出道路改修補助金。又有力者間。亦在運轉自動車意向。且計畫施設簡單之防波堤護岸工事等。若得完成。將來爲漁港。自然有發展之可能性云。

新埔六家間
交通復舊

新竹郡下新埔六家間。所架自動車橋。因十三夜來豪雨。安溪寮溪。增漲四尺。被流失。兩地間自動車來往。陷于杜絕。及後山新埔軌道會社。力爲修復。十六日告竣。自動車之通行如舊云。

賭徒九名
聚賭空家
被一網逮去

現住高雄市。宿所不定。臺南市安平人李阿習。年二十五。同歐發。年二十七。柔龍蔡致緻。年二十六。柔龍珠。年二十八。馬獅。年三十三。及基隆市明治町人。石振福。年二十。臺南市東門町人陳添丕。年二十四。高雄市中州。郭添丁。年四十三。鳳山郡小港庄紅毛港人翁來發。年二十五。右九名不事正業。會犯前科數犯。專以賭博爲生。去十六日。午後八時頃。在高雄市哨船町。三之一。盧有德。所有之空家。賭四色牌。及麻雀。湊町派出所。王巡查探知。遂偕北同件某巡查。由前後門路入。一網打盡。捕交高雄署。目下在當原司法主任處。取調中云。

接子被綁通知赴北
總領事亦束手無計
苗栗藥種商連竹珊氏談

既報中國廣東省潮陽縣大布鄉人。現住新竹州苗栗郡苗栗。藥種商連竹珊氏之長男。連成坤。年十八。旣在中國。被共產黨員拘去。據竹珊氏談云。余接到領事通知。即赴臺北總領事館。及中華總會館。就成坤取回。懇爲設法。顧總領事。及總會館幹部。皆勸余暫時觀望放任。餘無別法。且云汝若歸國。虞再被綁去。對余之惡感。余無何等關心照料。余至是始知將軍之云欲討伐共產黨等。皆係實名。且從來良民財產生命。被其黨員侵害。亦皆不能乘其證據。余住臺灣三十年。何等安穩。成坤年少不能久言。擅往中國。致罹此禍端。余鄉里在大布鄉。有七、八百名共產黨員來襲。余家屋破壞。同時隣家店員被縛二名。彼等于二月二十五日被釋放。其時曾彼等。要求成坤。要提供身價金五千圓。始許贖回。今時日經過許久。坤成諒或被殺害。亦未可知。中國政府。如是憤々。全無權威。余意欲燈塞原籍。入日本籍。又依人參商。張玉炎氏談云。最近大布鄉被共匪綁去者。多至五十九名。官軍接報。皆驚懼不敢出救。余至死。亦欲居住臺灣。由是觀之。與日前林總領事之函賦本社取消。眞意外也。

養蠶講習

新竹州。訂來二十二日起至二十八日止。在苗栗郡銅鑼庄公會堂。開養蠶講習會。講習員。計二十六名。

夜間球會
廿二日起三日
開于新公園

臺灣電氣協會。爲電氣週間記念事業之一。被體育協會臺北支部庭球部。並臺灣電力會社後援。訂來二十二日起三日間。以燈斯之照明法。在臺北新公園球庭。開夜間軟式庭球大會云。

自轉車連人
墜落溪底
重傷危篤

高雄州岡山郡楠梓庄楠梓人黃仲義。年過而立。去十六日午前十一時頃。以事乘自轉車。向高雄。途至左營止之永興橋邊。急欲閃避自動車。不意連人帶車。墜落溪底。頭撞石岸。負瀕死重傷。目下昇在某病院治療中。一命危篤。

高山貨物車墜谷
幸車輛掛山腹樹間
女運轉手得以無事

羅東高山自動車商會。貨物車北一七六號。去十七日午後十二時二十分。由蘇澳庄白米甕人。女運轉手。詹氏盡。年二十三。操縱。欲往南方澳運貨。至金刀比羅神社轉角。遇同商會貨物車。某運轉手。亦操縱由南方澳而來。相避道傍。苦力二名下車。女運轉手駛退。欲再進。因久雨路軟。土砂崩壞。遂連車墜落十餘丈山腹。掛在樹間。女運轉手。得以無事。警察課接報。派出水警部補。池畑保安係急赴現場檢查。

臺中

好雨傾盆 中部地方。自去十一日降雨。一連六日。每夜猶大雨滂沱。至去十六日。方見夕陽。山腳方面。供給以插秧。一般農作物。亦皆旣沾且足。

高女卒業 臺中高等女學校。去十五日。舉行第八回卒業生。八十九名。第六回補習科修了生。二十六名。證書授與式。

定期總會 臺中州米穀商同業組合。去十七日午後二時起。開評議員會。二十名中。十七名出席。決定來二十六日。午後一時。假臺中公會堂。開定期總會。

超過許可 臺中市曙町。吳慈。製米粉工場。者番因使用。超過許可馬力之電力。被發覺。處罰金。並停止工事。

鹿港

保甲會議 當街保甲會議。去十五日午前九時。開於保甲聯合事務所。出席者三十名。會議事項。保甲費徵收。淸明節投石取締。墓地整理。期限自三月二十日至四月末日。墓地牧牛取締諸件。至十一時散會。

交通杜絕 當地自數日來。霪雨連綿。溝渠皆盈。附近交通。幾乎杜絕。如鹿港自動車會社所有鹿港彰化間。及和美。草港間諸線路。新築未久。泥塗載道。加以春水漲漫。駛車殊覺危險。故自十二日起。停止載客。一般行旅。多感不便。

卒業彙誌 當街諸公學校卒業式日程。十六日草港公學校。十七日第一公學校本科第三十一回。及高等科第八回。十九日第二公學校本科第十一回。及國語講習所修了式。二十二日女子公學校。

輸墨因緣

▲彰化崇文社第十八期徵詩課題。忠告某辯護士招介人唆人爭訟藉人背內改過遷善詩。經羅訪梅氏評選。前茅如左。一臺南韓子明。二集々張達修。三楊梅古道興。四彰化張銘鶴。五彰化白貞。六新竹鍾泉春。七中巫彭祝堂。八楊梅楊星亭。九豐原莊日安。十文山文淵山。十一楊梅楊星亭。十二臺中施悟宗。十三楊梅劉汝清。十四澎湖彭啓歡。十五九曲成章。

東石

金價日昂 朴子街朴子各金舖。自本月初旬以來。金葉每兩兌六十二圓。唐金每兩五十八圓。至數日來。金塊每兩兌價七十圓。唐金每兩兌。六十五圓。據消息數年來未曾有此暴騰云。

早稻凍萎 東石郡下自本月初旬以來。大氣日寒。早稻多被凍死。魚塭一般所養魚苗。亦多遭殃云。

會事

▲多年在臺灣執洋畫界牛耳之石川欽一郎氏送別繪畫展。由三盧會主催。訂本月十九。二十。二十一日三日間。每日自午前八時。至午後五時。開於臺北市榮町督府商品陳列館。歡迎一般往觀。

▲臺中商春柏氏之書畫展。此回由嘉賓。陳茂通。李金燦諸氏爲之發起。訂自本十九日起三日間。會場假大稻埕太平町三丁目大光堂。

▲新竹郡紅毛庄。訂十九日午前九時起。開業佃會及水稻競作會獎賞授與式。優良業佃表彰式。業佃會資料展覽會。會員懇親宴。亦欲同日開催云。

▲大正五年國語學校卒業生中。北部在住者。前曾組織同期生會。本年由陳材頭。蘇惟焜。邱有七。徐風樟諸氏發起。訂來二十日。照左記方法。開春季例會。期日三月二十日午前十一時。場所北投新永園。會費二圓半。屆時各自集到北投云。

▲新竹移出相橘出荷組合。訂十九日午後二時起。假新竹公會堂。開通常總會。磋商昭和六年度決算。並昭和七年度豫算。

▲羅東郡役所。者番聘產組協會臺北州支會平田主事。定來二十二日午後七時。在羅東公會堂。開產業組合巡廻講座。希一般往聽。

▲臺南州知事橫光吉規氏。今回退官。十八日到嘉。對各官衙團體辭別。嘉義市役所爲發起。于同日正午。招集官紳及有志者。在嘉義公會堂。爲開送別會。

▲虎尾登記所長甲斐清人氏。自轉勤虎尾以來。經已閱七星霜。此回榮轉鳳山登記所長。一般官民。決定十九日午後二時起。在春風閣旗亭。爲開餞別宴。又虎尾郡警察課勤務金光巡查部補。及上釜刑事。因務社事件之功勞者。受當道敘勳。郡下官民引以爲榮。亦定同日正午。在虎尾公會堂內。爲兩氏開祝宴。

人事

▲嘉義郡下小公學校職員約百三十名。定二十日午前六時十九分。在嘉義驛齊集。由郡大澤視學引率。前往烏山頭視察。同日夕刻歸校。

臺灣日日新報

婦人倶樂部

（四月特大號）

手紙上手は一生の得！一本の手紙で思はぬ良縁を得たり、就職が出來たり、友情が増したり、信用されたり出世したりします。手紙を上手に書く事は成功の第一條件です。

別冊大附録
婦人書翰文範
（附）新時代手紙常識

各方面の名士、名流婦人方が、本誌の為に御執筆下さつた模範的書翰文例で、スグ役立つ生きた文例が百數十篇に及び、之を御覧になればどんな場合のお手紙でも口語文、候文何れでも思ふ通りの文章でスラ〳〵と出來ます。是こそ必備の大寶典です。

結婚・縁談の手紙
- ▲結婚後初めて里の両親へ
- ▲娘の婚約を知らせる手紙
- ▲新家庭を話し里を喜師へ
- ▲結婚披露の招待状（例文）

お産前後の手紙
- ▲初めての姙娠を里の母へ
- ▲親しき友の初産を祝ひて
- ▲初産のあと、里の父親へ

見舞の手紙
- ▲出産を知らす手紙（例文）
- ▲姑の病氣を見舞ふ手紙
- ▲友の愛兒の入院を見舞て
- ▲罹災、近頭へ見舞（例文）

祝賀の手紙
- ▲友の娘の女學校入學を祝ふ
- ▲友の愛嬢の退院を祝ふ
- ▲遠方に人を招く（例文）

招待の手紙
- ▲クリスマスに友を招く
- ▲留守宅に友人を招く
- ▲同窓返事（例文）

感想書翰文
- ▲音雨の日に隠しの友へ
- ▲雪の夜婚約中の人へ
- ▲避暑地から良人へ（例文）

通知の手紙
- ▲新家庭の様子を母親へ

純情書翰文
- ▲良人の近況を里方へ
- ▲新家庭の様子を姉へ
- ▲母の喜びを兄に知らす
- ▲友人へ轉居通知（例文）
- ▲失戀せる友達を慰める
- ▲姉の臨終の模様を姉へ

- ▲離婚せんとする友人へ
- ▲一人子を失つた悲しみの友へ
- ▲嫁げる娘を誡めて（例文）

- ◎年賀の手紙（四篇）
- ◎哀悼の手紙（六篇）
- ◎贈答の手紙（四篇）
- ◎勸誘の手紙（三篇）
- ◎註文の手紙（二篇）
- ◎感謝の手紙（三篇）

◎人に笑はれぬ手紙の書き方

諸流生花獨習カード

生け方が一目で分る新案カード式獨習法三十二種

各流宗家の先生方の御苦心になる代表的生花を實物そつくりの美麗な色刷カードにした三十二枚袋入の大附録。一枚々々親切な説明付ですから盛花、投入、生花、水揚、禮法等一目で分ります。初心者にも有合せの材料で獨習出來ますから非常に便利です。

- ▲新流行の春着ものの選び方と仕立て方の急所秘傳
- ▲手輕に出來る學藝品手藝
- ▲婦人用新型前掛

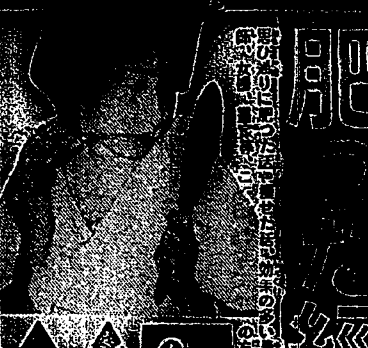
- ▲昭和の軍神肉彈三勇士弔問記
- ▲大戰爭と婦人の覺悟座談會
- ▲戀を失ひて悩める婦人へ　吉田絃二郎
- ▲新代議士柳春蔭氏といと子夫人
- ▲十名士から卒業生に贈る言葉

肥つた經驗・痩せた經驗座談會

肥つた方の痩せた經驗、痩せた方の肥つた經驗……

一流美容師の化粧秘訣

- ▲顔の小皺を少くする私の美顔術
- ▲若さを保つ爲の私の人知れぬ苦心
- ▲肌を美しく整へる美顔法の秘訣
- ▲生地の様に見せる薄化粧法
- ▲引立つて見える外出時の化粧法
- ▲個性を生かす新時代の化粧
- ▲上手に出來る初めての人の化粧法



新掲載の感動小説『母』

- ▲悲戀小説　良人ある人々
- ▲哀史　いざよひ　砧
- ▲戀愛小説　不滅の像
- ▲小説　僕の結婚　悲しみの天使
- ▲美しき妹人

池田宣政　菊池寛　子母澤寛　加藤武雄　中村武羅夫

- ▲破婚の友を慰める手紙　菊池寛
- ▲初産の人の心得置くべき諸注意
- ▲離乳期から三歳迄の食事心得
- ▲不姙の方が愛兒を授る簡單な方法
- ▲お子さんのための母親醫學
- ▲美味しいお辨當とおやつ廿種
- ▲面白い摘草お料理のお話
- ▲新野菜の美味しいお漬物

あはゝおほゝ特選集

お金の貯め方・殖やし方實際談

- ▲新世帶家計豫算の上手な立方
- ▲治り難い婦人病の家庭療法

白珊瑚の帶止壹千箇贈呈大懸賞

三大附録つき六十錢

大日本雄辯會講談社

有本歡之助氏著

二十版

利殖貯金の近道

何も徒らに他人の懐を羨むよりも、速かに自分の虎の子を殖す工夫が大切だ。金儲秘法百卅種の中、「アー、これ、これ！」と見込付いた法から、早速試みられよ。

發行　本日之業實社

受驗天才！朝夕密にトリカピン

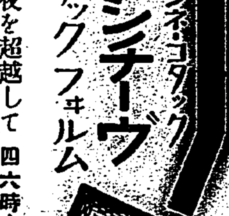
イーストマン製シネ・コダック

スーパーセンシチーヴ

パンクロマチック フヰルム

晝夜を超越して 四六時中何時でも撮れる超感光性 十六ミリ シネ フヰルム

家庭映畫製作上の大革命です



Ciné Kodak Super sensitive Safety Film

イーストマン 日本總代理店 東京 コダック・ジャパン・リミテッド

蟲下し

日本はマクニンデー

安全排虫率何より優る

マクニン錠

お子達には樂菓子

マクニンゼリ

小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈

藤澤友吉商店

運動用具は臺日へ

高速度 滋養料

飲めばすぐ血となり精力となる

ナゼタダで提供するか？

優良なる品質である事を一般使用者に一刻も早く知つて頂きたいからである

實務家も……
學窓の若人も……
近代の女性方も……

卑つて本舗からの眞實こめた此のサービスを心よく御利用くださいませ

無料サービスは有名文具店、万年筆店で

販賣店へ謹告

大阪市東區 不易糊工業株式會社 インキ部

カピルス

土地競賣公告

一、土地所在　臺南州

右競爭入札ニ依リ賣却ス

昭和七年三月十八日　臺南州

土地競賣公告

一、土地所在　新竹州竹東郡横山庄外一庄

一、面積　拾五甲武分七厘

右競爭入札ニ依リ賣却ス

昭和七年三月十八日　新竹州

株式名義書換停止公告

昭和七年三月十九日　臺灣製腦株式會社

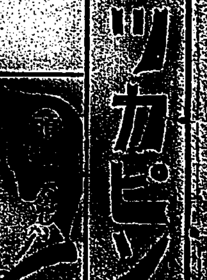
物品購買公告

總督官房會計課

長男哲夫儀病氣療養中の處不幸にして去る十五日午後三時東門町曹洞宗別院に於て葬儀執行仕候間此段御通知申上候

昭和七年三月十八日

新庄
父　河野十
親戚　鈴木壽
　　新田滿
友人　岩藤寛
代　伊久作
　　阿根寛重二郎



一回効く一散

齒痛・頭痛にのんできく

藏相速かに對策を講ぜよ

貿易又は爲替の管理が緊急

一

日銀の利下げは云ふと云はぬに拘らずインフレーション强化の前提と見るべきで、政府當局はこの利下げによつて現在の難關たから行出づてゐる内國金融の緩和、ひいて事業界の振興を迎へやうとの肚であるが、しかし折角のこの擧も案外人氣立たず寧ろ歡迎すべき證券市場に於てすら之れを買ひ迎へてゐない、それといふのは、成程日銀發行高は[illegible]豫期されてゐるか實際金融市場での現況はどうかと見るに、最近の全國銀行概況にみると前年八月末頃に比し預金は五億八千萬圓を減じ貸出は反對に三億七千萬圓を增加してゐる、つまり銀行の手許はこの十ヶ月に八億五千萬圓だけ窮く逼迫してゐるわけで更に預金に對する貸出の割合は東京組合銀行だけの統計でも三億五千萬圓に達し昭和二年の金融恐慌以來の逼迫を示してゐる。

二

又た正貨の海外流出は實に四億近くに達し昨年その額は日銀の準備額に相當してゐるが、この約四億といふ巨額の正貨流失といふことが今日の我國金融界を萎縮化し銀行の貸出を控へさせ政府をしてインフレーション政策に出づる素因を造らしめたことは爭ふべからざる事實で今日の預金減の現象は爲替相場の變動による一種の信用恐怖によるものである、從つて一二厘の利下げくらゐでは資金の[illegible]困難と云ふべく、對策ありとすればどうしてもその根本にさかのぼつて貨幣價値の動搖を防ぐ策を建てねばならぬといふのが今日の通說である、然るに政府當局は正貨の擁護、貿易の改善のため多大の犧牲を忍んで再禁止したのであるが、これに[illegible]爲替政策については何らの[illegible]爲替相場は三十弗臺を割り込み[illegible]を示しても今は[illegible]貿易も改善どころか年明け二ヶ月にして既に入超一億圓といふ未曾有の惡化を示してゐるといふことは[illegible]することが出來ぬ事實であると思ふ。

三

爲替が既に三十弗臺に落ちこみ更に政府がインフレーション政策に出でたる限り爲替不安解決は[illegible]政策をたてたるは最早事實上至難のことで實現容易でない。それかとて金輸出再禁止して來た不徹底切下げによる新平價制定による解決といふことも一策ではあるがこれは又貨幣制度といはず國民經濟への重大なる變革であるから出來る事でない。又新平價に切替て斷行するとしても今日の如く、爲替の成行きに全然見當つかず、先き[illegible]際、不[illegible]に由つても爲替の不定は依然[illegible]、從つて此際取るべき手段は各國が實行してゐる爲替管理及貿易管理政策を我國に於ても確立すべきであると思ふ。抑も一九三一年から今年にかけては世界的に所謂統制經濟時代を現出したもので即ち金本位停止國が僅かに米、佛等を殘して實に十有九ケ國に及び而して之れに伴ふ注目すべき現象はこれらの禁止國が殆んど例外無しに、爲替管理又は貿易管理を實行して極力、自國貨幣價値の安定を支持してゐることで、この傾向は世界經濟に一新局面を開いてゐるものと思はれる。

四

然るに我國に於ては前記の如く現政府は金再禁止をやつたが同時に[illegible]に對する何ら[illegible]明確を示さなかつた、而も爲替政策は全然放任主義で進んだかため、他に原因もあつたが、爲替は對米三十弗といふ恐るべき低落を演じ同時容易に安定の兆さへ見えぬ、然もかくして國價下落で若干の[illegible]損をしてゐるかは別としても爲替不安、ひいて貨幣價値の動搖が如何に財界經濟界への禍根として[illegible]くかは、今日の經濟界の不安がこれを證明する、いくら金利を下げても貨幣價値の見通しがつかぬ限り採算立たぬは當然である、從つて對外經濟の立場から見ても內國經濟の立場から云つても爲替の安定といふことが財界安定の根本問題である、この際我國政府が各國と共に自國防禦經濟主義で[illegible]極力輸出獎勵、輸入抑制の貿易管理或は爲替管理を實行してゐる時へ我國のみが素手で對抗は不利である、結局世界的傾向に外れてゐる國のみが損といふことに氣付かねばならぬ。

五

況んやインフレーション政策の實施は直接には爲替相場を更に低迫すべき立場にあり、從つて放任主義では日本の經濟的國際收支が受取勘定になる見込は殆んど絶望に近い、爲替相場も[illegible]で放任しておいては爲替相場が何處で安定するかも見當がつかぬ、[illegible]切下げによつて[illegible]が伴ふかぎり[illegible]、從つて貨幣價値の動搖防止には非常時の非常手段として思ひ切つた貿易管理をやり國際收支を好轉するか又は爲替管理により資本逃避その他爲替相場の下落の原因となる諸行爲を制壓することで、この他に效果ある手段は無いのである、吾人は當局が此の不明なる事實を速かに認識し對外金融政策に斷然たる對策を執ることを望まねばならぬ。

當選の正副議長に官記傳達を行ふ

宮中南溜の間に於て

【東京十八日發電通】政府は下院より正副議長候補者の通牒を受くるや、直ちに上奏の手續を執つた結果、十八日午後四時宮中南溜の間に於て犬養首相より左の如く官記の傳達を行つた

衆議院議員正五位勳三等　秋田　清

衆議院法第三條に依り衆議院議長に任す

衆議院議員正五位勳四等　植原悦二郎

衆議院法第三條に依り衆議院副議長に任す

議會政治の權威と向上に努力

秋田衆議院議長語る

【東京十八日發電通】秋田衆議院議長談　議員生活二十年、曾つて思ひもかけぬ議長に推選され茲に光榮である、勅任された上は至誠以て公正公明に事に當るは勿論議會政治の權威信用とその位置の向上に努力する考へである、黨籍を離脱するか否かは何れもあることながら聊か所信もあるが何れ總裁初め黨の先輩に相談の上その指圖に從つて決する積りである

秋田新議長は黨籍を離脱せず

複雜な黨情に鑑みて

【東京十八日發電通】衆議院議長就任の場合は從來黨籍を離脱する慣例となつてゐるが、秋田新議長は現在の複雜なる黨情に鑑み此際黨籍を離脱せざる方針で與黨幹部としても之を諒承せるものと見られてゐる

鈴木派の裏をかく秋田新議長

黨籍を離脱せぬ理由

【東京十八日發電通】衆議院の正副議長は豫定の顏觸通り議長に秋田清氏、副議長に植原悦二郎氏が何れも政友會總まつて以來未だ見ざる三百九十三票以上の超絶多數をもつて當選するに至つた、秋田氏はその人物、經歷、手腕より見て適任者であるが政友會内の小康は極めて微妙で黨務から必ずしも秋田氏に一致するか疑問であつた即ち秋田氏は反鈴木派であるため組閣の際も[illegible]入閣すべきにも拘らず之を阻止され今回もそれ迄一派のものが主動となり[illegible]氏や[illegible]氏を擁き三巴の情勢となつたが、この間鈴木派は秋田氏を反鈴木系の中に置くよりもこの際政界の第一線より引き込めるためには寧ろ議長に祭り込み反鈴木派の勢力を削減する戰略を有利であるとして議長に推薦するに至つた又一方久原房之助[illegible]

新副議長植原悦二郎氏

無產議員團の

聲　明

【東京十八日發電通】無產黨議員團は六十一議會劈頭に於て院内に協議會の上、左の如き聲明を發した

日本無產階級は既に數千の鮮血をもつて滿蒙の曠野を染めた、我等はこの重大なる時期に際し滿蒙を民衆の利益のために期成すべく議會の内外を通じて一切の努力と[illegible]に邁進すべき[illegible]的決意を持つものであることを聲明す

陸海軍將士に感謝決議案

議會に提出

【東京十八日發電通】十八日午後の民政黨各派交涉會は陸海軍將士に對する感謝決議案を議會に提出することを決定した

貴院全院委員長

松平伯に內定

【東京十八日發電通】貴族院全院委員長は松平[illegible]伯に內定した

正副議長ともに犬養直參で獨占

策士秋田氏と甘黨植原氏

衆議院議長には、矢張り秋田清氏がなつた。それは、前にも書いた通り豫定の顏觸だつたのだ。

× ×

秋田氏は、犬養翁の國民黨以來の古强者で、奇策縱橫の士だ。この國民黨を出た[illegible]氏とは、タイプも感じもよく似たところがある。さう云へば、秋田氏は先に二六新報の社長だつたし、[illegible]氏は報知新聞の社長だつた所なども相似てゐるのだ。

× ×

もし、秋田氏をして民政黨にあらしめたならば、此の間の協力內閣運動などの際には、必ずや一役も二役も買つて出たに相違ない。それ程にも彼の策謀は[illegible]れてゐる。太つ腹で押しの强いところも彼の特長だ。

× ×

衆議院議長としては適任だ。中央大學と明治大學の出身で辯護士をした事があるだけに法律には明るい。代議士には七回目の當選で、議場の駈引などは[illegible]まで心得てゐる。[illegible]があつて、人を人とも思はぬ面魂。强く議長には持つて來いである。が、除りに[illegible]が强過ぎ、策謀が强過ぎる結果、ピシ〳〵とやり過ぎて、却つて反對黨を騒がせるやうな事がありはしないか。議長不信任案の出るのがもう眼に見えてゐるやうな氣がする。

× ×

秋田氏は、犬養翁の片腕だ。國民黨から、革新俱樂部へ、更に政友會へと隨分苦節を嘗めながら翁の爲めに盡したのである。[illegible]革新俱樂部に立籠つて、更生飛躍の秘策を[illegible]してゐた時代の秋田氏の[illegible]は流石に[illegible]だつた。

× ×

だが矢張り彼は策士であつた。[illegible]政界引退をまで決意した犬養翁とその一黨を、きんまと大政友會に押しつけて了つた。その當時一部からは『秋田は、犬養翁を賣つた』とまで罵られたものだ。同じ翁の乾兒でも、古島一雄氏などは[illegible]秋田氏に快よからずして政界を引退した位である。

× ×

政友會合流後の秋田氏は、黨內の要所々々を如才なくかけ廻つた。そして[illegible]祭り上げられた。犬養翁の[illegible]、內務の政務次官を務め上げ、[illegible]の犬養內閣では閣僚の一椅子をと云ふ所であつたが、[illegible]の選擧があつて暫らくの沈默となつた。そこで、その埋合せと云ふ意味も加はつての議長の椅子だ。

× ×

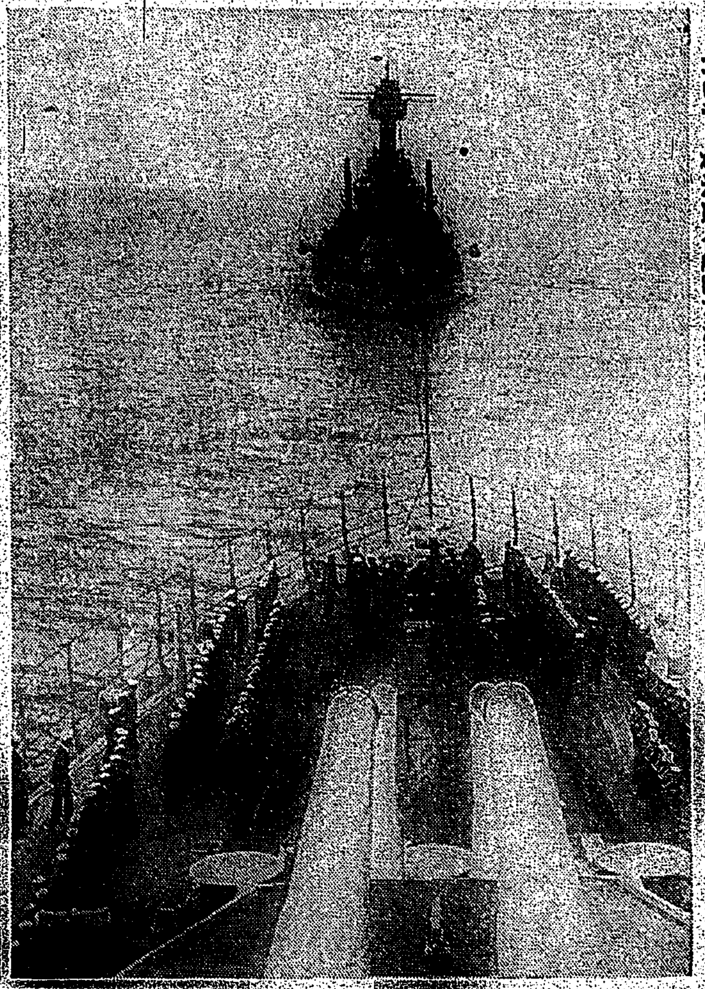
[illegible]

× ×

副議長になつた植原悦二郎氏も、秋田氏と同じく犬養門下の逸足だ。英米兩大學に學んであちらの學位を持つてゐる。新聞記者や私立大學の講師、教授を經た後政界入りをしてメキメキと盛り出した雄辯家だが、少し甘口なので『サツカリン』の綽名がある。

× ×

逓信、外務の兩參與官に歷任し、[illegible]、犬養內閣では先づ政務次官どころだつたが、その選に洩れたお蔭で副議長を抽き出た。更に何故か偶然か正副議長とも犬養總理直參で占めた[illegible]に、一種の皮肉ではないか（圓山隱士）



（寫眞說明）時局柄か米國では布哇を中心とする太平洋の海軍大演習に可なり馬力を出してゐる、寫眞は戰艦コロラドが米聯合艦隊大演習の行はれるカフ島へ向つて出動せんとする光景

議會提出の追加豫算

【東京十八日發電通】滿洲事件費の外に第六十一議會に提出すべき追加豫算に付き大藏省は十七日省議を開き協議の結果恩給の增加、公債金繰入の二件を決定した、依つて閣議の承認を經て二十二日議會に提出することとなつた、即ち左の如し

一、昭和六年度追加豫算第二號歳出總額百四十二萬二千圓を[illegible]公債に求むるは適當ならずとして若干內[illegible]を講じ本年度普通歳入の增加見込約四百萬圓の一部を之に充當することに決定[illegible]し決算を待たず歳入超過を豫定し之を財源として追加豫算を組むことは一般會計に於ては初てのことで財政逼迫の一現象である

一、昭和七年度特別會計追加豫算

第一號

◇關東廳特別會計歳入公債金繰入三十五萬四千圓、歳出滿洲事件費三十五萬四千圓

◇公債金特別會計、歳入公債金五千九百九十二萬一千圓、歳出一般會計へ繰入五千九百五十六萬七千圓、關東廳特別會計へ繰入三十五萬四千圓

立法院の初會議

七月長春に召集

組織法は近く制定公布

【長春十七日發電通】滿洲國立法院組織法は近日中に制定公布する運びとなつたが、その大綱は左の如くである

一、議員の定員を百名とす

二、議員選任は政府の推選に依る

因ち定員の半數を中央政府勅選とし、他の半數を各省五十名づつ推選し、中央政府之を詮衡選任す

三、推選さるべき議員は滿洲國に國籍を有する二十五歲以上の男子とし、其他の制限を設けず、各議員の任期を三年とす

因に立法院第一會議は七月長春に召集することに略決定した

司法官の大異動

判官十二名と檢察官二名が

空氣一新のため入替へ

行政官の異動に先立つて、沈滯せる法曹界の空氣を一新する爲と退官者補充のため一兩日中に判官、檢察官の異動が行はれることになつた、今回動くのは判官十二名、檢察官二名で主に一ケ所に長く在任した人達が入れ替へとなるらしい

工俱理事長經濟聯盟會長決定

【東京十八日發電通】日本工業俱樂部理事長、日本經濟聯盟會長詮衡委員會は十八日協議の結果工業俱樂部理事長に木村久壽彌太、經濟聯盟會長に鄉誠之助男を推すに決定した

東北交通委員會解散

【長春十八日發電通】東北交通委員會は十七日の國務會議で解散することに決し事務は交通部に引繼ぐこととなつた

滿洲政府獨立を通告

南京政府に

【長春十八日電通】滿洲政府は近く南京政府に對し滿洲國は支那より脫し獨立國家を形成した旨を通告することになつたが更に

行政整理による「勇退官吏五十名」

督府の整理振り如何

行政整理で退官する高等官五十名の內二十三名は十六日附を以て發表されたが、その大部分は長きは二十年以上官場人としてあらゆる方面に於て創成時代に於ける困難な文化の建設に心血を傾注した功勞者である、中には今後尙活躍の餘力を充分に持ち合はせて居る人、又は已むを得ず一札の提出に及んだ人もある可く何れにしても[illegible]の住民は之等の人々に對して好意と感謝とを持ち合せてゐる事は明かである

× ×

所で此の際、最も氣の毒なのは判任二、三級どころで、而も恩給年限へ[illegible]の途中が行政整理の恩典にも浴せずにその勸退官の憂き目に遭ふ人達の身の上である、以來[illegible]政治の[illegible]では從事が果したところの職務上の功勞は、その報いらるるものに比較して非常に過大であることは更めて贅言を要しないところである、若し出來得可くんば、この際にかける判任官の退官者に對しては漏れなく行政整理の恩典に浴せしめる方針を取る可きではあるまいか

× ×

今度の行整では[illegible]い間の技術者界の勇退も眼につき久しい間の技術者界の沈滯振りも幾分緩和されるやうだ。が然し行政整理の效果を最高度に發揚する爲に、[illegible]い首だけを馘首すると云ふのでは、目的の全部は達成さる可きものでない

× ×

[illegible]何者にも[illegible]スフヒンクス然たる存在に對して大斧鉞を振ふ可きではないか。之れに依つて後進に光明を與へ、暗澹たる部門の人事其の他を公正中道に導くことが當然だといふ者が多い

× ×

例へば本島財政及び農業科學の權威たる某博士の如き內地ならば既に停年制に觸れて居る人であり、其の他かしこにも此方にも相當にあるやうで、既に[illegible]は熟し過ぎた感がある。と言つて過去にかける偉大なる功績に對し敬意を失うてはならぬが[illegible]最後の一[illegible]を遂げしめず晩節を全うさせたいといふ老婆心も伴ふ次第で、言ひにくい事を言ふのも[illegible]ならぬ言論機關としての[illegible]である（居）

臺灣教育令改正

實施期延ぶ

樞密院關係から

【東京十八日發電通】臺灣教育令の改正は四月一日から實施の豫定であつたが、樞密院關係から右の期日に間に合はず、實施期は八月に延期さるる事となつた

紙幣發行の禁止を布告

滿洲政府が

【長春十八日發電通】滿洲國政府は紙幣發行統一の前提として自今中國、交通兩銀行の紙幣發行を禁止する旨正式に布告した

米大使のため御別宴

兩陛下御陪食を賜はる

【東京十八日後電通】駐日米大使カメロン・フオーブス氏は近く離任するので天皇、皇后兩陛下には十八日午後零時半から宮中豐明殿で御別宴を催させられ午餐の御陪食を賜はり御歡談遊ばされ大使は二時頃感激して退下した

本庄司令官奉天に歸る

【奉天十八日發電通】建國式列席後北滿各地を視察中なりし本庄司令官は十八日午後一時四十分飛行機で歸奉した

平塚總務長官の初巡視日程

一路高雄へ向ひ、霧社、日月潭も視察

平塚總務長官は二十一日から左の日程によつて地方巡視をなす事となつた

◇二十一日　後一〇、三〇臺北發

◇二十二日　前八、〇八高雄着[illegible]神社參拜△同九、二二同發△同一〇、一四屏東着、阿緱神社參拜、飛行聯隊訪問、臺灣製糖工場[illegible]視察△後〇、四八同發△同一、二八高雄着（州廳にて州市報告聽取、市役所、[illegible]淺野セメント會社、壽山館、港の巡視、茶話會（泊）

◇二十三日　前九、一三高雄發△同一〇、二九臺南着、臺南神社開山神社參拜、州廳に於て官民の訪問を受け州治報告聽取、臺南聯隊訪問、市役所、法院、醫院[illegible]、高等工業學校其の他市內一般を視察、茶話會（泊）

◇二十四日　前九、〇〇臺南發、自動車にて[illegible]試驗場着△同一一、[illegible]〇[illegible]館着、嘉南大圳烏山頭水池視察△後一、三〇同發、自動車縱貫道路視察△同三、〇〇嘉義着、嘉義神社參拜、林業、營林所製材工場視察△同四、〇〇同發△同四、二〇頃[illegible]着△同四、四〇頃同發△同五、〇〇頃嘉義着（泊）

◇二十五日　前七、五〇嘉義發△八、五九二水着△同九、三二同發△同一一、二五外車埕着△同一一、五五同發△後一、三〇五城着△同二、四〇水社着、日月潭發電所工事視察（泊）

◇二十六日　前七、〇〇水社發△同八、三〇埔里着[illegible]發△後一、〇〇霧社着△同三、〇〇同發△同五、三〇埔里着（泊）

◇二十七日　前六、三〇埔里發△同七、二〇魚池着發△同八、四七外車埕着△同九、一〇同發△同一〇、三五二水着▲同一一、一四同發△後三、五五臺北着

民間有力者を長官が招待

就任披露の意味を含めて

平塚長官は十九日午後六時半より民間有力者三好氏外三十八人を長官邸に招待し就任披露の意味を含めて式宴を張ると

砂糖輸入關稅十割引上げ

青島稅關が

【東京十八日發電通】十八日支社入電、青島稅關では砂糖輸入關稅を十割方引上げ四月一日より實施に決定したと

瑞穗丸より（來航）

門司發以來平穩なる航海を續けつつあり十九日午後一時基隆入港の豫定、外山守備隊司令官、[illegible]理事、市村博士、村上[illegible]其他諸氏多數乘船（十九日基隆無電）

督府辭令

督府地方理事官　原　精治

陞敍高等官四等

督府地方理事官　中島　興一

四級俸下賜

三級俸下賜同

四級俸下賜同　瀬戸山象祓

同　中島　興一

陞敍高等官五等

督府地方理事官　瀬戸山象祓

陞敍高等官六等（以上內閣）　菊池　和

任府視學官（六等）　府技手　畠中德次郎

任府技師（六等）　府技手　網川　治平

任府技師（七等）　臺北帝大助手　小笠原和夫

任同助教授（七等）　臺灣公立實業學校教諭　北島　三郎

任府地方理事官（竹東郡守）　原　精治

同（新竹郡守）　中島　興一

同（虎尾郡守）　塚本　常盤

同（新莊郡守）　河野　十郎

同（中壢郡守）　瀬戸山象祓

同（高雄市助役）　梅川伊之助

依願免本官（各通）

同（蘇澳郡守）　菊池　和

退官者發表

【東京十八日發電通】辭令　臺北醫專教授書記　十河　爲人

◇シナチク◇

◇[illegible]人事に對する反感と謂つてゐるものがあちらにも此方にも[illegible]

◇[illegible]

◉死線を越へたる
藤井の滅茶々々大賣出し
三月廿日より五日間

雨、ご寒さ、三越に攻められ皆樣の藤井は最早損益の問題では有りません斷然全商品に渉り破天荒の滅茶々々賣りを斷行致します奉仕品は數に限りがありますからお早い勝ちドンドン御來店の程お待ち致します

東京最新浴衣地五割引
◉御買時は今！御早い勝
▼大奉仕品▲
廿日　東京浴衣地　五十錢
廿一日　浴衣地最新柄　五十錢
廿二日　レース袖口　十錢
廿三日　キヤラコ前掛　五錢
廿四日　レース腰卷　卅八錢
ノーフル足袋　白黒朱子　[illegible]
つはりの妙藥あり
臺北市京町　電話[illegible]
藤井呉服店

▼永遠に若さを保つ▲
▼化粧石鹸界の覇王▲
王妃石鹸
NO.10

◇……白沙島通梁の名木大榕樹

本屋の混雜目當に萬引生徒の跋扈
警察では今後手加減なく取締態度に出る

【臺中電話】各學校の新學期に際し各種の參考書や辭書類が書籍店の店頭にうづ高く積上げられてゐるが不良の手癖の惡い學生らはその堆積せる書籍の中にわざと入り込んで自分に必要な良參考書を探し求める樣な風をしながら盛んに書籍を掠つ撰ひそれを市内の古本屋に持つて行つて二束三文に賣拂ひ形跡頗る顯著に現はれて來たる處今般臺中署で目下取調べ中であるが女學校を除いた市内の中等學校には何れの學校にもこの手くせの惡い學生をらぬ所はなく學校においてもこの手くせの惡い學生には隨分頭を惱まし種々教導し處分してゐるが前途のある中等學生を一度や二度では退學者としては處分に躊躇するらしくされば[illegible]と言つて大目に見ておけばまず／＼手くせを發揮するので將來見込のない樣なものは斷乎たる措置に出るらしく臺中署の刑事部には掠つた書籍が堆積してゐるが學生の目をつけるのは多く參考書や辭書でありそして懷中やポケットに入りやすいポケット型の六三や六四及袖珍本がその大部分を占めてゐると

阿里山蕃人の下界觀光
十九日下山南部へ……

【臺南電話】臺南州理蕃課では蕃人の知識啓發のため阿里山蕃人二十名を選み同地駐在所巡査引率の下に十九、二十、二十一の三日間の豫定で高雄、屏東、屏東飛行聯隊其他を見學見物等の見學に赴くこととなり一行は十八日下山十九日朝出發の豫定である

臺中州より新知事出迎

【臺中電話】竹下臺中州知事は來る二十一日神戸發の蓬萊丸に來船二十四日基隆着の豫定で臺中州から[illegible]

高雄高女の卒業式

【高雄電話】高雄高等女學校第五回卒業證書、第二回補習科修業證書授與式は十八日午前九時半より知事代理堀内警務部長を初め來賓今井市尹、金子教育課長、西岡中學校長其他父兄多數臨席の下に擧行された式は君ケ代合唱に初まり本田校長卒業證書を授與して訓辭を與へ知事代理の告辭來賓今井市尹父兄總代楠田金之丞氏の祝辭あり、卒業生、修業生總代の答辭ありて式を閉ぢたが今日を限り母校を去る卒業生の心中は察[illegible]其他

臺中師範卒業の異彩……下山一君
霧社出身で成績も優秀

【臺中電話】十八日臺中師範を巣立つた八十餘名の新教員中に下山一君（二八）がある同君は霧社の奧マレッパの頭目の娘で現に同社に住んでゐるピッコタウレを母に持ち臺中師範に入つてからの成績は常に五番とは下つた事のない明晰な頭腦の持主であり、弟は嘉義農林學校に在學中であるが兄の一君よりも更に頭腦がよくいつも首席を占めてゐると臨下山君の將來について理蕃課で聞いて見たが師範を出たのだから何れ何處かの學校の先生となるでせう、警察官になるにはまだ年が不足だらうねとの事であつた

生活難の厭世自殺

【嘉義電話】嘉義郡新巷庄新巷三二五八吳王（三）は十七日午後零時三十分同庄罷頭五一王萬聯前嘉南大圳を縱排水溝に投身自殺した厭世[illegible]

臺南二高女卒業式

【臺南電話】臺南第二高女本科第八回卒業補習科第五回修了證書授與式は十八日午前九時半から校舍ケ[illegible]なる講堂にて擧行、臨松校長より本科生八十七名總代山川氏婉如、補習科生二十六名總代蕭氏[illegible]にそれ／＼證書を一括授與、次いで操行學術優良者本科陳氏水沁、補習科李氏[illegible]其他に對し賞狀を授けた後同校長より臺灣の女性たる矜持を以つて精神的に自立し國家に報いる所がなければならぬとの意味の訓告をなし知事代理の訓示、愛村市尹の祝辭があり卒業生總代[illegible]、[illegible]生黃氏[illegible]答辭代答辭に次ぎ最後に卒業式の歌で別れの日らしいしめやかな氣分をただよはせて終了した、本科卒業生八十七名の中内地人二十四名であつて卒業後上級學校志望者は同校補習科十八名の外六名を算するのみで前年より著しい減少をなしてゐるのは世相に即した一面と見られてゐる

臺中師範卒業式

【臺中電話】臺中師範學校では十八日午前十時から本科生及び講習[illegible]は同人は一月中[illegible]に至り霧社中であつたが生活困難のため厭世自殺したものと云はれてゐる

澎湖島には奇蹟的な通梁の大榕樹
澎湖の史蹟を探る……（一）

澎湖島における史蹟その他を調べるために三月三日本島から開城丸に乘組んだ

◇……同行　は尾崎古村君と澎大教授久保天隨博士の二人である、開城丸は三千餘噸の船で航路[illegible]船で船長は東部沿岸で見知り越しの大岩八郎君である、同君曰く「この航路も三月一杯でおしまひです、四月一日からは隔日に高雄と馬公から千七百噸の船が出ることになります」と、いかにも殘り惜さうな顏である、基隆馬公間は二十一、二時間を要し而も冬場は季節風のために荒天が多くて乘客が難儀をするが、高雄

◇……馬公　間は十時間で冬でも船りは遊び風で樂である、從つて高雄を基點とせば北部からの旅客は先づ汽車で高雄に行かねばならず、鐵道部も儲かれば高雄も儲かる、お負けに馬公在住の人々は臺灣本島と一日おきの交通になるから又た大喜びで四方八方よい航路改善といふわけ、午後四時出帆名にしおふ高雄内海の荒海も好天氣に惠まれてさながら油を流したやうである、夕暗のやがて迫らんとする北澎湖の山々を指した古村君にケダカラン嶽や平埔嶽の昔を説き

◇……興味　津々として盡くものがあつた、余は平埔蕃の本據を詳説した著書が無いので是非執筆するやうにと古村君にお勸めした、船は無事翌四日午後一時馬公埠頭に着いた、廳の讃歌館に迎へられて一先づ丸八旅館に投宿し直ちに廳に木間廳長を訪問した

◇……廳長　は松島館に居ると聞いて行つて見ると、今回臺北からベビー・ゴルフの道具を仕込んで來てやつと場所も出來上り、いよ／＼明日開場式をやるといふので小手調べに廳長自からクラブを揮つて居たのであつた、翌日通[illegible]

[illegible]の加藤君一行も見える、聞けば入場料を取つて夫人方や子供達もやれるやうにし、それを松島記念館の修築費に充てやうといふ、島の慰みにもなり話はば一擧兩得の策であらう、一日船居に陷り直ぐ廳の發動機船を出して貰つて白沙島の

◇……名木　老榕樹を見に行く、廳の大塚忠太君及び白沙庄長陳桂君と加藤君が案内してくれる、十哩の海上又た油の如く航行四十分で樂々と名木所在地の通梁につく、この岸の前で待て廳の警務課長が浪に淺はれて死んだ話などを聞かされ、之に反して一行の幸多きをシミ／＼感ずる、榕樹は海岸に面した保安宮の廟前に在り始め野嶺から苗を二本の鉢植のなどに植いたがそれが段々擴がつて二木がスッカリ枝を交錯してさながら

◇……一體　の如くなり、幹からも蔓延な氣根が垂れに延びるのを抑へられて平面的に擴へ擴へと擴がり、この木の特徴として途中から出た氣根が本當の幹根となつて太り出し、次ぎから次ぎへと殖えて今では直徑一尺餘りのものが二十八本もあり、南方の屋根を支ふる柱のやうな觀を呈しその下には優に一個大隊の兵が憩はれるといふ、樹齡二百八十年と目せられ、誠に稀奇此の上もない老樹である、樹齡の家に

◇……天才　彫刻家があると聞いて行つて見る、當主は蔡鉄といふ人でその子も彫刻を好くし三代續くといふ、未成品の觀音像を前多の樹で彫つたものを見たが何處となく刀法非凡なものあるやうにも思はれた、唯觀音像にしては顏が何となく婚退さんに似て内地のそれのやうな大慈大悲の圓滿相に缺けてゐるやうな氣がしたが、これは漢民族の作品だけに止むを得ないのであらう（黄鳥生）

長官初巡視
高雄ての日程

【高雄電話】近く南部初巡視を行ふ平塚總務長官の高雄における巡視日程は二十二日午前八時八分高雄驛着神社參拜後九時二十分發列車で屏東に赴き神社參拜、飛行聯隊訪問、飯塚會社其他を視察して一時二十分高雄に引返し州廳に入つて官民の訪問を受け野口知事より州治概要を聽取して市内視察午後四時官民百餘名を公會堂に招待して茶話會を催し同夜港口官舍に宿泊二十三日午前九時十三分發列車で臺南に向ふ豫定

（上略）科生八十餘名の卒業證書授與式を行つたが平塚總務長官代理阿部文教局視學官、臺中州知事代理今井内務部長、山口教育課長、宗藤臺中市助役等其他來賓多數の臨場があつた

花蓮港廳下武道爭覇戰
二十日九團で爭覇

【花蓮港電話】花蓮港廳下第九回武道爭覇戰は二十日午前十時から行はれるが參加團體は柔道の部四林支廳、軍隊、振武會、玉里支廳、研海支廳、鳳林郡、花蓮支廳の七團で劍道の部は鳳山、研海、鳳林、玉里、花蓮、振武、軍隊、花蓮支廳、鳳林郡の九團である因みに昨年の第八回爭覇戰の劍道部は軍隊、柔道部は振武隊が優勝してゐる

午後一時の列車で臨南した因みに參會者は百五十餘名であつた

嘉義での横光前知事送別會

【嘉義電話】既報横光前知事は十八日午前十時十三分着上り急行にて來嘉市内各官衙及民間有志を訪ひ退官の挨拶りをしたが正午より公會堂における官民有志の送別會に臨席眞木商工會長の送別辭横光氏の謝辭、松岡市尹の乾杯あり午後零時四十分散會したが同氏は[illegible]

三百圓を盜まれた花蓮港の質屋
犯人捕はれず

【花蓮港電話】數日來花蓮港街住一の谷質店に押込み來入其他の就寢中その樣子より金錢品價格約五百圓其他吉野村等に於て約三百圓の物品を竊取した犯人は其後極力捜査を進めてゐるが未だ逮捕されない

基隆郡下の卒業式日割

基隆郡下各小公學校の卒業式日割左の通り

▲二十三日　金山公（午前九時）同暖暖公（午前十一時）基隆公（午前十時半）同小（午後一時）五堵公（午前十一時）瑪陵坑公（午後一時）

▲二十四日　九分公（午前九時）金瓜石小（午後一時）柑坪公（午前十時）大坪公（午後一時）

▲二十五日　金瓜石公（午前九時）瑞芳公（午後一時）四腳亭公（午前十時）瑪鍊公（午前十時）

▲二十六日　瑞芳公（午前十時）同小（午後一時）十分寮公（午前十時）平溪公（午後一時半）貢寮公（午前九時）澳底公（午後一時）

海水を利用してゐた高雄市内の撒水
水道の擴張を待つて四月から眞水に

【高雄電話】高雄市の街路撒水は現在海水をもつてされてゐるため路面に鹽分を含んで自動車、自轉車の腐朽破損が著しいの非難があつたか、元來海水撒水の主なる理由とされてゐたのは高雄水道の水不足のためであつたので愈々四月から擴張工事の完成によつて撒水も[illegible]の市内五ヶ所に給水スタンドポストを設置しこれによつて撒水を行ふ事になつた

蠅のやうな甘蔗泥棒
惱みぬく製糖

[illegible]

朴子街の國語講習所修了式

臺南州東石郡朴子街國語講習所第一回修了式は十六日午後七時監督官鹿崎郡守、東石郡大視學、高木外務課長、主催者側より朴子街長、郭助役、黄會計役以下各講師主事泉氏其他來賓のもとに開催、先づ李街教育主任の經過報告に次いで講習に成績優良者に對する賞狀及賞品授與、永野局長の祝辭、生徒總代の答辭ありて首席講師主事泉君の挨拶、黄街長、鹿崎郡守の訓辭、非上氏の祝辭を經て閉會、續いて第三回學藝會を開催總計三十五番を各自熱心に演習し午後十時終了散會したが演習成績は前回よりも數段の進歩を示した、殊に左記の如きは最も優秀であつた談話アリ（李判）臺南神社に就て（蔡氏玉蕊）雜貨屋（黃貴妹）おまゐり（蘇宗）住合せ（蔡氏玉蕊）同情（張氏桂）、唱歌禧、まりと殿様、雨降り

桃園郡聯合唱歌會
非常な盛況

【桃園電話】桃園郡下聯合唱歌會は十七日午前十時より開會されたが久し振りの好晴に惠まれ朝來各學校より續々と聽衆に引率されて兒童來會し午前十一時には桃園公學校の大講堂も滿員となつた一同國歌合唱の後伊東視學の開會辭あり直ちに演習に入りプログラム順に進行し午後一時半に全部終了したが本年は昨年に比べて進歩著しきもので中でも竹園公の[illegible]振鈴、南崁公の新兵さんの旋け足、大園公の閱部島太郎、幼稚園の表情遊戲軍人、桃園小の關かちかち山、遊戲ローレライ、大園公民謠舞踊球と殿様、桃園公の獨唱おもちや箱等の舞踊等は何れも上出來で終りに砂口校長及松居校長の講評、教育會長代理伊東視學の訓示があつて午後二時半閉會した

安平港調査
掛員一部引揚

【臺南電話】臺南全市民の久しい要望の内に昨夏來督府當局によつて行はれてゐる安平港の築港調査は既報の如く總督府技師主任となつて可成專門的な事項に亙り目下調査中であるが何分にも可成詳細な調査の要項にある關係から既報の如く決定された本年度末迄の調査は完了に至らない ので一部の引揚げは行ふ事となら うが臨其他は當分居住の上引續き安平港の本格につき調査を進める筈であると

臺南州の大掛りなマラリヤ撲滅策
各郡一齊同時刻蚊をいぶす

臺南州下のマラリヤ[illegible]

臺南州水產會評議會と總代會

臺南州水產會では來る二十三日午前十時より州廳會議室に於て本年度通常評議員會を開催、正午迄に終了の上午後一時より總代會を開催し左記議案附議の筈、尚七年度豫算は一般の不況に基き若干の減少を見るに至り新規事業としては特殊の事業と稱するものもない

▲一號議案　七年度會費賦課徵收の件

▲二號議案　七年度收入支出豫算の件

▲三號議案　特別會計補助金收支豫算の件

▲四號議案　同事務所建築費收支豫算の件

▲五號議案　同漁具用品購入費收支豫算の件

▲六號議案　臺灣水產會議員選任の件

▲七號議案　役員解任及選任の件

その他若干の承認事項等である

若い書記が三千圓を拐帶
藝者を連れて高飛び

【北斗電話】北斗郡二林庄長の長男にして同地二林信用組合の見習書記をつとめてゐる林仲蒼（二）は一週間前組合の金約三千圓を彰化銀行二林支店から引出し臨て藝妓小西湖の[illegible]を連れて何れにか姿を晦ましたので大騷ぎとなり目下行方搜査中であるが林仲蒼は多分對岸に行つたのではないかと噂とりどりである

臺南高工入學許可者

臺南高等工業學校入學試驗は去る十日より十四日まで四日間に亙つて施行されたが本年の入學許可者氏名は左の通りである

△電氣工學科（三十名）

[illegible]

臺南師範本年度卒業生

十七日擧行の臺南師範學校本年度卒業生及講習科修了生氏名は左の通りである

▼演習科卒業生　[illegible]

▼講習科修了生　[illegible]

高雄高女の本年度卒業生

高雄高等女學校の本年度卒業者は次の如し（五十音順）

[illegible]

新竹風塵

▲何時も云ふことだが、新竹州知事[illegible]

人事

▲荒木府技師　十八日離北

▲濱口花蓮港郵便局長　十八日出北（花蓮港電話）

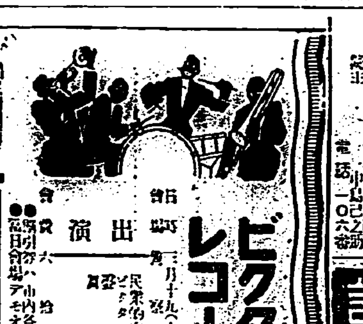
△少年倶樂部（四月號）

◇愛國號大號と銘打つた本號はまた、時期が學年の變り目でもあるので此の大篇の勉強ぶりだ[illegible]（大日本雄辯會講談社）

△幼年倶樂部（四月號）

四月一日には全國一齊に小學校の一年生諸君が登校する、輝やかしい希望への門出である、もう家庭では新しい袍、帽子、靴――などが嬉しい嬉しい狀態に躍つてゐるだらう、此シーズンはまた幼年倶樂部諸君のシーズンだ、[illegible]として、教科書と同じ樣に必要を感じられてゐる本誌は、毎年定まつてこのシーズンに大進出を遂げる（一部金五十錢、東京駒込坂下町大日本雄辯會講談社）

内科、外科、産婦人科
齒科、レントゲン科
嘉義　同生病院
嘉義市[illegible]通り
電話[illegible]



ビクターレコード演奏會
日時　三月十九日（土）二十日（月）兩日夜六時半
會場　[illegible]
出演
民衆的歌謠ソプラノ歌手　羽衣歌子
ビクター專屬　三島一聲
[illegible]
●入場券　[illegible]
●當日會場アテモオ[illegible]チシマス

専賣特許
淋病　内服薬　新薬[illegible]
近藤醫學博士、中西、市井醫學博士　實驗推獎
文獻見本進呈　郵券要十錢
代理店　臺北 木村、臺中 丸三、嘉義 白井、臺南 角、高雄 辻
大阪市東區大今里町　小林藥學研究所
電話東六七二五　振替大阪一〇七七〇番

ラキサトール
殊に常習便秘に
無味・無臭副作用なき緩下劑
本劑は今や……全國多數の病院醫院に於て優秀國産緩下劑として盛んに愛用されつゝあり
本劑の排便作用は通常六乃至十時間後に來り便通は極めて自然的にして何ら副作用なし
連用するも習慣性なく無味無臭にして服用し易く奏効常に顯著なり。
（全國藥店にあり）
大阪　鹽野義商店　道修町三

便秘
東京見物は東京ユニオン乘合で
婦人案内人附大型遊覽乘合[illegible]
東京市[illegible]

六順湯
婦人病には……この藥
不幸の歷史と生きた經驗から出發した皇漢醫學を基礎とする六順湯は一度飲めば直に、其の效果に驚かされますコシケ血の道月經不順等の婦人病にて御惱みの御方はすぐ御服用下さい
實驗推獎
醫學博士　佐藤秀三先生
醫學博士　中澤裕良先生
醫學博士　勝田宗一先生
醫學博士　秋田淳雄先生
醫學博士　白井[illegible]先生
藥學士　三宅[illegible]先生
漢方醫　引地秀吉先生
臺灣移入元末廣竹松商店
臺北市本町三丁目一五
[illegible]

愛用家各位[illegible]

仁丹謝恩大懸賞！

全國到る處で大人氣（一等より三等迄三十二答案に一本當る割合）即刻應募あれ

懸賞問題
（一）懷中藥仁丹は何と何と何の三種ですか
（二）煙草店專賣の仁丹香錠は何色ですか
（前記二問の內、何れか一方を答へれば有効）

愛煙家には
銀色の仁丹香錠
〇ニコチン緩和、健胃、整腸

仁丹製品定價拾錢以上で小型活動寫眞映寫機が當ります

壹等賞品　パテー活動映寫機

應募規定

答案は全國の仁丹製品販賣店に備付けの用紙、又は隨意の用紙に記し、一答案毎に、別記各品中何れかの「愛用者證」を御添附のこと

住所姓名は、答案一通毎に、必ず御明記の事（文字不明は無効）

答案屆先　御買求めの販賣店へお託しになれば、纏まつて本舗へ屆き此分には答案の到着番號を御通知します　御直送は「開き封」（郵便）にて　大阪市東區玉造町　仁丹本舗懸賞係宛の事

〆切及當籤發表　〆切は昭和七年五月十五日なるも三月末日に第一回中間〆切り四月中旬に當籤發表す、最終〆切の分は六月中旬に何れも全國主要新聞紙上にて發表

抽籤は　到着順に番號を附し置き、警察官大新聞社員、卸問屋代表御立會の上嚴正公平に執行

賞品發送は　當籤發表後、一ケ月以內に全部發送す

◎左記何れかを「愛用者證」として一答案毎に添附の事

懷中藥（小粒・大粒・銀粒）仁丹　以上三種とも「愛用者證」は外袋ならば一個で二答案　外函ならば（何れもシールなきものは無効）

仁丹の粉齒磨　新徳用包・増量大袋・家族用大袋・罐入・貨店專賣「パート形」の封紙三枚（百貨店三個分）で一答案

仁丹煉齒磨（大形・家族用・百貨店特製品）は大形は外函二個分で一答案、家族用及百貨店特製の分は外函一個で二答案

仁丹石鹸は（貨店專賣品共）裏面の封紙三枚（三個分）で一答案

仁丹香錠（小袋十錢・大袋三十錢・罐入三十錢）は、十錢袋は封紙三枚（三個分）で一答案、三十錢包は外袋一個で一答案（シールなきものは無効）（本品は貨店專賣品）但し五錢袋は無効

仁丹の体溫計　各品とも封入の「檢査證」一枚で一答案

◎一答案に滿たない「愛用者證」を取混ぜて御添附の場合は、定價三十錢以上毎で一答案

大賞品

壹等　パテー活動映寫機　一台　壹百台
（又は下の內一品　寫眞機（ベスト型袋玉付）一台、ホームミシン鏡一台、山葉オルガン（眞掛付）一台、白羽二重一反、携帶用蓄音機一台、腕時計（金合）一本）

貳等　近江麻夏座蒲團　五帖ヅツ　壹千本
（又は下の內一品　ハンドバック一個、クローム腕時計一個、高級果物セット一組、銀製シガレットケース一個、蝙蝠傘（男女用）一本）

參等　仁丹製品　定價三十錢　一個ヅツ　參萬本（一百口の割合）

◎「愛用者證」添附の分に限り更に御答案者全部へ（から籤無しにつき）仁丹香錠（正價五錢特製袋）進呈
●販賣店へ御託送の分には特に、答案到着次第直ちに香錠を其販賣店へ向け御送りしますから御受取下さい。御直送の分は當籤發表賞品發送と同時に發送

販賣店様へ謝恩　[illegible]

懷中藥の仁丹は

小粒　仁丹主劑の外サフランを倍加特製し、粒形藥味と共に近代人の好尚に適し自熟的人氣を博す
金背容器附　三十錢
透明容器附　三十錢
象牙容器附　五十錢

銀粒　朝鮮人參及ビタミンBを配伍し藥効充實、銀色の感觸と相俟つて新人の愛の花形たり
富士容器附　二十錢
モダン容器附　三十錢
御徳用分　五十錢

大粒　風に健胃疲勞宿醉　精神快適爽快の微妙なる複合効果を認められ最も進歩せる常持藥
金背容器附　廿五錢
宝容器附　五十錢
御徳用分　一圓

仁丹本舗　大阪市東區玉造町　森下博

有望なる金山（下）
四十億の砂金よりも
鼻先の金鑛を保護助成せよ

然るに現內閣は正貨補充の即效策として産金獎勵策を樹て既に日本銀行に[illegible]

金瓜石 鑛山に巨額の低利産金獎勵資金を融通して金瓜石鑛山の鑛區を四割引して其の收入約四十萬圓（鑛石約十二萬噸）を放棄し場合によつて全部をも辭せずとの意氣込を見せ更に本月四日政府が發表した海外支拂充實に要する産金の時價買上相場は對米爲替を標準として算出し昨今の對米爲替相場では時價一匁七圓五十錢乃至八圓五十錢を什米し平價（五圓）より二圓五十錢乃至三圓五十錢[illegible]となるので産金業者を

狂喜せ しめてゐるので臺陽鑛業が瑞芳金山の增産にヤキモキしてゐるのも無理もないが、無い袖は振れまいなど笑ひ事でない顧みるに昔年では大正九年頃までは産金を獎勵され殊に本島では臺灣銀行に對し産金買入資金は日本銀行から無利息で融通し臺灣銀行はそれを金瓜石及瑞芳金山にその産金の自由販賣を許さず全部を引取ることを條件として多年巨額の低利

産金獎 勵資金を貸付け[illegible]

海外貿易も順調であつたので大正十年迄有正貨二十二億圓に達し亦正貨擁護の必要を見ざるに至り、日本銀行の無利息融資も中止され金地金の販賣も自由となつたのが今や經濟國難に直面し十二年振りに昔の獎勵策に立戻つたのである、しかし金鑛業は鑛山技術の進歩した今日でもやゝ投機事業視せられ半賭博的の

危險性 を含むでゐるので多年同一金山を經營し自分の持山の特性を知悉し、有望適確なるものも眼前一點ばかりの銀行業者は投資を躊躇する、またそれが本當である、そこで政府が鑛務當局の保證を具體化する意味で幾分でも探鑛費を補助することにすれば銀行業者の金融を良くし資金調達に都合がよい、本島でも國家的事業なる油田開發には多年巨額の補助をなし油井一本の開鑿に十萬圓近い補助をしてゐたのが數年前愈々その效果が現はれ又金瓜石鑛山に對する政府の

産金獎 勵の低資貸付けがその增産に少づけた顯著な實例がある、即ち國家的資源の開發には政府と事業家とが協力するところに效果を期待し得るので産金獎勵の如き財政の救急事業は特にその然るを想はしむる、それにしても産金獎勵の目的が將來に須望をかけ悠長な事業なら探鑛金鑛の探鑛をするがよいが即效を期するには政府の先にブラ下つてゐるものを先にするのが捷徑でこれが保證助成の

緊急事 なることは昨春臺灣に於ける全島實業大會にも提議可決され當時督府に建議したこともある（完）

高雄の輸出糖
合計十五萬四千餘擔
內二番糖十三萬二千餘擔

近時高雄港から大連、青島、天津方面への砂糖出荷が頗る旺盛で時下は船舶不足の盛況を呈してゐる事は既報の如くであるが之等輸出糖は一月頃から其の數を激しくしてゐる、試みに一月以降三月十五日迄に高雄港から輸出された輸出糖は

耕地白 二萬二千九百十五擔、二番糖十三萬二千七百十八擔、合計十五萬四千六百九十三擔を算し之が仕向地は

仕向地	耕地白	二番糖
天津	一	二一、四[illegible]
大連	二〇、〇〇〇	[illegible]
青島	二、四七[illegible]	[illegible]
福州	二〇〇	一

にて之は團上時從分の一部である

所謂ダンピングであるが故に各社が輸出糖については注意を拂つてゐる折柄なので出荷の會社名は明記を避けて茲には單に三大會社と云ふ事に止めて置くが相場は現地で白糖は五圓四、三十錢、二番糖は一圓安の四圓二、三十錢位と見れば大差なく今は賞春の關係上此値段でも昨年に較ぶれば割がよい方で殊に

生産費 の安い會社では差したる損失を見ぬのみか多少の損失があるにしても棚上して倉敷や金利で苦むよりか市場に賣出して現金化する方が遙かに有利だと思はれてゐるので今後の荷動きも相當期待されてゐる

分蜜糖の分割
供給問題解決
今後の分蜜は好轉せん

【大阪十八日發本社特電】分蜜糖の分割供給問題は曩に鹽水港の反對で中止となり其後も日糖、明糖、臺糖の三有志會社でこれを行ふことゝなり懸案中であつたが十七日三社の間に具體案について意見一致したので三月から實施することゝなつた即ち期間を三月から七月までと八月から二月までとの二期に分ち第一期の各社の供給數は（單位千擔）

臺糖	五一四
明糖	四三五
日糖	四四一

とし第二期は協定による供給品百九十六萬三千擔を棚上しその中

一、五十萬擔は內地市場相場から砂糖輸入查定値に格差金一圓四十五錢を加へたる値段に達するまでは棚下しせず

二、殘りの五十萬擔は三社協定の上で適時棚下しする

三、但し第一項は突發せる事情ある時は爪哇採算に關せず三社協定の上で棚下しすること

等を決し各社の都合を見て一兩日中に調印することゝなつたが他の諸會社の分蜜手持は最早や全國で約四十萬擔に達し三月中の出荷は五十五萬擔に達するものと見られてゐる今日三社分割供給の協定成立により今後の分蜜は大いに好轉するものとして期待されてゐる

南洋倉庫
本社を神戸へ移轉
廣東支店は五月限り閉鎖
總會で重役の改選

南洋倉庫會社は四月九日午後三時臺北鐵道ホテルで第十二回定時株主總會並に臨時株主總會を開催することに決定したが該總會に於ては

六年度 の損益金處分の件を付議し取締役林獻堂、辜顯榮、許丙、林熊徵、顏國年、竹藤峰治、監查役杉宮信太郎、王西仁知、有馬吉吉の諸氏任期滿了に付改選を行ひ臨時總會では現在臺北市表町臺灣[illegible]內にある本社を神戸市に移轉することになつたにつき之に關する定款の變更を付議するわけである南洋倉庫はさきに陣容の立直しを行ひ南洋の龍山王石原廣一郎氏が資金を注入して

臺銀と の關係が薄くなり石原氏の弟石田表三郎氏が副總理、兵栗專務の仁田利助氏が常務取締役となり石原氏は顧問として參と同社の實權を握ることゝなり爾來石原汽船の南洋各地の代理店貨物の保管を扱ふことゝなつたが一面南支方面に於ける倉庫業及之に關聯する營業は日支事變以來

大打擊 を受けたので最も力を注いだ廣東支店は五月三十一日限り閉鎖することに決定し支店長內海力氏は神戸に引揚げ次席以下は新嘉坡に引揚げることになつた尚本社を神戸に移轉につき常務及取締役監查役の顏觸れを如何にするかは當面の問題であつて定時總會に於ける役員改選は株主間でも相當注目されてゐる

各社別 移出糖
累計六百九十五萬餘擔

臺灣糖業聯合會臺灣支部調查、二月中の內地移出糖は高雄港二百五十二萬三千五百九十四擔、基隆港三十六萬五千三百七十二擔、計二百八十八萬八千九百六十六擔にして昨年十二月以降の累計は高雄港六百六萬二百六十九擔、基隆港八十九萬一千四百九十六擔、計六百九十五萬一千七百六十五擔に達す、累計を積出港別に糖種別にすれば（單位擔）

	高雄港	基隆港
直消糖	三、二六八、[illegible]	[illegible]
原料糖	一、九七九、[illegible]	[illegible]
白糖	[illegible]	[illegible]
計	六、〇六〇、二六九	八九一、四九六

兩港合せて直消糖三百七十三萬八千百二十七擔、原料糖二百二十五萬一千七十三擔、白糖九十六萬二千四百七十五擔となり直消糖が過半を占めてゐる、尚累計移出高を各社別にすれば（單位擔）

	高雄港	基隆港
臺灣	一、九七〇、八五五	三三、五[illegible]
明治	一、四〇八、四〇〇	一
大日本	一、三五〇、八〇〇	二七〇、三〇〇
帝國	一	三八〇、四二〇
新高	四三二、一七〇	一
沙轆	九、〇〇〇	一
鹽水港	二一〇、一〇八	一
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	八〇、〇〇〇	五二、〇〇〇
新竹	一	一
計	六、〇六〇、二六九	八九一、四九六

臺灣製糖
各所の步留狀況

臺灣製糖各製糖所十七日の步留は左の通りで
阿緱一四、九八　後壁林一四、八
車路墘一四、〇九　東港一四、八
灣裡一四、四六　旗尾一四、七
三崁店一二、六〇　恆春一四、二五
北港一四、六四

近來の降雨や氣溫の變調等に稍低落されて居る模樣ではあるが此れは一時的のもので今後天候の回復に依つて更らに增率するものと樂觀されてゐる

食鹽の收納
「品質標準變更」
鹽化曹達の含有度で決定
來る二十日より實施

本島鹽の生產高は年約二億五千萬斤にしてその內島內消費に充てらるゝものは僅かに七、八千萬斤で殘餘の約七割即ち一億七千萬斤は內地その他に移出されてゐる然るに內地

專賣局 では昨年度より移入鹽に對してもその品質價格を鹽化曹達の含有量によつて定むる事となつたので臺灣專賣局は之に應ずるため昨年來製鹽業者に對して食鹽の品質向上を督勵して來た而して今回食鹽收納品質標準を左の如く改正し本月二十日より愈々之を實施することゝなり各關係業者に通達した、即ち色相は鹽化曹達の含有度八十%以上のもので鹽化曹達の含有度八十%以上を上等鹽とし八十%未滿七十五%以上を

並等鹽 として收納しそれ以下を不合格とすることに改めた、その鑑定は經驗を積んだ肉眼で行ふのであるが萬一その鑑定の結果に不服あるときは再鑑定を願出る事が出來る、之を要するに成分のよい鹽は賠償金も多いといふ事になつたのであるから今後は製鹽業者は極力成分の優良なる食鹽を作る樣に努めなければならない譯である

屏東郡下の蓬萊米
植付甲數

屏東郡下の本一期蓬萊種作付面積は約六百甲內外で前年同期の約二百甲に比し約三倍の增植を示して居るがそれ丈け同種米の植付が普及されて來たとも觀られて居る

圖南產業
開業披露

竹山圖南產業會社では今般三五製紙株式會社の本島に於ける事業を繼承し引續き經營することになつたが去る十二日正午業務執行社員岡司氏より竹山郡下官民有志約百名を招待し竹山新築の事務所に於て盛大なる披露會を開催したが先づ岡司氏の挨拶並に新支配人下田氏を紹介したる後長谷氏の來賓代表答辭あつて宴に移つたが同午後二時盛會裡に散會した

實業會
總會
評議員の改選

臺北實業會は十八日午後四時鐵道ホテルで第十一回通常總會を開き前年度の會務報告、決算報告及評議員全員の任期二ケ年滿了に付改選を行ひその中より理事、會長を選舉し終つて會員の五分間演說があつて一同夕餐を共にすることになつてゐる

野田醬油の
ほまれ味噌

臺北の野田醬油會社では野田醬油會社の醸造に係るほまれ印味噌の本島發賣元として宣傳に努力してゐるが右ほまれは赤、白ともすり味噌であつて精撰な味品と價格の低廉とは各家庭の歡迎するところとなつてゐる內地では三月初より値上げしたが本島では依然價值を維持され百目小賣八、九錢で需要家に供給されてゐる

東京米市場で
短期銘柄取引開始
新組合の創立總會開催

【大阪十八日發本社特電】十六日正午東京米穀商品取引所で第一部會を開き深川、神田川の三者聯合委員會を開き深川、神田川の各市場クラブを入れ短期銘柄清算取引開始に伴ふ新組合組織のため十八日三者聯合創立總會を開くことになつた

花蓮港の
肥料は
先高見込

花蓮港の各種肥料の相場は大體先高見込で本年一月中の相場に比較するとフスマ十圓高大豆粕五圓硫加合三圓高で八圓以下買止めといふ高狀を呈してゐる昨今の市價は花蓮港渡で左の通りである

ニトロホスカ	五〇キロ	六、〇〇
硫加	一〇〇キロ	一五、五〇
硫安（獨）	一〇〇キロ	九、〇〇
同上（國產）		八、〇〇
過燐酸石灰	一五〇貫	六、五〇
豐年粕	一〇〇貫	二、〇〇
大豆粕	一枚	一、一五
石灰窒素	一罐	一、五〇
菜種粕	一〇〇斤	六、五〇
調合肥料	一〇〇貫	二、一〇
ロイナホス	五〇キロ	七、四〇

右の肥料は肥料商に依つて十錢から二十錢程度の開きは免れないが其餘の相場に比し運賃を加算したもので豆粕の如き一枚當七錢の運賃に相當してゐるが吉野村の肥料購買組合では一般先高見込の際であるといふので小川商店との間に一萬餘圓の購入契約を結んだ由で先物取引も漸次成立した模樣で肥料取引も漸次活況を呈する氣構へとなりつゝある

對滿蒙投資
東亞興業を中心に
愈々積極的に活動開始

【大阪十八日發本社特電】滿蒙新國家の成立と共に愈々邦家事業に着手することゝなり

滿鐵 を初め滿蒙關係の諸會社は尨大な新設資金を要することになつたので從來內地有力銀行十五行の對支投資の中央機關たる東亞興業は十六日社債の件で關係シンヂケート銀行の

會合 せる機會に今後の對滿蒙投資につき內野會長、小野專務が中心に結城興銀總裁外各銀行代表者間に種々意見交換を行つた結果銀行側として今後の對滿投資は一に同會社を中心機關として利用するに決定、同社の

陣容 を整備して愈々積極的に活動することになつた

晒粉減產据置

【大阪十六日發本社特電】晒粉聯合會は十五日協議會を開き四月中の晒粉生產率制限率につき協議の結果現行五割五分限率を据置きに決定したが右は晒粉の最大需要先たる製紙界が依然不振で需要に變化ない爲である

苗栗郡
街庄聯合
水稻競作會

新竹州苗栗郡第三回街庄聯合水稻競作會褒賞授與式は十三日午前十時から公館公學校にて舉行されたが

出品點數は 第一期作參加二百四十二點、第二期九百四十二點、審查方法は耕種の巧拙、坪刈株數及び二百株の收量を調查し坪の乾燥步合を知り甲種精選收量を算出したものである以上審查の結果に依れば甲種收量第一期作最多百九石九斗一升九合、最少三十七石五斗七升八合平均五十八石六斗一合、第二期作最多百十三石七斗八升一合にて全州下の新記錄を出し最少二十一石三斗七升四合平均四十九石七斗九合で之を

前回の平均 成績と對比すれば第一期作に於て八石七斗九合即ち一割二分一厘、第二期作四石四斗七升一合即ち八分二厘の減少を示してゐる、右は天候不順と過去の害の爲めであるが設多收穫田に於ては第一期作十五石三斗八升一合即ち一割六分六厘、第二期作十六斗九升即ち一割六厘の增收を擧げ充分努力の跡を窺ふ事が出來る更に之を郡下本年一甲當平均收穫第一期作二十七石二斗、第二期作二十七石七斗四升に比すれば競作田平均收穫は實に第一期作三十一石四斗一合即ち十一割五分四厘第二期作二十八石九斗八升九合即ち十三割九分九厘の增收に當り一般田は

尚幾多改善 を要する點が多い當日の主なる入賞者を擧ぐれば左の如し

▲一等賞 銅鑼庄[illegible]▲二等賞 公館庄鄒傍和、同謝阿盛、三叉庄長張逸滄▲三等賞 公館庄張永城、同王添財、三叉庄楊阿巧、銅鑼庄陳阿英、同劉福枝、苗栗街吳阿石、同徐阿煥、苑裡庄阿安▲四等賞 頭屋庄范永來外十九名▲五等賞 頭屋庄陳城福外四十四名

新營郡下
街庄豫算

臺南州新營郡下昭和七年度街庄豫算は十一日付にて認可されたが各街庄別は左の通りであると

街庄名	經常部	臨時部	計
鹽水街	五二、一八〇	八、五三七	[illegible]
新營庄	三六、七八八	六、七五五	[illegible]
柳營庄	一九、九二二	一、三五九	[illegible]
後壁庄	三〇、三五四	四、五三四	[illegible]
白河庄	四三、八〇〇	七、六六六	[illegible]
番社庄	二一、一三五	一、四三七	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

種別	經常部	臨時部	計
鹽水街外五街庄合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽水街特別會計	[illegible]	一	[illegible]
柳營庄特別會計	二〇	一	二〇
計	[illegible]	一	[illegible]

分割供給は
當分見合せ
三大製糖會社で申合す

分蜜糖 の分割供給を實施する豫定であつたが十五日丸ノ內砂糖供給組合事務所に玉井、森、山田明治、高見大日本の三者が會合協議の結果現在の如き市況が下向いてゐる際に分割供給をなしても效果が薄いので暫らく

環境の 推移を見極めた上で適當の時機を見て實行することに申合せた

【大阪十七日發本社特電】東洋、明治、大日本三社は東京製糖への原料糖供給問題解決後直に第二回[illegible]

產組協會
臺北支會
三十日總會

產業組合協會臺北州支會では目下明年度豫算の編成中であるが來る三十日頃總會を開催し豫算案其他を附議する豫定である

供給期限 二ケ年
拂込期日 四月十五日

東部鐵道
社債發行

【大阪十八日發本社特電】東部鐵道會社では今回社債五百萬圓を野村證券引受の下に左の條件で發行することゝなつた

總額 五百萬圓
率 年七分
發行價額面百圓に付百圓

澎湖商工會
不況打開策協議
各方面に實行委員を置き
猛然不況打開に精進

不況のどん底に沈淪して居る馬公街では此情勢にして放任し置く時は遂に收拾す可らざる慘狀を現出し自然相次いで立つ能はざるやも知れずと憂慮せられてゐるので各商工會員に於ては共榮共存の實を擧ぐ可く去日商工會總會に於て可成の問題となり種々熟議の結果は各方面委員を選定しその實行方策につき更に協議することゝなつて居たが去る三月十四日午後一時から豫定の通り松島記念館に於て會長井手英孝、理事原平進、大久保留三郎、上園助作、同利雄の諸氏を始め各委員二十餘名會合し、金融委員、官衙委員、同業組合委員、各町區委員、調查宣傳委員の各部に分れて熱心に適切なる實行方策を協議し其結果を各自持寄り更に折衷討究の上成案を得て近く各委員に於て實行に移ることゝなつた其主なる者を記せば左の如し

1 金融委員

（イ）低利資金融通方其筋へ陳情の件
（ロ）諸官衙に公私支拂を一層敏速にされん事を懇願の件
（ハ）遞信、信用組合等に融資方を懇願の件
（ニ）會員特殊貯金會設置の件

2 官衙委員

（イ）保證會促進方街當局と折衝し速進せしむる事
（ロ）不況現在實狀を各方面官公署に要談しその考慮を求むること
（ハ）傳染病院、並に澎湖醫院に傳染病室設置方其筋へ陳情の件
（ニ）馬公街水道擴張の件其筋へ陳情の件
（ホ）軍隊增設、法院支部設置陳情其他

3 同業組合委員

貸座敷、料理屋飲食店、床屋組合等の提案事項に付き其筋へ陳情其他

4 各町區委員

相互扶助、組合貸出其他の事項

5 調查宣傳委員

各種必要なる調查宣傳に關する一切の件

右會議は午後七時緊張裡に終り九島に於て晩餐を共にし大いに今後の結束と共榮共存を誓つて散會した

鮫組合
臨時總會

臺灣鮫組合では過日總會を開催し上海鮫の輸入杜絕問題に付き協議を重ねたが上海側の主張する所は今回の輸入杜絕は上海事件と云ふ不可抗力によつたものであるから契約條項により當然解約となるべきであると言ふのであつて之に對し組合側では契約條件をたてにして言はれる時は今回の上海事件は當然不可抗力と解すべきであらうけれども上海事件が解決し荷役も出來るやうになつたら頼んでもらいたいと云ふのである、此の問題は組合側の言ふ所に無理があるのであるが何んとかしてもらいたいと言ふ程度のものである

丸鋼五月渡
建値決定

【大阪十八日發本社特電】關東鋼材販賣組合は十七日理事會を開き丸鋼五月渡建値につき協議したが前回の建値丸鋼ベイス物六十七圓九ミリ物六十七圓、十二ミリ及び五十三ミリ物以上六十八圓を据置くことゝなつた

（米界漫言）

英國銀行再度の利下で株が小締つてきたが米界への影響は極めて薄く彼岸の入りも先づ無事に二五圓踏みに終つて了つた▲正市も勿論不甚無事至つての閑散振▲丹井の松井君が古行きを非觀中であつたが危險なことは止めた方がよからうと云ふ文筋君とも一人の切なる忠言により遂に斷念した▲その代り來る三十一日に出發する正市組合員の內地觀光團長として大いに內地事情を組合員に注入することになつた▲又一方例の月桃工場株式會社なるものを創立することになり十八日から創立事務所を大稻埕港町加藤商會內に置いたがその世話役をも引受けてゐる米だけでは暇があり過ぎるから大いにこれが勢力を消耗しやうと云ふ譯。

東西南北

比較的閑散とされ世間から餘り存在を認められぬ割に仕事はなかなか多くて所謂線の下の力持と云つたやうなのは稅關長である▲任勤は總代の稅關長でも二年半ではあつたが一番意義ある仕事を殘したのは今度臺北市尹に榮轉した西澤君である▲甞て福州總領事時代にも大に仕事をした、偶々南京事件で勢殺の際南支の排日猛烈を極め各地の邦船荷役が不能に陷つた際獨り福州のみは平日通り荷役が出來船會社も荷主も大に助かつた、此の荷役を中絕させなかつたのは全く當時の總領事西澤君の努力に負うところ多大であつた、同地の商船出張所長が大阪本社から感謝狀を貰うたのも一つは西澤總領事の努力によるものである▲その西澤君が總督府の稅關長となつてからは餘暇を利用して努めて勞動を調べだ、役所では適切な問題をこしらへては調查研究し、統計係員はその調查材料の蒐集、或は表こしらへに忙しい日をした、重要物產中の大宗砂糖と米との仕向地別月表を每月新聞の爲めに公表したのも西澤君の殘した仕事の一つである▲今度稅關を去るに臨し部下職員に對し諸君は私の爲めによく仕事をして臭れた、私が仕事をこしらへ諸君に忙しい目をさせたのは濟まなかつたと涙ある別辭を述べ職員も亦大に感激したとある、同君の市尹振には又大に期待して好からうと思ふ▲中辻喜次郎君、過日臺灣肥料の二神社長について中南部に赴き鳳山まで見て廻つて九日目に歸つて來たが、老は今年六十六とは思へぬほどの血色で、無病息災、何の苦もないと云つた面相だ、そこで其の健康のいわれ因緣を聽くと「放下着」といふ禪語こそ私の氣持である、何の苦もなく苦があつてもそれを氣にしないのが私の日常であり健康である所以であるんださうである▲公館前の高田商會跡は海野幸德氏が買受け階下と二階の一部は海野商會が使用し二階の一角にはブラナモンド社の臺灣出張所が賃取り三階は空間となつてゐたが、今回表町の臺灣證券がその三階を借受け一兩日中移轉することにきまつた▲臺灣證券は昨秋支配人格の社員をやめさせ社員の數を減じ極力經費の節約をしたのであるが、其所有に係る表町の家屋と土地を賣却した、之で事務所に使つてゐた家屋や土地を讓つて借家住まひとあつては一寸聞えがよくないやうだが海野商會の三階は從來の社屋よりも立派であるから專務の田利勝君はこれを禁歎したと吹聽してゐる。

商況　十八日

米況

臺米相場

基隆貨車渡百斤　前日對比

二期在來米	六三八錢	三高
北部一期蓬萊米	七二八錢	二安
中部一期蓬萊米	七九八錢	三高
北部二期蓬萊米	八一四錢	四安
南部二期蓬萊米	七八五錢	同
中部二期丸糯米	八九〇錢	五高
北部二期丸糯米	九〇〇錢	二高
南部長糯米	六六五錢	五高

正米市場

	公定相場 當	中	先	出來高
二期蓬萊	八二〇	八二二	八三一	一五車
二期丸糯	八八七	九〇八	九二五	[illegible]
總出來高				[illegible]

基隆在庫米（十八日現在）

一期蓬萊米	一、六七五袋
二期蓬萊米	七、九六九
一、二期蓬萊白米	一、八〇三

高雄在庫米

二期丸糯米	二三、五一八
二期長糯米	一三、五二一
同　白米	五六
一、二期在來白米	六、六〇
其の他	二、九九八
合計	四〇、〇三〇

到着米 二十車（二〇〇噸）

正米市況（後場）

期米止高に當市場も強し　前日と大差なし

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊	八、一四	八、二七	八、三七
▲二期丸糯	八、九四	九、〇八	九、二五

▲二期蓬萊米 前場小堅く保合の氣先後場期米の堅調を眺め小堅く當限八、一四錢と二七錢と三丁高一本に三車中限は八、二七錢と昨前場に比し五丁高一本に六車先限は八、三七錢同じと一車

昨日の市況

株式小締
綿絲低落
期米止高
砂糖強含

東京期米

[illegible]

大阪期米

▲二期丸糯米 前場小堅く保合無く當限八、九四錢と昨前場に比し一七丁高に出り九五錢と止め四車中限は八、〇八錢と昨後場に比し五丁高に出り〇七錢あつて〇八錢と止め出來高十一車、先限は九、二五錢と昨後場に比し四丁高一本に九車、其他出來不申にて後場を終る、引跡氣配は何れも强し

神戸期米

[illegible]

堂島兩建控除銘合

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

堂島後場先限兩建控除主なる手振

賣方 [illegible]
買方 [illegible]

各地期米引跡氣配

大阪 二五、七　東京 六八、七〇　神戸 二三、七

堂島米況前場

【大阪十八日發電通】無材料に氣迷ひ期近も別して變らず先は姿溺マバラ賣地場の田中金、小河其他弗々買ひ二十四圓八十七錢と小甘く寄り九十一錢と保ち一六銭止米內に三本九十錢と見送り九十四錢と見せ變方の手鳥買に九十四錢と見せ愛方の見送りに商內薄く九十一、二錢と抹み九十三錢と大引

堂島米況後場

【大阪十八日發電通】後場も寄付手掛なく地場の小口一、二百石商內から二十四圓九十三錢と變らず市め期近の小締りに軟派の手當買を誘ひ四圓五圓丁度と乗せ乘夯に跡同市と底堅く引際立會け各地高氣配に連れ株式高と相俟つて地場の手擴買あり結局五圓十三錢と高値引け本日出來高七四、〇〇〇石

株況

東京國債

	寄	引
甲號五分利	八八、〇〇	八八、二〇
第三五分利	八七、一〇	八七、一五
第一四分利	七四、三〇	[illegible]
第二四分利	七四、三〇	[illegible]
二十二年物	八八、九五	八八、九〇
二十八年物	八七、九五	八八、一〇
佛貨公債	二五、六〇	[illegible]
國債出來高	三〇八、八〇〇圓	

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京株況前場

【東京十八日發電通】英國銀行の利下を傳へたので又もや五厘方の引下を傳へたので稍々人氣引立ち諸株小締つたが玉整理の折から引續き小甘相場の域を脫せず短期新東は百六十四圓七十錢と上寄り跡伸惱み結局長期新東[illegible]

東京株況後場

【東京十八日發電通】銘株のボンヤリ合みと共に後場は氣配軟弱合みであつたが引際日銀第二次利下說に買氣動き短期新東は六十七圓六十錢と二圓方高騰して引けたが早引せる長期は一部銘株と東株立會に稍々好氣配を告げたのみであつた結局新銘株は[illegible]

東京銀行貿株

日銀	五〇四、〇	同新 三七九、五
正金	一二五、〇	[illegible]
臺銀	四八、七	同新 二八、七
勸銀	六七、五	同新 一七、一
鮮銀	五七、二	同新 四八、一

糖況

玖瑪

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

大連取引所

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

米日爲替

[illegible]

米英クロス

[illegible]

神戸爲替（日米爲替）

[illegible]

魚類卸相場表（十八日）

魚名　最高　最低　平均

魚名	最高	最低	平均
マメヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鯖（シビ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カヂキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アヒラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
車エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生スダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
節肉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チヘ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小キグチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆ニベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小ヒラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鰆ヨリ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ヘイモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
サバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺中米價（十八日）

[illegible]

SPORT

臺灣球界を語る 明大選手座談會(三)

本社東京支局主催にて

井野川 甲子園の話になるのですが、結局あのチームが決勝戰まで行つたのは、ピッチャーが條件の惡い時に、自分で知つて居たんでせうが、よくカーヴが入つて居た、それが成功した主な原因だつたと思ふのです、それからバッティングは矢張り良投手が一番宜かつたと思ふ

松木 嘉義チーム中で外野が一番バッティングが宜いんぢやないですか、併しピッチングはフオームを變へなければ旨くならないと思ふ、宜い腕を無理して居ます、腕があるからあれでも相當投れるのだと思ひます

永井 嘉義農林の特徴は非常に足が速いと云ふことを聞きましたが、さうでせうか

岡田 ちつとも速くないですよ夏の大會の時は僕はネット裏で見て居ましたが、新聞には恐ろしく速くて、內野手が少しゴロをゆつくり取つて居れば間に合はないと云ふ風に書いて居つたですが、ネット裏で見て居つたら餘り速くない、バッティングなんかでもアウトコーナーの低く目の球、高目の球を交ぜて殺つて居れば先づ間違ひない、明捷は明治へ來ると言つて居ますが僕は來たらピッチャーにしないと思ふ、あれをファストに使つたら宜いファストでないかと思ふ

松木 ファストなら理想的だね(つづく)

審判員の眼に映じた批評(上)

天知 あれとても宜い球を持つて居て、スピードで生耳ると思ふのです、あれだけのスピードがあつたら……所がインコーナーへ來る球と、アウトコーナーへ來る球とボールの威力が違ふのです。アウトコーナーへ來る球はシユートして威力があるがインコーナーへ來る球は、相當早いものだから、自分ぢやインコーナーへ投げても皆打たれてしまふ、宜い球を持つて居て自分わざまだはつきり分つて居ないやうに思ふのです、だからピッチングを知らないと云ふか、自分の力を買被つて居るのか、スピードに頼つて居ると思つたです

橫澤 一寸見ただけでは、是は今度ですが、取る恰好が變なんです、とても素人見たいな恰好に見えるのですが、やつて見るとそんなに下手でないと云ふやうな氣がしました、甲子園で成績が宜かつたのは、見た時に田舍チームのやうな感じだから舐めたんぢやないでせうか、やつて見ると案外恰好よりよかつたのであれだけ宜い成績を取つた始めグランドへ入つてキャッチボールをやつて居るのを見るととてもまずいと思つた、是がやつて見るとゴロなんかがつちり止めて、思つたよりずつと旨い內野の中ではセカンドが一番落ちたやうです

永井 嘉義農林は御承知の通りに內地人、本島人、それから高砂民族と三つになつて居りますが、あなた方御覽になつてチームワークと云ふやうな點はどう云ふものでせうか、三民族から成立つて居る點から考へて、よく取れて居るでせうか、その邊一つお聞かせを願ひたいと思ひます、松井さん如何です

松井 さうですね、甲子園で見た時は割合に仲良くやつて居たやうです、矢張り日本人が一番身が小さくて落ちて居たやうです、一番眼に付いたのは敎はつた通りにしかやつて居ない、もう少し自分で判斷して、敎はつたのを應用したらもつと試合が旨くなるだらうと思ひます、點なんか取れる場合でも、その通りやるものだから抑つて取れなかつたやうな場合があつた

各學校長の「スポーツ觀」

好きな競技をやらせる

北一中の十倉さん

赤煉瓦の校舍……過去を歷史をスパルタ式敎育に送つた北一中にも自由といつたやうな風が邪魔ながらヤンワリと吹いてゐる、だから赤い煉瓦に圍まれてゐても桃色位には見えやうといふものだ、運動場には雛の子一匹居ない、春は來たがグラウンドは眠つてゐる「敎官室」と嚴めしく札の揭げられた室から麗らかに眠れてゐる廣い室で校長さんと對座した

× ×

十倉さんの羊のやうな瞳がガラス玉(水晶かも知れない)を通して記者の睫毛に屆く

いや私のスポーツ觀といつても專門的に研究したこともないので能くは解らないのですが……

之は校切燗の口上ではある

種々生徒もやつてゐるし父やらせても居るのですがどうも餘り強いやうではないやうですね

之は劍道部といふものかも知れない……といつたわけで際競を求めてゐる校長さんに生徒監の[illegible]さんが敎師を出した

此の學校は野球、水泳、ラクビーなどが最も盛んのやうです、最近はバスケットが進出して來ました、柔劍道も盛んですが之は正課ですからね、他の競技もやつてはゐるのですが何しろ學友會の豫算に限りがあるので思ふやうにやられない狀態です

× ×

之は現代の學生スポーツに現はれる一つの現象であり事實だ、強力な部が選手を多く取るのか選手を多く取る部が強くなるのか、何れにしても

本校の特色としては課外として一週二時間乃至三時間全校生徒一樣に各自が好きな競技をやらせてゐることで、ホッケー、庭球、陸上競技、サッカー其他凡ゆる競技を其時間內隨意にやらせてゐます選手制度が云々されるとき其弊を除くためにも此方法によつて效果を期してゐます

× ×

ところで惱みは幾分あるわけだ

何しろ一〇〇〇人からの大勢ですから皆が皆ほんとに好きになるといふことは難しいことです

併し之は推賞すべき方法であり全國にも此方法によつてスポーツを取扱つてゐる學校は尠い

最近の社會機構が釀成する波は生徒達にも及んで先づ學校を出て上級學校に進むとしても必然的に最後の就職問題にまで考へを廻してゐる、父兄がまたさうです、要するに世智辛くなつた故で生徒の頭には常にさうした考へが潛在してゐるから伸々した氣分でスポーツをやりその淸新な氣分で學業に親しむといふやうな氣風が尠くなつてゐるので一つはさうした環境がスポーツをやつても強くなさしめない所以でせう

× ×

それと現在の狀態では(といふよりも現在の敎育制度ではでせう)どうしても中學を卒業すれば上級學校の入學といふことが第一義的になるので勢ひそのために力を注がなければならない

それで四年生になれば上級學校入學試驗受驗準備を始めますのでスポーツをやるには先づ三年生が中心になる形です、此點が強くなれない原因でせう、他の實業學校よりは生徒數も多いのですがそれだけ強くなるといふわけにはゆかない

それから僻地の學校よりも都市の學校の生徒の方に上級學校志願者が多いことも事實だ

功利的になり勝ちで神經衰弱的傾向では、スポーツを樂しむ餘裕はない

スポーツをやる生徒は思想的に惡くなるといふことはない、此點は非常によいことだと思ひます、學業成績は平均して通常ですがずつと優れた優等の生徒も二三出るやうです、強い選手が優等生といふことは理想的ですね、此點校長もお考へになつてるやうで漸次その理想に向つて努力したいと考へます

玆で十倉さんの眼が俄々柔かに細くなつたといふわけだ(寫眞は十倉校長)

◇◇スケート界の女王◇◇ 藝術そのものの姿態が銀盤を滑る！彼女のスケートは彼女を神技にまで運ぶ！ポートレースの美しさ彼女のスピンは地球人を征服する[illegible]のものと云はれる。映畫、銀界征服に上つて彼女は既に臺灣に來た、彼女それはスヱーデンの生んだ至寶ソニヤ・ヘニイ號だ世界女子フイギュアー・スケート界に君臨する女王ソニヤ・ヘニイ

新刊紹介

◇基隆港諸料金賃金要覽 本編は基隆稅關輸移出入法及諸規則に係るもので基隆港の主要なる料金、賃金を網羅、上屋及倉庫、荷役及荷捌、通關諸費用、旅客に分つて之を一纏めにしたものである、基隆港灣關係業者並に港灣諸事項研究者にとつて必携の冊子である(基隆港灣會社基隆港案內第一輯菊版三十三頁)

△農業世界三月號增刊 春播草花と野菜の特輯號で大輪支那咲、ダーリヤ、アスター、八重咲大輪ペチユニア、ジンジム、ケイトウ、珍花トリトマ、ボア、月下香、ライコリスカラデユーヤ、金魚草その他の播種栽培法を指示す、營業的並に家庭的園藝の好參考書といふべし(博文館發行定價金六十錢)

△農業世界三月號 主要題目を擧ぐれば△促成蔬菜の栽培要項△小原式水稻多收穫栽培の良な支那栗に就いて△果樹栽培に就いて聞く△サボテン座談會速記錄△農家副業として有利な鶉飼育法△小庭の造り方△營利的甘藍の周年栽培法△マスクメロンのフレーム栽培△果物及野菜の科學的乾燥法等、その他農業各般に亘る有益な記事多數(博文館發行定價金四十錢)

新刊目次(最近著の分)

△プロレタリア文學(三月號)△眞相(三月號)△ソヴエート知識(三月號)△佐(三月號)△海外(三月號)△春播草花と野菜(三月號)△學校美術(三月號)△無線電話(三月號)△運記研究(三月號)△東京繪物語新聞(三月號)△國勢グラフ(三月號)△俳句の友(三月號)△つはもの(三月號)△理論の友(三月號)△鋼文公論(三月號)△水島(三月號)△日遊ニユース(三月號)△實業之世界(三月號)△自由評論(三月號)△新俳關西游雜誌(三月號)△TBA(三月號)△中央佛敎(三月號)△臺灣水產雜誌(三月號)△神道の友(四月號)△つはもの(三月號)△島根評論(三月號)△批判(三月號)△地平線(三月號)△家庭の宗(三月號)△自動車運轉手(三月號)△少年俱樂部(四月號)△いばらの道(三月號)△少年俱樂部(四月號)

JFAK 三月十九日

▲午前六時三十分 朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のおしらせ、臺北測候所發表
▲午前八時 全國氣象通報(東京)
▲午前九時三十分 家庭百科問答△よくいふ赤ん坊の體操とはどういふことですか
▲午前十時 今日の家庭料理獻立△鰯と大根の雜合煮△鰯のバタ一燒
▲午前十一時 日用品小賣値段、臺北市公設西門市場發表
▲午前十一時五十九分 正午の時報△氣象通報、臺北測候所發表
▲午後零時十分 放送局編輯ニュース
▲午後零時二十分 慰問娛樂時間(レコード演奏)落語一、馬の田樂 桂春團次 二、浮れけいこ 柳三、酒のかす 立花屋花橘
▲午後五時 子供の時間(東京)みなさん漫畫を描きませう(コドモのテキスト二〇、二一ページ)長崎拔天
▲午後五時三十分 公民常識講座(大阪)「國際關係」九州帝國大學敎授大澤章
▲午後六時 子供の時間(臺北)童謠と兒童劇(レコード演奏)一、汽車汽車走れ(北原白秋作詞、中山晉平作曲)二、ふきあげる(北原白秋作詞、中山晉平作曲)三、銀まつり(永井花水作詞、睦井遠水作曲)四、頭を忘れた鷺(永井花水作詞、睦井遠水作曲)平井英子 五、小人の王樣(西條八十作詞、橋本國彥作曲)六、丸坊主(水谷まさる作詞、橋本國彥作曲)本多信子 七、兒童劇「隣りの餅」(北村季晴作詞)北村兒童劇團員
▲午後六時三十分 趣味講座(臺北)「[illegible]の一研究」[illegible]
▲午後七時 [illegible]
▲午後七時[illegible] [illegible]
▲午後七時五十分 [illegible](大阪)
▲午後八時 [illegible]
▲午後八時[illegible] [illegible]ウイリアム・アル[illegible]作曲(ロツレー作曲)
▲午後九時二十分 時報▲氣象通報、臺北測候所發表▲翌日ニュース▲放送局編輯ニュース▲公示事項告知事項▲明日のプログラム發表

東亞の謎 (221)

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

廓倫の春(五)

元振もせずにダットは續けた。

「ちつとも有難くないぢやアないか。さうさ、人口を二千萬にし、大きなビル／＼をどし／＼建て、この廓倫を近代都市にする、さうして其奴を見てくれと云ふ、ソビエート露西亞が手をつけたから、こんなに繁華になつたのだといふ、だから俺達に從へと云ふ。さうして歪曲從へて、安心させてゐる間に搾取する。何を？天產を！努力を！その間に彼等のお題目の、共產主義を喧傳する。さうして蒙古人の心から、祖國愛や民族性、さういふものを喪失させてしまふ！……ちつとも有難くないぢやアないか」

「さうとも、ちつとも有難くないさ……それに彼等の主義や運動は、あの恐ろしい猶太民族どもの、シオン運動に根ざしてゐるんだからなあ」

ハンシヤンは然う云つて椅子から立ち、巨大なテーブルをグルリと廻り、向ふ側へ行つて窓を開けた。燈火の明るい廓倫の都會の、その上に垂れてゐる晴れた空の、彼方に、歐米であらうと日本であらうと、とうてい見ることの出來ないやうな、それこそ文字通りダイヤモンドのやうに燦らんとして輝いてゐる、星の光をぢつと見たが。

「あの偉大な天文學者、アインシュタインのやうな人間でも──猶太人だといふところから──何時か天界から救世主が降つて、猶太民族の世界的國家を、建設するんだと信じてゐるさうだね。……然い、夜風だ。これでも春かい！」

ハンシヤンは窓を閉めて元の席へ戾つた「こいつがシオン運動の根本の信仰だといふことだね」

「國を失つて民族ばかりを殘し、その[illegible]た民族が、然も素晴らしく優秀で、世界中の國を滅ぼさうとしてゐる！この猶太人の恐ろしさよか」皮肉屋のダンヌが皮肉の調子で云つた「エチソンはあの通りの說明をして、世界中の人間を[illegible]にし、[illegible]になつたので[illegible]人間どもは、[illegible]になり、[illegible]になつたので[illegible]になり、[illegible]になつたので[illegible]になり、陰險になつたので好戰的となり、好戰的になつたので陰險になり、陰險になつたので好戰的のくせに平和々々と喚ふやうになり……」

「おい／＼何處まで飛んで行くんだい」

ハンシヤンが揶揄的の若笑ひをして、さうダンヌに注意した。

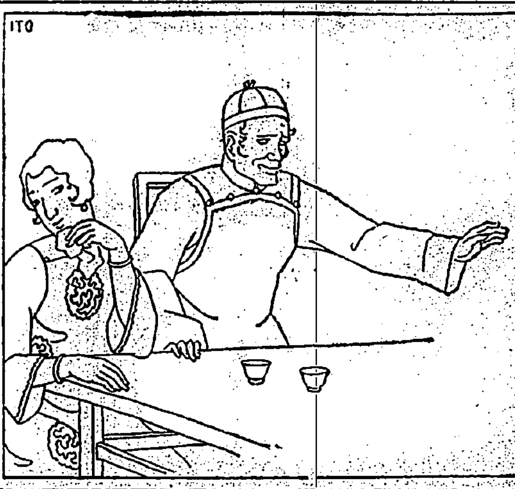
「天上界へでも飛んで行きさうだな」

「その天上界で思ひ出したが」とイービーがニヤ／＼笑ひ乍ら云つた「猶太の奴等へ天上界から、救世主つて奴が降つて來る前に、我我の國へも天上界から、救世主を降らせてくれるといいが、何時降らせてくれるんだらうな」

「天上界から降りやアしないよ」詩人のチングが空想的に云つた「ダットさんの愛人が飛んできてくれるのさ」

するとみんなは無邪氣に笑つて揃つて洋子の顏を見た。

洋子も思はず笑ひ出し、可成りテレたやうに顏を反向けた。



「馬鹿野郎！」

とダットは怒鳴りつけた。

しかしその聲は愉快さうであつた。

「我々の仲はそんなものぢやアないよ」

それからダットは氣の毒さうにテレてゐる洋子へ殊勝らしく云つた。

「こいつらとても野蠻でね……つまり蒙古の韃靼鬼なので……。おーい狼ども、あやまれ／＼」

併し誰もあやまらなかつた。

ダットも別に咎めなかつた。

その時不意に戶外にあたつて、銃聲が二發ほど烈しく起つた。

◇萬なかだち◇
求職一件 一回 [illegible]
其他 一回 [illegible]
[illegible] 名 [illegible]

賣家 [illegible]

賣家 住宅向、[illegible] 新榮町一ノ五 電一七三[illegible]

分割貸地 [illegible]

電話 消 [illegible] 電三六二六

思給 [illegible]

男 女 サック
男子專用珍具 女子專用珍具
[illegible]
あかぎ玉 精進堂藥院

シンパン 硯橋のオゾンパイプ 特許式
登錄商標
[illegible]
大阪 [illegible] オゾン商會

(醫家ニ謹告) 日・英・米・加奈陀・愛蘭・專賣特許
A OAOAO アーオー AOAOAO
肺結核ノ初期
肺結核ノ中期
外科的結核
眼科的結核
泌尿生殖器結核
肋膜腹膜炎
皮膚結核
氣管支喘息
痔瘻其他
發病豫防
無害確效
[illegible]

有馬、青山、大裡、三醫學博士創製
結核 免疫 治療 豫防 診斷 新劑
日本國內の成績(各國專賣特許)

九ミリ半小型活動寫眞機
パテーベビー
安價にしてよく寫ること世界第一
普及型映寫機「キード」 29圓
[illegible]
大阪 [illegible]

ワイシヤツ カラー
春物各種品揃
[illegible]
リキシヤンシヤツ
大阪 [illegible]

痔疾一般
アリヘミン
內外痔核の炎症、腫脹を去り、疼痛をしづめ、出血を止める效果の顯著確實なるは實驗醫家の報文に徵して明なるところにして從來無比の良痔劑と稱せらる
坐劑 5個(挿入器付) ¥1.10
軟膏 25瓦入 ¥1.00
外に大量入各種あり
三共藥品
東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・新竹

威權の脚氣藥
オリザニン
(ヴイタミンBの世界的始祖)
一、脚氣一般に
二、病中病後の食慾不振に
三、榮養增進に
四、姙娠嘔吐に姙娠便秘に
五、人工榮養兒の榮養不良に
スポーツマンの疲勞豫防に盛に賞用せられつゝあり。
類似品に注意を要す 粉末・錠劑・液劑・注射液各種
三共藥品
東京・室町 三共株式會社 大阪・臺北・新竹

腸疾治療及豫防劑
ラクトスターゼ
腐敗醱酵に因する腸カタル其他の腸疾一般に特に乳兒の綠便、消化不良、下痢諸症に最も良效あるを知らる
2000氏に上ぼる多數醫家の實驗批判を有す。味微甘、無害性にして應用安全。
錠劑50錠100錠 粉末28瓦其他大量入各種あり
三共藥品
三共株式會社 東京・室町

二酸化チタニウム配合
クラブ白粉
白色・肌色 水色・桃色

停戰協定問題に關し
我政府の最後的訓令
十八日重光公使にあてて

【東京十八日發電通】政府は上海に於ける停戰協定問題に關し十八日左の最後的訓令を重光公使宛發した

一、日本政府は日支間に既に豫備的諒解を得た左の三原則に基き停戰協定を取極めるに決した

（イ）支那軍は現在の駐兵線より進出せず

（ロ）日本軍は租界に撤退する但地域狹隘のため一部は上海呉淞の線に駐屯す

（ハ）日支及中立國官憲に依り聯合委員會を組織し前記三項の實行を監視し且つ日本軍撤收後の該地域の警備に當る

二、日本政府は右停戰協定が二月二十九日の聯盟理事會決議及び三月四日の總會決議に基けるものなるにより右協定成立後引續き上海の平和確保の永久的措置に關し圓卓會議の開催せらるべきを信ず依つて停戰協定成立に際し其旨表明すべきこと

この結果今明日中に停戰に關する正式會議が開かれるであらう

停戰交涉の進展に
何等曙光見えず
公使館でも見當が付かぬ

【上海十八日發電通】停戰交涉は昨夜より今朝にかけ何等進展の跡見えず、本日午後又は夜になつて聯盟案第三項に關し意見交換が行はれるかも知れぬ、公使館でも今の所何時會合するか判らぬと稱してゐる

支那側の露骨な
逆宣傳に食傷氣味
聯盟調査委員も目覺む

【上海十八日發電通】聯盟支那調査委員等は支那側の露骨極まる逆宣傳に食傷氣味で事實に根據せる[illegible]ある我說明を漸次諒解する傾向見え、支那が組織ある國家でないことに目覺め、支那の實際情勢調査が第一急務なる事を理解した模樣である

[illegible]司令官は十八日午前十時、松岡[illegible]氏は同十一時すぎそれぞれカセイホテルにリツトン卿を訪ひ意見交換を爲した

海軍陣歿者の
盛んな慰靈祭
上海西公園で擧行

【上海十八日發電通】海軍陣歿將士の慰靈祭は十八日午後一時から西公園內大廣場で盛大に擧行された、第三艦隊の戰友を初め參列者二千餘名に上り夕刻に至るまで參拜者は續けられた

リツトン卿と
意見を交換

【上海十八日發電通】野村第三艦[illegible]ることは出來ないと述べた

經過詳報

【ジユネーブ十七日發電通】本日の十九國委員會經過詳報左の如し

議長ハイマンス氏は上海における戰鬪は殆ど停止されたと公式に聲明し、之に次で佐藤代表は[illegible]四千の日本軍隊は上海から撤退を開始した旨を宣言し上海における休戰交涉の條項に就ては正確なる報道を得ないが日支兩國の間に根本的意見の相違があるものと了解してゐるが結局成功するものと信じてゐると述べ、顏支那代表は休戰は飽くまで純然たる軍事的基礎の上に置かるべきで、政治的條件を附帶せしむべきものでない、然るに日本側はボイコツト停止に關し特殊の條件を附して居るが、之は到底支那の承認し得ないものである、又重光公使は調査委員が支那から引揚げた後の狀態を調査報告せしむることを提言してゐるが、之は聯盟總會の決議條項に反し支那は斯くの如き特殊の管理を承諾す[illegible]

綏中を襲擊
我守備隊に擊退さる

【天津十八日發聯合】昨日午前支那正規兵、便衣隊約五百名は山海關錦州間綏中を襲擊し、我守備隊は交戰十分間にして敵を擊退せしめ目下追擊中

馬賊は潰走

【奉天十八日發電通】十八日午前六時十分安奉線通遠堡に約三百の馬賊襲來し我守備隊、警官隊、在鄕軍人團總出動し防戰に力めたが苦戰に陷り死者三名、重傷數名を出し鐵道聯隊が應援を加へた結果馬賊は死體七を遺棄して潰走した、急報に依り鳳凰城、雞冠山より救援隊急行目下馬賊を追擊中である

鞍山守備隊が
救助に急行
拉致された久留島氏の
身邊に危險あるまい

【奉天十七日發本社特電】久留島武彥氏の子息である鞍山製鐵所探礦課長秀三郎氏は探礦隊の苦力頭をしてゐた吳國璽が馬賊の頭目となり鞍山附近を荒してゐるので之れが懷柔のため出向いたが、十七日朝八時鞍山北一里半の三家子で吳の部下に襲擊され人質として拉致された、急報に依り鞍山守備隊は午後二時出動した

◇

【奉天十八日發電通】鞍山、旺盛堡西北方に於て十七日午前八時馬賊のため拉致された鞍山製鐵所探礦主任久留島秀三郎氏に付きその後消息判明せず、市民は一大疑惑に包まれてゐたが、昨日午後九時半製鐵所福永次長より左の如く電報を發表した

久留島氏は用務を帶びて鐵礦坑に出張、同市より約三里を距てる千拉山子に同氏の西部下鐵坑の苦力頭吳國璽と稱する者を尋ねて行く途中、吳國璽の部下に捉へられたもので、當所よりは直ちに人を派して調査中だが一時半頃久留島に隨行せる支那人の一人が米島の手紙を持つて來たとの報があるから、匪賊は多分金錢の要求を目的とするもので同氏の身邊には危險なきものと認める

貸金の催促から大喧嘩

【基隆電話】基隆市入船町三の二〇李炎（三五）は自分の妻が同地張[illegible]秋（[illegible]）に五圓の貸金があるのを知り、十七日午後五時半頃張が自宅前を通り合せた所を呼止め催促したが、遂に喧嘩となり、李は顏面に全治三週間、張は左頰に二週間のそれぞれ重傷を負つたに、屆け出により同地派出所員が漸く取鎮め目下基隆署で雙方取調べ中

ガス爆發して
十名死傷
平壤海軍燃料廠
栗里第三坑で

【平壤十八日發電通】本日午前二時海軍燃料廠平壤鑛業部大同郡栗里第三坑區の一部に瓦斯爆發し[illegible]作業中の鮮人坑夫六名は死亡三名は大火傷を負つた、折柄、德山より燃料廠長吉岡保貞中將來壤中なりしため大騷ぎを演じた

第二聯隊長
けふ著臺
臺南赴任期は
今の所未定

村上新臺灣步兵第二聯隊長は十九日外山新臺灣守備隊司令官と同船にて著臺するが臺南赴任時日は今の所未定である

知事市尹の
歡送迎會開催
昨日鐵道ホテルで

中瀨臺北州知事、西澤、內海新舊臺北市尹の歡送迎會は十八日午後四時から鐵道ホテルにおいて盛大に催された、從來の例によると新知事、新舊市尹がお行儀よく三人並んでお祝やらお別れやらを受くるを例としてゐたが今回からは堅苦しい此慣例を破つて三人の[illegible]行郷をやめ各自隨意に挨拶を交換した、定刻五百餘名大食堂、南北食堂に分れて着席するや小宮元之助氏は發起人を代表して中瀨、內海、西澤三氏に對する懇切なる歡送迎の辭を述べこれに對し右三氏からそれぞれ就任、訣別の辭があり斯くて開宴となり、吉鹿善次郎氏の音頭で先づ大食堂において乾杯をなし次で南北兩食堂で乾杯し同五時過ぎ盛會裡に散會した

新知事、市尹
官民を招待
廿二日ホテルに

臺北市民其他各方面の歡迎會を受けた中瀨臺北州知事、西澤臺北市尹は來る二十二日午後三時から同四時までの間に返禮の意味において鐵道ホテルに官民を招待茶話會を開催する豫定である

臺北州知事
事務報告聽取
十九日頃から

中瀨臺北州知事は十八日も午前中新任の挨拶廻りをなし正午は州食堂の歡迎午餐會に臨んだが都合に依つては十九日頃から州廳內務、警察兩部の事務報告の聽取をなし兩部長の赴任までに總て之を濟ませ[illegible]後適當の時期に州管內の初巡視に出掛くる豫定である

內海知事
廿二日赴任

【新竹電話】內海新竹州知事は二十一日午前一時四分著列車で赴任の豫定であつたが二十二日午後一時四分著列車に變更された

新舊團長の
訣別と推戴式
臺北市聯合
青年團で

臺北市聯合青年團は二十日午後三時から樺山小學校內において內海前團長の訣別式並に西澤新團長の推戴式を擧行することとなつた

暗殺團が狙つた
名士十一名と判明
一味は共同正犯と看做して
殺人罪として起訴か

【東京十八日發電通】血盟團事件については小沼、菱沼外十六名の關係者を檢擧して取調べてゐるが彼等は井上日召を中心に學生數名を加へる二十名が血盟し、內十一名が暗殺隊となつて直接行動の任に當り、第一期の實行者は古內、小沼、菱沼、黑澤、田中、田倉、第二期は田元、池袋、森、堀と決定、狙はれた巨頭は井上、團以下十一名に上る旨判明した、その大體[illegible]いてゐる、血盟團の取調べが一段落を告げるを待つて來週一杯位にして檢事局に移される豫定であるが、馬澤、古內、田倉、田中、池袋、須田、四元等の一味も全部血盟團の一味殺人として共同正犯と看做し、檢事局では何れも一律に殺人罪（既遂）として起訴する方針で、殺人又は未遂罪として起訴せぬ方針であると

日銀が來月中旬
第二次利下げ
日步一厘程度

【東京十八日發電通】十八日英國銀行の第三次利下の發表に依り世界的低金利の趨向漸く濃厚ならんとしつつあり、之が我國金融界に及ぼす影響は金再禁止の今日では極めて微弱であるが金融界の氣運は金利低下の氣運を作りつつあり從つて第二次日銀利下げも注目を惹くに至つた、勿論利下の時期にてはコール步合の如き金融の一部面においてのみ金利低下の傾向が現はれ一般の貸出利率は未だ低下するに至つてゐないけれど第一次利下に於て從來の非常主義を捨て一部的金利引下を行つた日銀は內外の經濟事情に鑑み努めて來月中旬までには指導的見地に依り第二次利下を行ふに至るべくその引下率は日步一厘程度に留まるものと見られてゐる、又市中銀行の協定預金利率も日銀のこの態度に依り努めて低下を免れず其實的問題となるのは日銀第二次利下實施と同時にあるものと見られてゐる

臺北二高女專修部
生徒募集

臺北第二高等女學校の和裁專修部（裁縫手藝科）は生花茶道に公民科等を加へ新學年を四月十一日開始するにつき志望者は三月中に申込んでほしいと、なほ修業年限は普通科一年高等科二年、同科卒業生は二回其他は三回、願書及規則書は同校事務所に申出のこと

全島を遍歷して
一般の喜捨を獻金
臺北泉町の高橋氏が
島都をすまして南部へ

[illegible]を全部獻金しやうといふ美擧があ る。それは臺北市泉町一の一高橋兵吉氏であるが同氏は二十餘年間[illegible]の工場に勤め昨年退職した[illegible]市內門町弘法寺の御詠歌講師として[illegible]として全島を[illegible]一個人として全島を遍歷して[illegible]を求め一月二十五日から先づ臺北市內[illegible]を初めた[illegible]滿洲、上海事變に依り[illegible]度一人となつて中南部に向つた、[illegible]中南部各地でも各寺院或は御詠歌講の助力に依つて一圓でも多く喜捨を集め獻金したいと出發前に語つてゐた（寫眞は臺北を去る日獻兵隊前で中央が高橋氏）

資本金 壹千萬圓
社長 川崎肇
帝國火災

刑務所內にも
熾烈な祖國愛
共產黨被告までが
思想轉換の記念に獻金

【東京十八日發本社特電】最近各刑務所被收容者からの獻金激増し、十七日も豐多摩刑務所から五百六十四人分百九十三圓八十一錢が陸軍省に獻納されたが、その中に共產黨の被告田中忠四郎が[illegible]としてお國のためであるとの意味で[illegible]ものである[illegible]

陣營具

[illegible]

『好色一代男』を
佛語に飜譯
フランス大使館の
書記官の手により

【東京十八日發本社特電】江戶文學の中で人物として名高い井原西鶴の「好色一代男」は[illegible]フランスのモウパッサンの小說と比較されるが、此の度フランス人の手によつて佛語に譯され近く出版されることになつた、江戶時代の所謂好色文學がフランス文壇に乘り出すことはこれが初めてでその反響は頗る大きいものがあらうと期待されてゐる、西鶴物を完全に佛譯するこんな大事業が素人でなく佛大使館のボルマルシヤン書記官であることは[illegible]に値する、同氏は日本在留二十年日本語の巧なことは寧ろ意味の通じ[illegible]い程で、約二年の努力の結果一代男を一言一句も洩さず全部を見事に飜譯してしまつた、此の飜譯は元祿時代の原本そのままの裝幀で紙も日本紙、挿繪も昔のものをそのまま使ふことになつてゐると云ふ豪華版で相當高價な限定出版にするとのことである

法廷侮辱罪
愈よ活用
極右派も引ツ懸らう

【東京十八日發本社特電】かねて立法當時その一部が世間に現れて大問題を惹へた例の「法廷侮辱罪」は其後法制改正委員會で刑法中に取込むこととなり、下調査中の所愈々現行各條中の第六章にこの規定を挿入することに決定し、[illegible]第六章は「公務を妨害する罪」[illegible]

長官官邸で
練習する岩井少年
ピアノのある家庭が
少いので困る…と

本社三階講堂に於て開催される岩井貞雄少年の木琴演奏會は十九、二十の兩日に亙つて行はれる譯であるが十六日より太田總務長官官邸に於て親子水入らずで盛んに練習してゐる、父君貞雄氏は[illegible]

臺北第一師の
卒業式

臺北第一師範學校第五回卒業式は十八日午前十時より同校講堂で[illegible]臨席の下に擧行、公學師範部、演習科[illegible]

石川欽一郎畫伯の送別畫會

多年本島に在つて洋畫の指導をして令名のある石川欽一郎畫伯は近く本島を去るので臺北一畫會では同畫伯の爲め本月十九、二十、二十一の三日間午前八時から午後五時まで市內泉町總督府舊廳舍で送別畫會を開く事となつた

臺灣山林會の總會

社團法人臺灣山林會は十八日午後一時から總督府二階會議室に於て第四回通常總會を開催した

岩井少年の
木琴演奏會
十九、二十日の兩度
本社講堂で

既報グラフ部主催岩井貞雄少年父子の木琴演奏會は十九、二十の兩日午後六時半から本社三階講堂で開會するが兩夜の演奏曲目は左の通りである

一、デイツトリツヒ編　ロングアゴー變奏曲
二、リスト作　ハンガリヤ・ラプソジー（第六）
三、ストーペー作　モツキング・バード
四、クライスラー作　ダンボリン・シノアー（支那の鼓）
五、クリユーゲル編　ウイリアム・テル撰曲
六、サラサーテ作　ゴイネル・ワイゼン
七、メンデルスゾーン作　コンツエルト（第三樂章）
八、リスト作　ハンガリヤ狂詩曲（第二ラプソヂー）
九、ゲルダルト作　スパーバ温泉の思出
十、[illegible]行進曲
十一、[illegible]行進曲　以上

淡水河畔に
住宅地を計畫
新莊郡で十二萬甲の
市區計畫を樹つ

新莊郡守は管內臺北橋畔三重埔字[illegible]は臺北市郊に於て最も高燥にして且つ淡水河に沿うて眺望よく住宅地として好適なるに着眼し種々調査の結果今回愈々同地十二萬甲步の市區計畫を樹て去る十三日三重埔派出所樓上に於て各地主と懇談を遂げ賛成調印を得て直ちに街路敷設に着手する事となりたるが此の新設街路は臺北橋西詰新莊街道より南へ直角に五間幅道路七線を入るるもので[illegible]工事を急ぎ茲二ケ月間にて完成する[illegible]と云ふ

傷害犯麥寶金
檢察局送り

三月十二日午後十時頃內緣の妾王氏紅春（二一）の變心を憤り臺北市太平町二丁目一七番地の妾の寓家で姙娠九ケ月の妾の腹部他七ケ所に鋭利な士林ナイフで突き刺して瀕死の重傷を負はせた淡水郡淡水街字新店四八番地麥寶金（三[illegible]）に關し北署[illegible]で取調べた結果一件關係書類を完成したので十八日午後身柄と共に檢察局へ送致した

曹洞宗中學林
卒業式

東門町曹洞宗中學林では來る二十二日午前十時より第十三回卒業式を擧行する、同卒業生中七、八名は內地の多々良中學第四學年へ編入に決した

△公學校乙種本科正教員養成講習科　落口茂、西山熊一、福元重[illegible]、小山田輝一、島田金吾

學士會支部で
總會開催

學士會臺灣支部では二十三日午後四時半から鐵道ホテルに支部總會を開き臺北帝大本年度卒業生の歡迎會を催す由

農林專門部
入學者

臺北帝大農林專門部に十七日附入學を許可されたるもの左の如し、ABC順（×印は無試驗檢定合格者）

農學科　原口辰夫（埼玉）[illegible]

林學科　天野三郎（愛知）[illegible]

基隆中等學校
志願者數

【基隆電話】基隆市では本紙十八日朝刊に臺北第一女學校の入學志願者が百六十名で[illegible]

バザー
ファロス和洋裁縫研究所生が
本社講堂で

ファロス和洋裁縫研究所では[illegible]三日午前九時より本社講堂にて[illegible]

府米穀檢査所
出張所の異動

[illegible]

ビクター演奏會

[illegible]

今日の催し

[illegible]

何が彼女を殺したか
[illegible]

漢文臺灣日日新報

衆議院開本會議
正副議長仍以政友獨占

十八日東京電。與黨政友會。獲得三百三名絕對多數。入政友會第六十一帝國議會。乃于十八日召集。以滿洲。上海兩事件費之承諾爲諸題。會期僅五日間短期臨時議會。卽自二百七十二名落下百四十四名之野黨民政黨所痛惜者。以臣係問題爲劈頭。金再禁止問題及通貨膨脹問題。上海事件。外交問題等。傾注主力。將放攻擊互彈。與黨之絕對多數。亦發端于內相問題。黨內內紛表面化因野黨攻擊。生出如何波瀾所難期。事前既含一沫暗影。惟于國民凝視之間。展開朝野攻防戰。十八日午前十時二十分。最初召集振鈴。議長席前面中央至右側與黨政友會議席。占全議席之三分二。民政黨並居于與政友會席。左隅仍爲第一控卒組。振鈴時野黨一邊陸續入場。早示有鬪志。次與黨一邊亦入場。新米代議士悅顏。其被注目。十時半。田口書記官長就議長席。依議院法第三條第二項。告以正副議長之決定。卽就議長席。由是直入選擧正副議長候補者。議長候補者。投票總數四百四十票。其中有效投票三百八十七票。無效（白票）三票

二九〇　秋田　清（政友）　二二六　宮古啓三郎（政友）
二二四　向井　倭雄（政友）　一四一　高田　耘平（民政）
二三七　頼松　重治（民政）　一三六　佐藤　正（民政）
六　安部　磯雄（社民）

以外板野友造。木村清治。濱田國松。伊藤仁太郎。山本條平。小川松壽。大竹貫一。中野寅吉各一票。因是秋田清。宮古啓三郎。向井倭雄三氏。各因三百三十一票之過半數以上。當選議長候補。續行選擧副議長。

衆議院議事日程
經開交涉會決定

十八日東京電。衆議院。十八日午前十時。開交涉會決定議事日程如左。

一、議長、副議長選擧。選擧第一候補者。不爲決戰投票。

一、明十九日午前十時開會。對新議長就任敍禮。代表衆議院。最年長者祝詞。終決定各部屬。部長及理事互選。

一、二十日午前十一時。於貴族院。開院式。次勅語奉答文議事。對滿洲。上海出征將士感謝文決議。至院委員長及各常任委員長選擧。

一、二十一日兩院休會。二十二日至二十四日議事。

一、二十五日午前十一時閉會式。

西園寺公
十八日歸興

十八日東京電。西園寺公爲時局重大。五日上京。會見犬養首相。若槻民政總裁以下朝野有力者。就內外情勢。聽取報告。茲因時局已見一段落眼光。十八日午前十時。發駿河臺本邸。同三十分發新橋驛列車。赴興津座漁莊。

貴院部長

十八日東京電。貴族院各部部長如左。

第一部　侯爵　蜂須賀正韶
第二部　侯爵　大隈　信常
第三部　侯爵　大久保利武
第四部　侯爵　細川　護立
第五部　公爵　鷹司　信輔
第六部　子爵　野村　益三
第七部　侯爵　中御門經恭
第八部　侯爵　佐々木行忠
第九部　伯爵　奧平　昌恭

外山新司令官
十九日抵任
受諸部隊迎接

外山新臺灣守備隊司令官訂本十九日下午二時五十五分列車。抵臺北驛。自驛前乘馬。驛前有步兵第一聯隊儀仗隊。而表町透博物館。至總督府前。則有步兵第一聯隊。及山砲大隊等堵列。司令官受諸儀禮。入偕行社。同三時半。在同社受幕僚及相當官伺候云。

十九國委員會
在壽府詳報經過

十七日壽府電。本日十九國委員會之經過詳報如左。開會劈頭。議長試曼氏。以上海戰鬪全停止。公式聲明。次佐藤我代表。宣言一萬四千日本軍隊。由上海開始撤退。而就「上海休戰交涉條項。雖未有正確報道。而日華兩國間。諒解有某種意見相違。結局信能成功」。顏中國代表「休戰必以純然軍事的基礎上者。而非可附帶政治的條件。然日本一邊。關抵制終熄。附特殊條件。則究非中國所得承諾。」又重光公使。提言調査委員。于中國引歸後之狀態。調査報告。然此有反聯盟總會之決議條項。中國言不能承諾爲是之特殊管理。

殖產局技師
罷官六名
尚有一名未定

殖產局。依前內閣行政整理方針。整理技術官六名。姓氏列左。山林課黑澤氏。礦務課六角氏。營林所福本氏。矢田貝氏。檢糖所。管野氏。新竹州。島田氏。其中福木管野兩氏。陞進爲勅任官。其外尚欲整理一名。不久將決定發表云。

猪股前知事
按搭廿一日
便輪歸去

猪股前新竹知事。去十六日午後一時。集州廳員於會議室。敍離別之辭。木原內務部長。代表一同答辭。猪股氏。十七日。交卸印綬後。午後四時。臨席於公會堂新舊知事之歡送迎會。按二十日。携眷發新竹。搭乘二十一日基隆出帆之吉野丸輪船。陸還內地云。

內海知事
十七日赴任
廿二日挈眷

內海新竹州知事。十七日午前十時三分。偕至桃園出迎之兩部長及民間代表鈴木。松橋。鄭神寶三氏同車著新。驛站有猪股前知事。身著燕尾洋禮服。並其他官民百餘名。並市內各學校生徒。排列於驛前出迎。新知事在州廳少憩。後乘托摩車往神社參拜。歸至知事公室。受關係高等官敍禮。十一時起。召集職員於州會議室。爲新任敍禮。又與前知事々務引繼。正午受州食堂國員招待。開歡迎午餐。午後迴巡市內各官衙。午後四時起。臨席新舊知事之送迎會。翌乘午後九時半發列車歸北。按二十二日携家族一同來新赴任云。

北華及大連方面
高雄載出貨旺盛
輸出明治與鹽糖之砂糖

北華大連方面而出貨旺盛。由高雄起點之天津。大連行船舶。每航滿載一節。已如前報。來二十日出帆之盛京丸。亦擬滿載青島天津、大連行砂糖二千六百四十噸外。布紅毛土、果物、雜貨等。同船將豫備石炭起水。在同處載貨。又十六日高雄出帆之第二蓬萊丸。積載大連行之明治白糖二千五百二十五擔。分蜜糖二萬二百四十八擔。鹽水港。大連二千噸。近亦準備。載出大連方面砂糖。蓋因新國家之建設滿洲事情安定。故糖載出如是。此時停滯之各製糖會社砂糖。均得載去。化爲現金云々。

臺灣教育令改正
實施期延期八月

十八日東京電。臺灣教育令改正。初擬自四月一日實施。嗣因樞密院關係。于四月一日內趕不及。豫定將實施期。延期于八月。

臨時議會十八日召集
貴族院開會五分成立

十八日東京電。第六十一臨時議會。召集日之十八日。貴族院依例以柳村家治氏（研究）午前七時四十八分爲先頭。續々登院。九時五分。侯速定員。德川議長宣告開會。言諸君議席照所署號。次將去九日任議員之久邇邦久保（子爵）及新議員九名。紹介于諸君。德川議長　告以各部部屬。依本院規則第六條第二項。豫爲前議會部屬。次就各部屬之補缺。依本議院規則第九條第二項。于議長指名。乃爲補缺指名。由是本院成立。遂將通告政府及衆議院。開會五分。同十分散會。議長受當貴族院成立之旨。通告政府及衆議院。

臺灣產協
竹支會行事

臺灣產協新竹支會主催。訂十九日上午十時起。在州廳會議室。召集五十三之產組理事列席。開產組聯合第十回總會。報告昭和五年度決算。次議七年度豫算。併由此豫算案。實施之七年度事業。外爲傳示注意事項等。又翌二十日上午九時起。則由希望者參加—問產組—實務競技會。出演競技。分珠算簿記兩部。終由審查係員採點。決定優劣。

大武崙四村落迎神
決議不請關渡媽
因關渡宮擅變更期日

基隆市管內。大武崙。木山。牛稠港。仙洞四村落每年以舊曆四月初十一十二十三日。迎基隆慶安宮。及關渡宮兩媽祖遶境爲多年老例。代表者張春氏等。經已漸爲準備。不期本年關渡宮之當事者。許紹勳氏。欲指將前記例日。變更與金包里方面。而對大武崙等四村落。欲新定期日。問其原因。爲金包里。乘年賽會之時。金包里丸沉沒。觀客溺死百餘名。以爲不吉之日。欲易與大武崙等處。然大武崙方面。從來例日。若被變更。則有影響慶安宮之期日。並其他種々關係不能容易變更。雖與許紹勳氏交涉。奈許氏本居住金包里。必欲擁護鄉土之人。終不容其交涉。故大武崙方面各代表。乃決議迎神例日。斷然不變更。若關渡宮當事。必欲擅自變更期日者。暫不請關渡宮之媽祖參加也云。

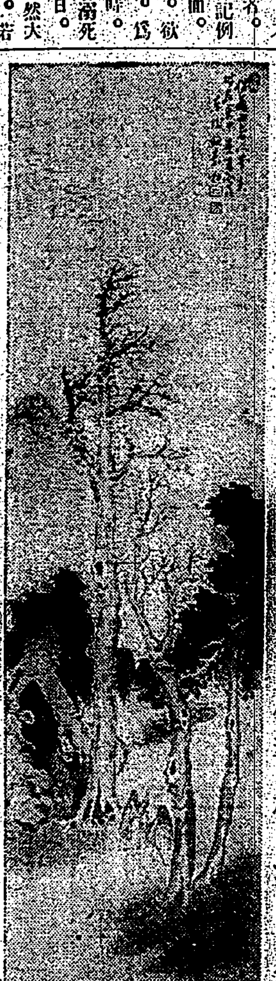
澎湖本島間
無電修理
今明日中完成

馬公特電　十八日發。南洋丸。既如所報。自去日來從事於澎湖。臺灣本島間之海底線修理。至去十七日午後五時。漸得假通信豫定今明日中。可得完全通信云。

臺北各校
卒業式彙報

△第三高女　同校卒業式。十八日午前九時舉行。[illegible]……東街長陳純精氏謝辭。卒業生總代答辭。十一時式畢。

△龍山公　第十二回卒業式。經十八日午後一時半舉行。一同著席後唱君代歌。谷垣校長奉讀勅語。卒業生授與證書及賞品。卒業生男九十五名。女四十八名。成績優良賞十四名。六年皆勤賞十名。市尹代理守田視學。對李家和、郭文質、許氏美女授與市尹賞。並爲訓示。保護者會長呂阿昌氏祝辭。卒業生總代許氏美女答辭。唱歌後閉式。



十九日起三日間在稻江大家餐館開個人展

施壽柏氏山水

太平永樂公
兩校卒業式

臺北市太平永樂兩公學校卒業式。十八日午後二時舉行。市尹代理千葉教育課長。並來賓父兄等。多數臨場。一同既著席。依例舉式。赤羽校長對卒業生太平公本科總代連清海。永樂公高等科總代陳鉅勳。一括諸書授與。並爲有志告詞。次千葉市尹代理。對左記成績優良者。太平公　陳華墩。陳乃桑。莊廷碧。馬蝦仔等四名。永樂公　陳鉅勳。林明娥兩名。各授與市尹賞。續爲懇切訓示。次來賓祝詞。卒業生總代林明娥答詞。李家庭合副會長敍禮。至近三時半閉式。又本年卒業生二百三名。其中上級學校入學希望者。太平公二師八。二中二十四。臺北商業二。工業十九。宜蘭農林一。商工一。基隆中學一。計五十六名。一面永樂公校高等科。希望上級學校者。高等科一二年。高校一。二師一七。二中六三。北商一二。工業三九。宜農九。基中二。淡一中。商工六。計百四十九名。

嘉商工補畢業

公立嘉商工補習學校卒業式。去十七日午前九時。開於同校講堂。來賓多數列席。此回卒業生。商科三十名。工科八名。昭和七年度豫定收容。商科五十名。工科二十名。四月八日。入學試驗。同校舍新築。已計畫就緒。近將於山下町方面。著手興工云。

河野新莊郡守長男
出獵誤射中已胸
昇往竹東醫院治療死去

臺北州新莊郡守河野十郎氏之長男。河野哲夫。年十九。臺北一中四年生。與新竹市東門。鈴木五升氏。去十七日午前七時。同作出獵于竹東郡橫山庄頭分林方面。河野執銃一挺。分路搜索鳥獸。下午二時頃。鈴木氏欲歸。在附近呼河野。却聞有悲鳴之聲。及馳往視之。却見河野。自斷崖欲踏下河畔時。誤將已銃。射中胸部。正苦悶中。乃急爲扶乘臺車。到竹東醫院治療。同三時二十分。傷重死去。據聞負傷之處。在右胸部。爲貫通銳創。約有一錢銅貨大。目下由馬淵警部補召喚鈴木氏。取調當時狀況云。

羅東郡學校
卒業式日程

羅東郡下。本年三月。小學校及分教場卒業式日程。於去十六日發表如左。又卒業式當日。菱沼郡守或今井庶務課長。並岡部視學。輪番臨場。番地太平山小學。二十日午後一時。▲羅東街羅東小廿二日午前十時。▲羅東公廿三日午前九時半。▲羅東女公廿四日午前九時半。▲五結庄三結公。二十二日午後一時半。茅子寮公二十日午前九時半。▲五結公。二十三日午後一時半。▲利澤簡公二十四日午後一時半。▲三星庄三星公二十二日午前九時半。▲三星小二十二日午後一時。▲紅柴林分教場。二十四日午前十時大洲公。二十四日午後一時半。▲冬山庄順安。二十三日午後二時半。▲冬山公二十四日午前九時半。▲武淵公二十四日午後一時半。

飲料水不便
魚池庄
陳情敷設水道

新高郡魚池庄。自昨年日月潭工事開始以來。料理店。酒場。什貨店其他。非常增加。該庄屬高地。飲料水。非常不便。且有只一日移住該庄。因受飲料水所苦。致遷徙于他庄者。亦不尠其人。爲是該庄對溪水之敷設水道問題。[illegible]。目前陳庄長外數名。訪臺中州土木課。陳情水道敷設急要。顧該水源用電力會社所設司馬按水道餘水。已得電力會社諒解。而土木課。將該水源設計已成。工費約一萬六千餘圓。該庄每年豫算不上一二萬圓。故難於支出。欲全額仰補助。諒八年度得以實現云。

道士兼演遊地獄
徒弟被酒精燒數傷
其家宅置有種々演劇道具

羅東街羅東三十三番地。林安家。年三十四。業道士。去九日受冬山庄掬頭人聘作道場。爲吸一般人氣。是夜誦經而外。大演李世民遊地獄。使其徒弟過火環。因失誤。徒弟被酒精。火燒數傷。幸無生命之虞。此事被羅東郡警察課探知。認爲紊亂地方風俗。去十一日。羅東街林安家。朱粗皮及朱順發諸道士。全部被檢舉于羅東郡警察課。由須藤司法主任。嚴重取締。現尚留置同課內。而警察課。一面搜査其家宅。發覺其家有木製大刀。布景及種々演劇之道具。據聞原因。爲近年來景氣不況。而蘭陽三郡下。道士同業者。互相激烈競爭。故最近案出演劇。以博一般無理解婦人之歡迎云。

有識階級蹶起
請禁道士演劇

右關于道士聚落問題。去十七日下午二時半。羅東水源寺。池川布教師。及街內有志青年。卽陳成岳君。及藍溫其君。速袂赴羅東郡警察課。訪河野警部補。陳述宜嚴重取締。又是日下午七時頃。有羅[illegible]委員外二名。訪高橋警察課長。懇求嚴禁道士演劇。然後退出。

取調乙巡
陸續拘賭者

高雄州鳳山郡鳳山街三角窓派出所。勤務乙種巡査某。前在勤大林蒲派出所時代。雖有種々風評。當時皆受上峰。數回取調。結局證據。難得允實。然至最近風聲再起。月十六日。逢命該巡査。助勤于油尾派出所。和當局開始活動。聞賭賭者數百名。金額將遂三四千圓。賭賭者現已被絡續拘引。留置于郡警察課。目下由佐藤警察課長爲主審。森警部。西岡警部補。佐藤警部補等。在警察課樓上講堂。嚴重訊問中云。

時評

○日華停戰交涉。聯盟調查員不參加。如是會容易發見平和。和解光臨。

○北平組大北民衆救國會。欲多派便衣隊。雖保其不無非乃反拙。欲圖救國。須先講自強。首行告攻。勿敲剝良民脂膏自肥。爲第一公務也。

○英商銀行。又復降利。如是利國之經不能切下。或當受影響促進。

○在京臺灣俱樂部之歡迎總督以下就任者。席間有陳情不宜因政變[illegible]更迭。但不知將依何法而矯正之。

○不景氣至。影響醫專畢業生就職難。其深刻可知。其他更不待論。據聞東大之文科生。大部分無有去處。數十年螢窗雪案。一踏入實社會戰場。不免彷徨四顧。爲大可悲也。

○又不景氣一端。至影響及道士要演劇。徒弟跳火輪。被酒精所傷。無智婦女易欺。火神亦難欺。從而示懲之也。

○無頼蔭受人買囑行凶。宜依治安維持法。處以極刑。不則若輩。不肯歛迹。留[illegible]後。再加以重懲永遷。

北州知事新舊市尹
歡迎送會開于鐵道旅館
來會官民無慮五百餘名

既報臺北州市協賛委員主催之中瀨新知事之歡迎會。及爲臺北前市尹內海氏。新市尹西澤氏之送迎會。去十八日下午四時半。開于鐵道旅館。市中官民及來自郡部者。無慮五百餘名。席定小宮州協議會員。代表發起人一同起立敍禮。歷謝中瀨知事及內海西澤新舊市尹。過去在官功績。表感謝之意。期待將來。其對於是。中瀨知事之謝辭。音吐朗々。言余自先代卽官於臺灣。故關於愛護臺灣之念極切。內海氏。言在任期短。其克繼承前人遺業。保無大過者。一由上司同僚及市中重要官民。指導及援助之賜。西澤氏謙言菲才。乘機託在座官民各位。賜以懇切援助。於是宴開。席終。小宮氏舉杯爲三氏祝。三氏亦返祝。次由吉鹿市協。遂往到南北兩食堂。互祝健康。盡歡五時十五

社會事業協會
開座談會

社會事業協議會。訂十九日午後七時。在教育會館開關于兒童玩具繪本童謠之座談會。是日江藤社會課長州市社會事業關係者。市內幼稚園主任。媬姆。山中圖書館長。力丸助教授等出席云。

臺銀行員
短銃自殺

臺北市東門町人澁谷良雄年四十。去十七日夜在自宅。用六連發短銃。企圖自殺。澁谷係京大經濟科出身者。自昨年八月頃。勤務于臺灣銀行調查課。罹極度神經衰弱症云。

新莊
卒業式期

新莊郡下。各學校畢業式期。決定如左。三月二十二日。新莊小。二十三日。新莊一公。二十四日。新莊二公。五股公。二重埔公。三重埔公。二十五日。和尚洲公。青埔公。大南灣。

畜產總會

臺北州新莊郡新莊街畜產組合。昨十八日午前九時起。在於該街弘德館公會堂。開第一回畜產組合通常總會。附議昭和七年度歲入歲出豫算等所關事宜。

開區委員

新莊郡新莊街區委員。定本十九日午前九時起。開區委員會。

彰化
視察團來

臺北州下煙草酒類小賣人一行約五十名。視察中南部。同業者成績。三月十六日午前十時餘。由南部彰化著。彰化小賣人組合役職員。出爲案內。巡視各商店及諸名所。是夜在當地一泊。翌日北上。

廢墓工事

預編爲遊苑地之彰化八卦山後一帶。沿羊仔崎柴梳嶺山所有墳塋。經二週間前。歸入包辦人之手取掘。然有緣者已收拾殆盡。餘者將視爲無緣墳塋。按本月終。工事全部告竣。

北港
開學藝會

北港女子公學校。於去十四日午前九時起。假北港公會堂。開兒童學藝會。演目分爲二部。凡三十番所演各目。皆受一般來賓讚賞。極呈盛會。

溪橋流失

北港溪之北港嘉義間。及北港東石間兩自動車假橋。因十二日夜來豪雨。溪水氾濫。兩橋皆被流失。一部運轉。暫爲停止。若雨晴當暫以竹筏連絡云。

詩壇

楊旗彩翁六十壽言　黃孝潮

好致期頤壽。長生藥正儲。
賢郎卽醫緩。小子識春潮。
建業千秋重。微言萬里遙。
是詩愧剞劂。且祝杖鄉翔。

送筑客歸梓

一車家具與車書。草々先生返里閭。
食孔吾徒經可考。若秦諸子學嫌踈。
揭來蹤跡爭衡外。惡患文章歷劫餘。
倘有新詩欣互寄。郵筒小贈莫刪除。

起句畫筑客爲人。秦時諸子學術。由來已久。根蒂甚固。未易能剗去之也。　潤菴妄評

津備國理學博士工發明
驅蚊大王
專賣特許
イマヅの蚊取線香
人畜に少しも害なし
（有效期間：[illegible]）
大阪大仁本町　今津化學研究所

飛鷹牌煉乳
煉乳之王
ミルク
美國出品
各處均有出售
莫時爲貨

漢文臺日案內

藥種貿商

壽[illegible]疾[illegible]氏壽藥

雜貨

服地と麻布　京町二丁目　松本商行

學生服・カバン・靴屋　カッパ　太平町二丁目派出所前

廣告

肛門病
花柳病
專門
臺北市表町二丁目（電八八六）
肛門病院